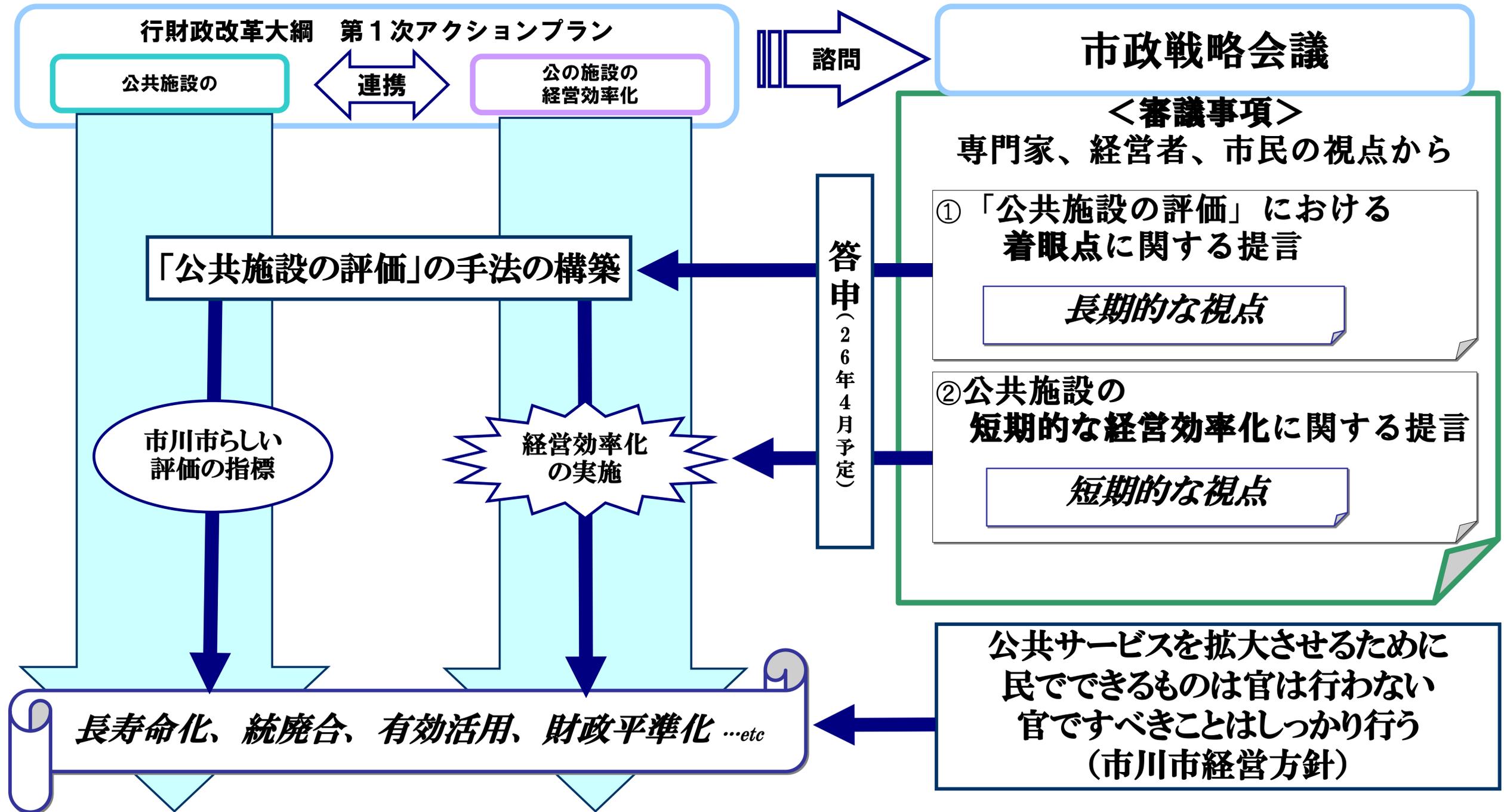


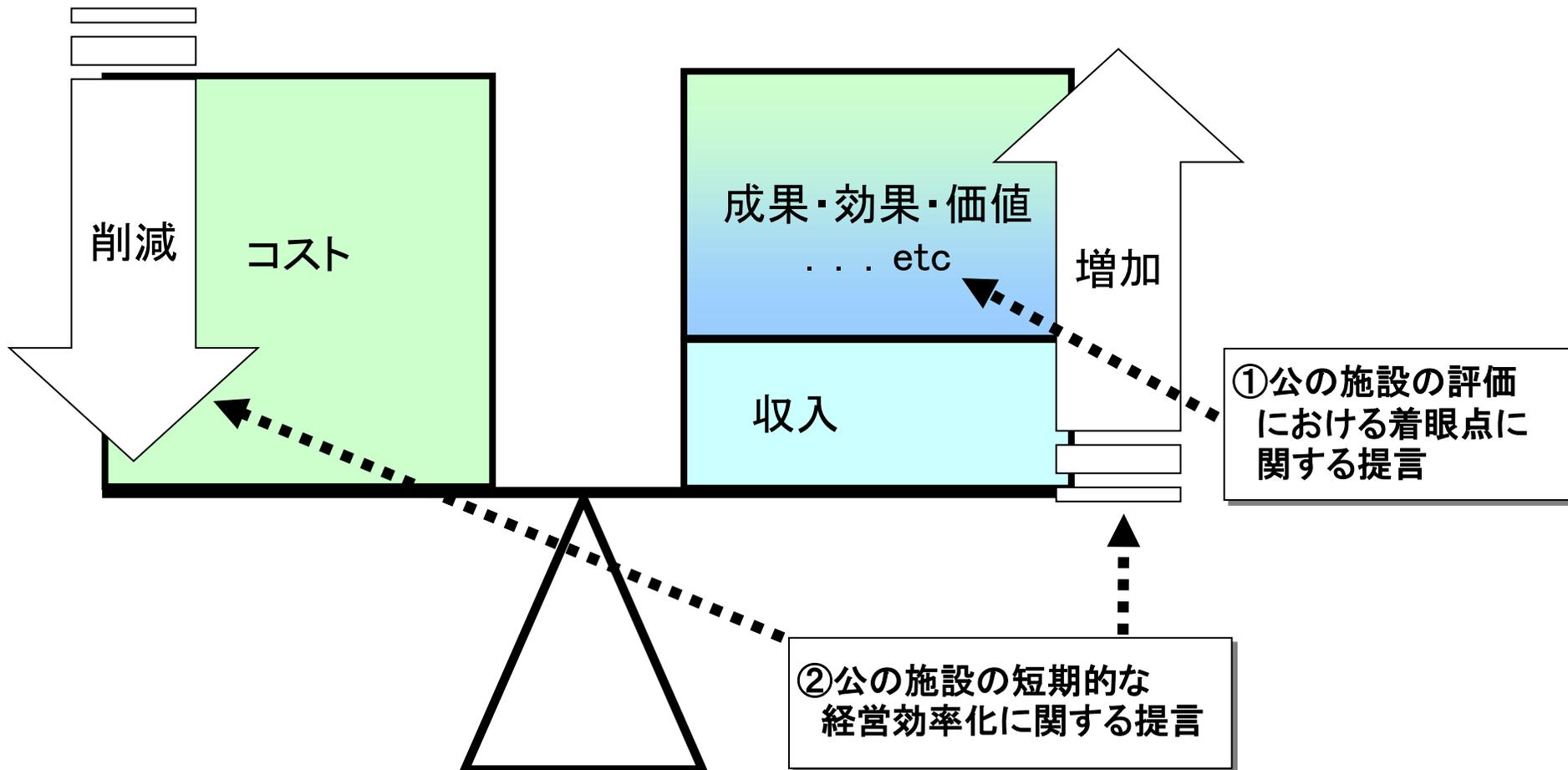
## 公共施設のマネジメントに関する今後の展開イメージ図

### <市川市の公共施設の現状と課題>

- 公共施設の老朽化が進み、大規模な改修や建替などの時期が到来しつつあり、維持保全にかかるコストの増大が予想される。
- 施設の管理運営において、必ずしも行政経営全般の視点から評価・改善が行われているとはいえない。
- 各施設の評価・改善の仕組みや指標が整備されていない。



## 公共施設の比較衡量及び審議イメージ図



## 公共施設の比較衡量及び審議イメージ図(図書館)

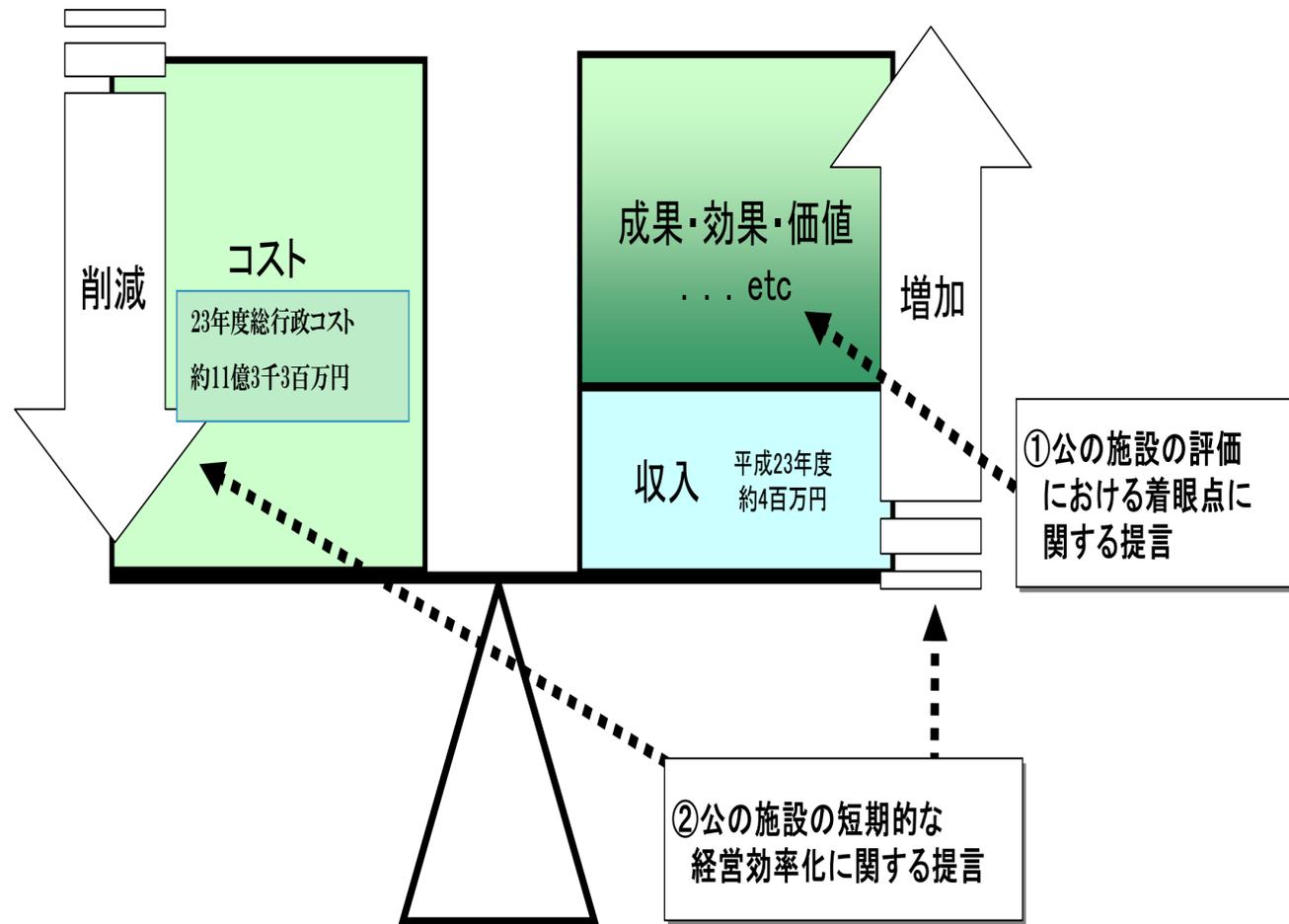
### 施設の背景(図書館)

市川市の図書館は、昭和25年市川小に併設した形で開設され、昭和32年に、葛飾八幡宮境内に独立した館となる。昭和39年に行徳分館開館。昭和43年、新館が本館に隣接し開館。昭和50年移動図書館開設。昭和54年信篤図書館開館。昭和56年行徳図書館、新館開館。昭和58年南行徳図書館開設。昭和62年平田図書室開館。平成6年、中央図書館・こどもとよかん市川市生涯学習センター内に開館。平成21年市川駅南口図書館開館。

### 設置目的

図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、図書館を設置する。

また、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。



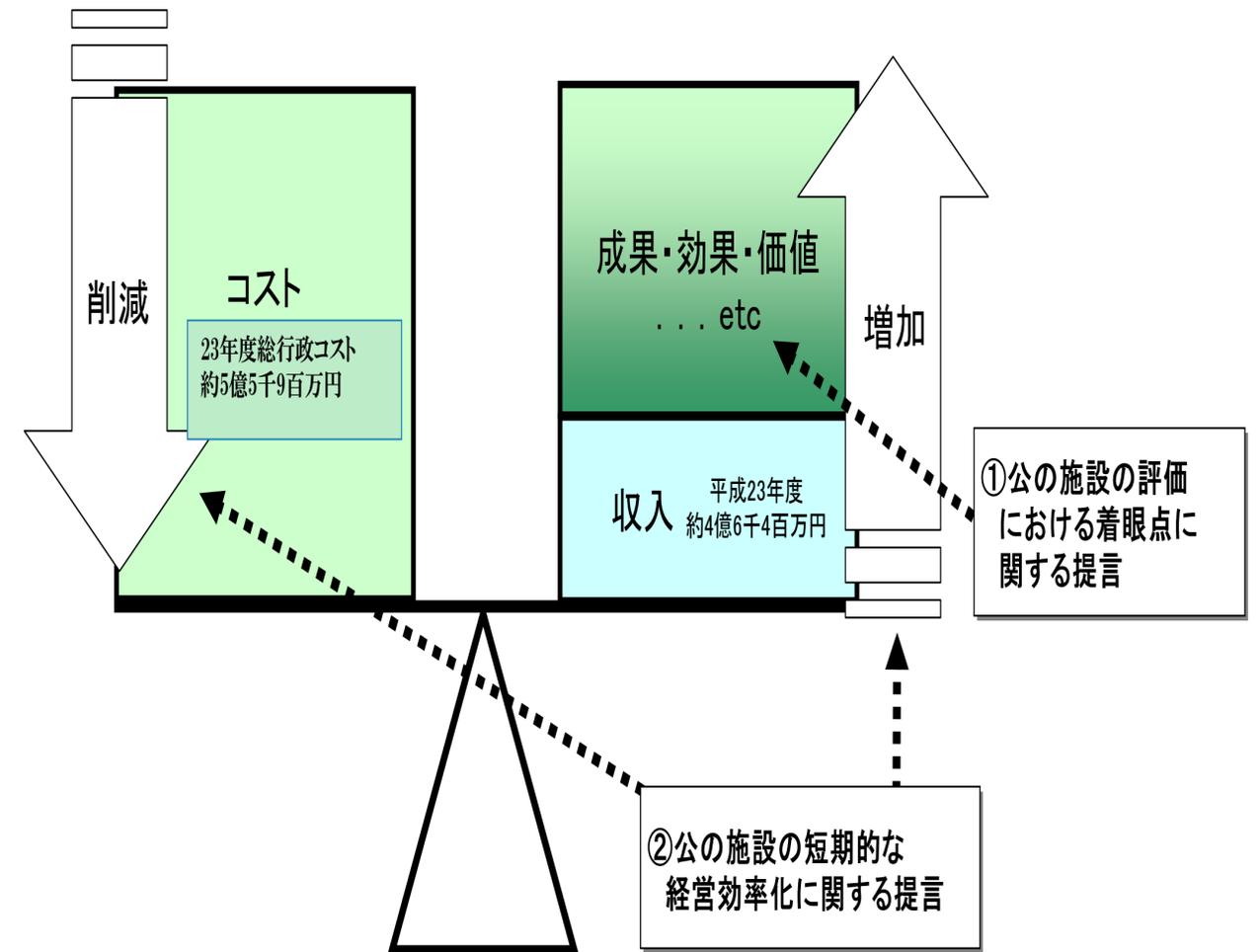
## 公共施設の比較衡量及び審議イメージ図(駐輪場)

### 施設の背景(駐輪場)

駅周辺等の良好な環境を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るための放置対策として、駐輪場の整備と街頭指導などを行なうもの。

### 設置目的

駅周辺等の良好な環境を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るため。



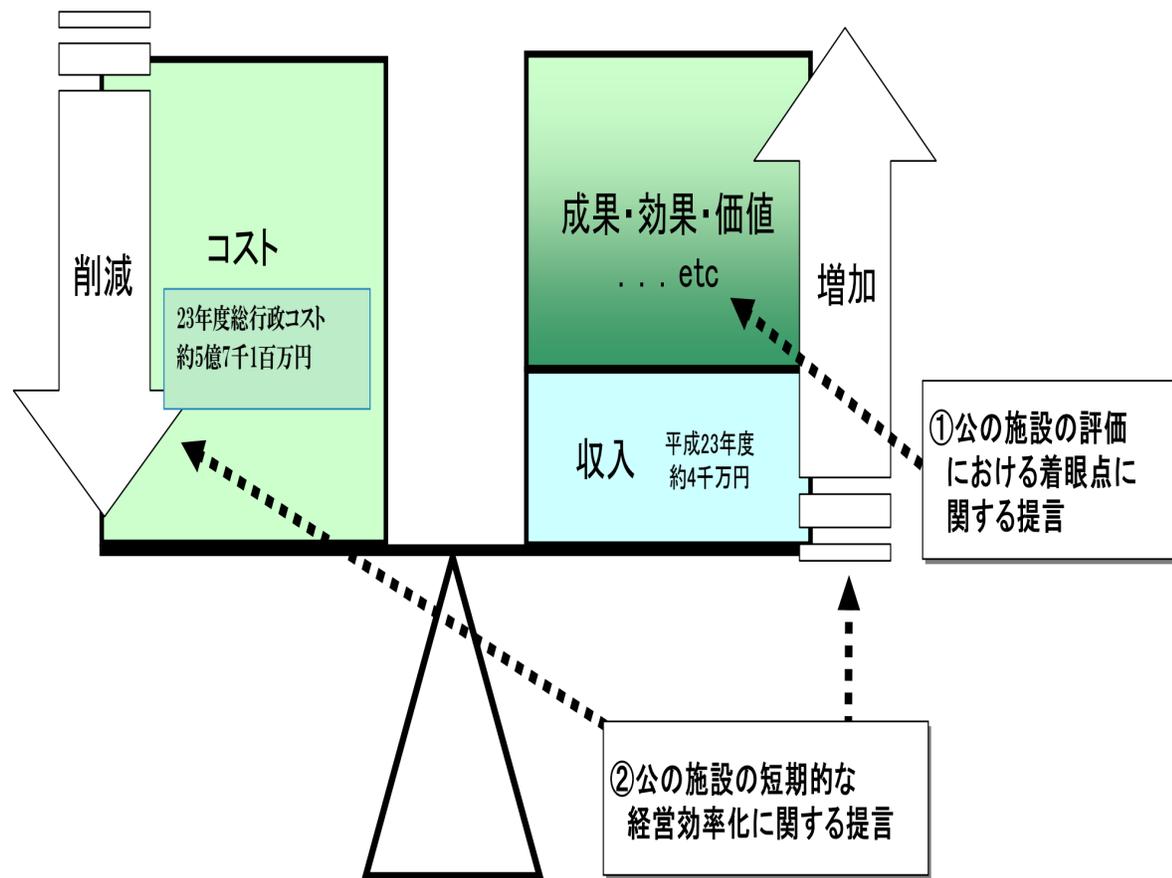
## 公共施設の比較衡量及び審議イメージ図(公民館)

### 施設の背景(公民館)

社会教育法に基づき設置 概ね中学校区に1館を目安に設置され市内に16館が設置されている。

### 設置目的

公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術および文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。



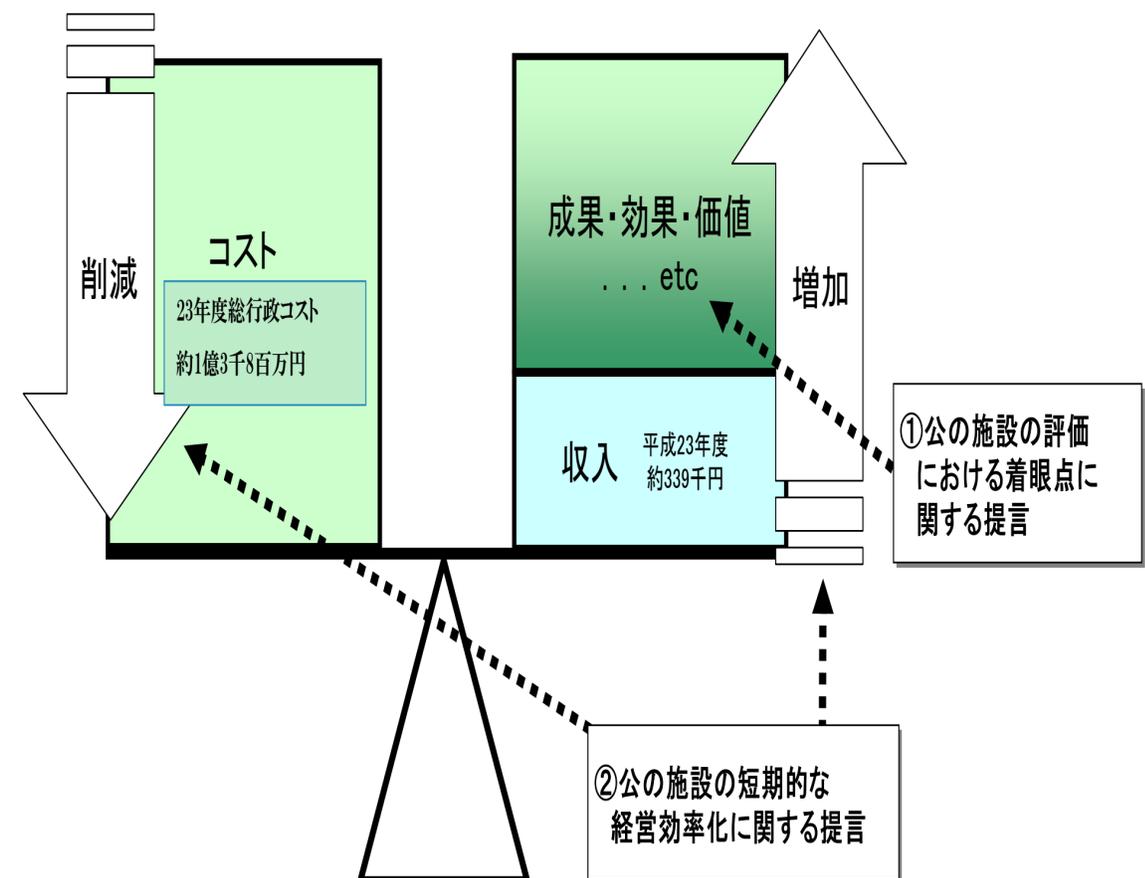
## 公共施設の比較衡量及び審議イメージ図(いきいきセンター)

### 施設の背景(いきいきセンター)

昭和40年に、当時の厚生省より「老人憩いの家の設置運営要綱」が定められ、老人福祉を増進するための施設として「老人憩いの家」を積極的に整備する通知が出された。

### 設置目的

高齢者の心身の健康保持と福祉の増進に寄与するため、教養の向上、レクリエーション等の施設として設置し、生きがいつくりや仲間づくりを支援するもの。



## 「公の施設の経営効率化」に関する各委員からの意見等要約一覧 (質問に対する回答含む)

○各委員から寄せられたご意見等について、以下の通り取りまとめた。

- I. 質問
- II. 意見、提案
- III. 資料の追加要望
- IV. その他

### I. 質 問

#### (1) 【質問】

市川市は、様々な分野の業務の ICT 化が先進的なのに比べ保有資産（施設）の分析や評価基準の構築、施設の管理、効率的な運用面はどうして遅れているのか。（質問）

#### 【回答】

市川市は、早くから ICT 化の推進に努めてきました。

事務事業評価については、何回か作成し、実用化いたしました。所管の負担の割には、事務の効率化や統廃合という結論を導くまでには至りませんでした。また、他市においても暗中模索の分野であり、これといった決定打的なものはありません。そうした理由により現在に至っております。施設の管理については、阪神淡路大震災が発生してから耐震補強を最優先として全庁的に取り組んできており、また、基本的に施設の管理は各所管が実施することとされていたことと、各所管では、長寿命化を考えるほど差し迫った状況ではなかったことから、本格的な取組みが現在となったところであります。

#### (2) 【質問】

施設の利用に当たって、市民の公平性（普段殆ど施設を利用しない市民＝市民の大半）と既得権者（普段から施設を頻繁に利用する市民）のどちらに重点を置いて今回は議論を進めるのか。（質問）

#### 【回答】

結論的には両方です。市民の公平性は、絶対に論じなければなりません。既得権者がないがしろにもできません。両方の観点から議論し、まとめられればと思っております。

#### (3) 【質問】

今回の議論の対象となる 760 施設について

年間維持管理費（人件費、物件費等を含む）はどのくらいかかるのか。

**【回答】**

施設別行政コスト計算書によれば約 180 億円です。760 施設については調査中です。

**(4) 【質問】**

760 施設の「収入－支出」（使用料・利用料、人件費、物件費等を含む）を施設別にみて、最も行政負担がかかる施設、最も行政負担がかからない施設はどこか。その背景、理由は何か。

**【回答】**

最も収支の差が大きい施設は、以下の通りです。

単体では中央図書館です。

グループでは保育園です。

理由は、中央図書館は図書館法第 17 条で「公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない」とあり、収益を生む施設では無いからです。歳入は、駐車場料金や資料コピー代等で、支出に対する収入割合は 0.6% であります。

指定管理者を含む公立保育園は、国の運営費補助金が一般財源化され、市川市が現在交付団体であります。平成 24 年度は数千万程度であったことから市川市がほとんど賄っています。

最も収支がかからない施設は、以下のとおりです。

単体では八幡第 1 駐輪場です。

グループでは霊園です。

理由：両方とも利用料金が支出を上回っているからです。

**(5) 【質問】**

将来的（例えば、今後 30 年間）な 760 施設の改修および建て替えにかかる経費はどのくらいか。この財源は何で確保する方針か。

**【回答】**

現在、データを入力しているところであり、将来的な経費の算定はできておりません。

明年、担当組織を立ち上げ、本格的に公共施設のマネジメントに取り組む予定です。

**(6) 【質問】**

建替え、大規模補修時期のルールの有無？

(例えば建替えは一律60年、大規模補修は30年とか...)

**【回答】**

施設の利用に危険や支障を来す恐れがあると所管課で判断した場合は、大規模修繕又は建替えの是非を行政経営会議等に諮り、決定をしております。

全ての施設として共通するルールはございません。今後公共施設のマネジメントに取り組む中で、検討していきます。

**(7) 【質問】**

公共施設の建設や維持のために用意されている基金の状況は？

(種類、概算金額、積立のルールなど)

**【回答】**

種類については、以下の2つです。

- ・一般廃棄物処理施設建設等基金
- ・庁舎整備基金

残高 (25年5月31日現在) 24年度決算書より

- ・一般廃棄物処理施設建設等基金 1,174,920 千円 (1,174,919,476 円)
- ・庁舎整備基金 1,115,062 千円 (1,115,061,862 円)

25年度積立額 (25年度予算現額) ※25年度の積立予定額

- ・一般廃棄物処理施設建設等基金 1,677 千円
- ・庁舎整備基金 802,737 千円

25年度取り崩し (処分) 予定額

- ・一般廃棄物処理施設建設等基金 ▲38,300 千円
- ・庁舎整備基金 0 千円

現在、公共施設の建設・整備 (建替えや大規模改修工事を含む) のために設置されている基金は、一般廃棄物処理施設建設等基金と庁舎整備基金の2種類です。

これらの基金の積立・管理・処分については全て条例により定められております。

積立額については、毎年度の一般会計歳入歳出予算において定めております。管理については、金融機関への預金等、確実かつ有利な方法で保管しなければならないとされています。

また、処分については、基金の目的とする施設の建設・整備費用の財源に充てる場合のみ歳入歳出予算に計上して処分できることとしています。

基金の設置は、施設の建設・整備時に一時的に増大する事業費の財源として予め積立を行う

ことにより、建設・整備期間中の財政負担の平準化を計ることや市財政状況の悪化を防ぐことなどを目的としています。

(8) 【質問】

複合施設化の現状や方針の資料はあるか？

(他市で、施設の統廃合の切り札として複合施設化を掲げているケースがある。)

【回答】

複合施設化の方針等の資料はございません。明年、担当組織を立ち上げ、本格的に公共施設のマネジメントに取り組む予定であります。

(9) 【質問】

施設別に後背地の年齢層別（学童生徒、社会人、高齢者程度の荒い区分でも可）

人口の推移は設定されているか？

【回答】

福祉では地域ケアシステムの14箇所の圏域ごとに高齢者人口を把握しております。教育は、小学校区、中学校区で入学前児童の推移を把握しております。

(10) 【質問】

白山市のような分類は他にどのようなものが考えられるか。

【回答】

公共施設の分類は、他市町村も同じような分類をしております。

参考までに最後のページ、別紙をご覧ください。

千葉市と京都市の分類を掲載しております。

千葉市は、縦軸に公益のプラスとマイナス、横軸に必需のプラスとマイナスというふうに分類しております。京都市は、縦軸に公益・私益、横軸に必需・選択というふうに分類しております。

参考までに、それぞれの基準に市川市の施設を当てはめた場合、ご覧のような分類になっており、各市によって若干の違いはありますが、ほぼ同じような分類となっております。

## II. 意見、提案

【長期的な視点】についての意見

◇ポイント・・・『民間の活用を重視する』

公共施設は市民サービスやサポートが主点のため、人件費や設備&運営上の支出が多分に発生するにもかかわらず、効果的及び効率的収入が見込めない。

よって民間（法人）の知識と資本力等を活用して、今後、公共の空いている土地や古い施設の建て直し、さらに行政の設備を民間から提供させ、効果的な空間（時間）利用を図る。そのための条件を例として挙げる。

①公共の土地を等価交換として無償貸与させ、民間が施設や設備を提供する。

②、①の施設や設備の一部は、公共に供して、行政が利用し市民に開放する。

③上記施設の内、公共に供している部分には固定資産税は発生させない。

※民間部分の固定資産税や法人市民税にエクストラ（減額）があっても良い。

④公共部分の運営も民間に委託し、行政の人件費のコストカットを図る。

<例>

A) 市営住宅は廃止し、そこにかかる維持運営費等を止める。その代わりに、今後膨らむ賃貸空室を行政が補助して低所得者に提供（スラム化抑制）する。（管理も必然的に民間へ移譲される）

B) 市民プールは夏のみの稼働。民間に温浴施設を設置してもらい、市民には安価で開放（子供は無料）。その他のスペースは民間が自由に収益を図る。

C) 公用車はストックせず民間のカーシェアを利用し、駐車場を無償で提供するかわりに平日利用の優先権を得る。夜間や土日祭日は民間に開放させる。また平日でも利用しない車両はICTを活用して空きを公開し、民間に開放させる。

等々、その他にも多用な方法が考察できると思いますが、民の力との協働が急務です。前例がないアクションに飛び込む勇気が行政に必要です。

「事務事業評価システム」を取り入れることができたのであれば、「公共事業経営評価システム」があっても良いと思います。

不動産的に言えば、事業収支は「0」でも許されるのが行政です。その代償として税収という安定した収入が図れるので、そこを視点に空間利用させるべきです。遊ばせている公共空間（土地と施設）が多いので、早急にリスト化すべきです。

## 公共施設の分析・評価の着眼点

### ①全般的なこと（提案と質問）

- ・施設の総量縮減と効率的な行政サービスは両立することを基本とした議論にすべき。(提案)
  - ―将来的な人口減少・少子高齢化時代には施設過剰になる恐れ。
- ・資産活用による財源確保の視点（提案）⇒市川市らしさ
  - ―資産管理に経営的視点を持たせて、効率的かつ有効に活用することが大事。
  - ―庁内モニター、出入口やエレベーターの広告入り足ふきマット、接客カウンター椅子広告、自動販売機設置場所貸付業務など。
  - ―遊休資産・空きスペースの活用。重複施設の統廃合、施設跡地の売却など。

### ②ストック面（分析・評価項目に追加した方がいいと考えるもの）（提案）

- ・施設の文化的、歴史的な価値の高さ⇒市川市らしさ
- ・1つの施設での機能数（例：視聴覚室、貸室ともあれば、機能数は2つ）はいくつか。
- ・市民からのクレーム（苦情）、要望の受付状況。
- ・バリアフリー化の状況。
- ・近隣の類似施設（施設の重複度）。
- ・施設ごとの1日および月間、年間の平均稼働率と近隣他市との比較
- ・施設管理担当者の利用者数を高めるための取り組み状況（成果が伴っておればなお良い）

### ③コスト面（同上）（提案）

- ・補助金の受け入れ状況。
- ・電気代節約と環境負荷の低減への対応。

### Ⅲ. 資料の追加要望

(1) 主な公共施設の資産老朽化比率の資料  
(既に財政課のホームページには掲載されていますが、施設の建替えや補修、廃止の参考に必要な情報と思います。)

(1) 【回答】

資料として提供いたします。

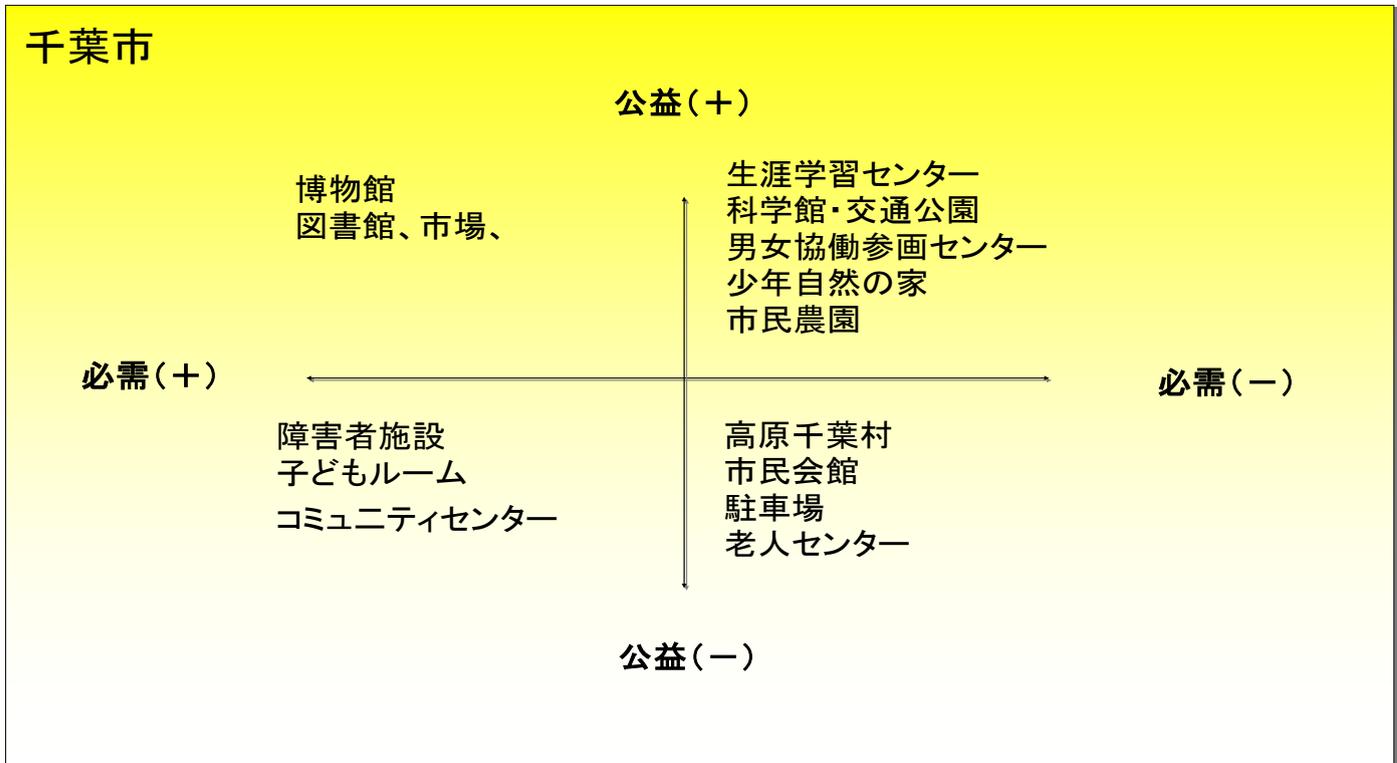
### Ⅳ. その他

既にご承知のこととは思いますが、総務省「今後の新地方公会計の推進に関する研究会」の下に「財務書類の作成基準に関する作業部会」と「固定資産台帳の整備等に関する作業部会」とが来年3月まで半年の期間限定で検討を行っています。後者の部会には習志野市が部会委員となっていますが、第1回の部会（10月1日）では習志野市の公共施設再生計画が事例として報告されていました。施設評価についてのつっこんだ話はあまり載っていませんが、既に総務省のホームページに資料（資料5-2）や議事録が掲載されていますので、ご参考まで。

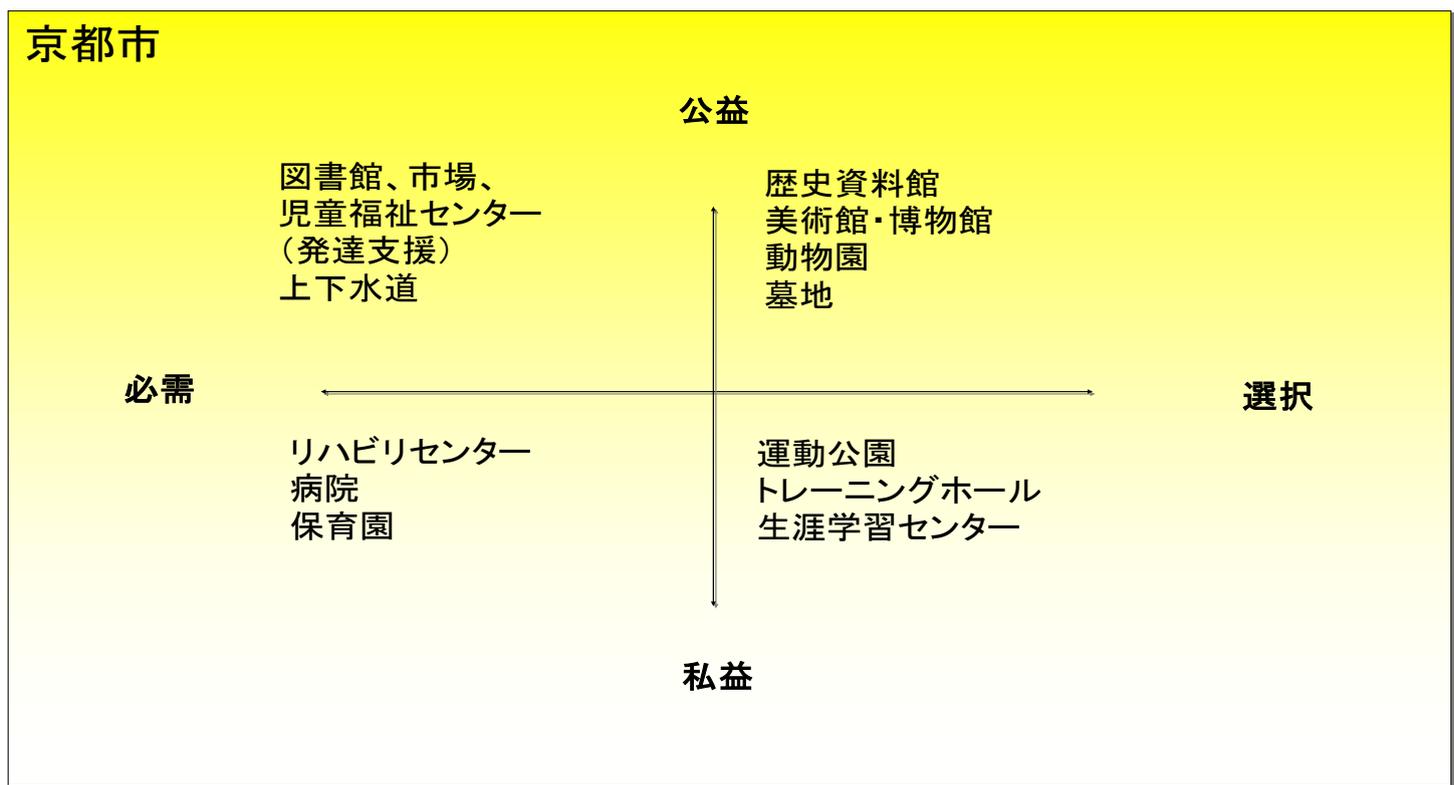
[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/kenkyu/koteisisandaichou-seibi/index.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/koteisisandaichou-seibi/index.html)

# 公共施設分類指標（縦軸・横軸） 他市事例

## 千葉市



## 京都市



## 概要施設一覧(図書館)

資料5-1

### 1. グループ施設概要

設置の背景	市川市の図書館は、昭和25年市川小に併設した形で開設され、昭和32年に、葛飾八幡宮境内に独立した館となる。昭和39年に行徳分館開館。昭和43年、新館が本館に隣接し開館。昭和50年移動図書館開設。昭和54年信篤図書館開館。昭和56年行徳図書館、新館開館。昭和58年南行徳図書館開設。昭和62年平田図書室開館。平成6年、中央図書館・こどもとよかん市川市生涯学習センター内に開館。平成21年市川駅南口図書館開館。		
設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、図書館を設置する。また、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。		
事業内容	図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望にそい、さらに学校教育を援助し得るよう留意し、次の事項の実施に努める。郷土資料、地方行政資料等の収集に留意し、必要な資料を収集し、一般公衆の利用に供する。図書館資料の分類配列を適切にし目録の整備をする。職員が図書館資料について十分な知識を持ち利用のための相談に応じる。他の図書館等と連携し相互貸借を行う。分館等を設置し、自動車図書館の巡回を行う。学校・物館等と連携し協力する。		
事業成果	1. 市内図書館合計延開館日1,855日 2. 市内図書館延利用者数843,849人 3. 市内図書館延貸出冊数3,105,327点 4. 市内図書館延予約受付数449,687点 5. 市内図書館延参考業務受付数64,334件 6. 市内図書館延蔵書点数1,152,412点 7. 購入雑誌タイトル数424点 8. 新聞タイトル数36点 (平成24年度の実績)		
経営効率化に向けたこれまでの取り組み	平成15年に図書館CTIサーバを導入。中央図書館の督促業務の自動化開始。中央図書館の予約連絡業務の自動化開始。中央図書館の電話応答案内システム稼働開始。これらにより、人件費の抑制および通信費の節減など業務の効率化を図る。 平成16年に図書館連絡車による市内物流使用務を全面委託。		
課題・懸案	市北部地域が図書館未設置地区となっている。 また、職員の年齢構成に歪みが生じており、適正な管理による規則的な採用がされていないために、若手職員が数少ない。また、専門職採用がされていないために、図書館職員としての知識・技能の伝達に欠落が生じると恐れ将来の図書館運営が懸念される。		
休館日	月曜日(祝日と重なった場合は開館、翌火曜日は休館)、館内整理日(月曜以外の毎月最終平日)、蔵書点検期間、年末年始(12月28日～1月4日) なお、信篤図書館、南行徳図書館、平田図書室は、祝日(日曜日と重なった場合は開館 翌月曜日と火曜日は休館)も休館となる。	利用料	無料

### 2. 個別施設概要

※コストは、H23年度の数値

No	施設名	構造	設置年月	土地	建物	延床面積(m <sup>2</sup> )	設備	利用時間	職員数(人)			運営手法	利用者数H23(人)	利用者数H24(人)	総行政コスト(A)(円)	経常業務収益(B)(円)	総行政コスト-経常業務収益(A-B)(円)
									正職	再任用	非常勤						
1	中央図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	平成6年	市有	市有	6,411	障害者サービス室・対面朗読室・書庫・事務室・おはなし室・自動車図書館車庫・閲覧室	中央図書館 火～金 午前10時～午後7時30分 土・日・祝日 午前10時～午後6時 こどもとよかん火～金 午前10時～午後6時 土・日・祝日 午前10時～午後5時	32	0	53	直営	395,956	385,515	739,042,848	4,397,224	734,645,624
2	行徳図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	昭和56年	市有	市有	2,223	閲覧室・書庫・会議室・お話し室・事務室	火～金 午前10時～午後7時30分 土・日・祝日 午前10時～午後5時	8	2	16	直営	166,914	168,605	160,111,461	16,473	160,094,988
3	信篤図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	昭和54年	市有	市有	912	閲覧室・事務室・書庫・おはなし室	火～日曜日 午前9時30分～午後5時	2	2	3	直営	34,609	33,299	41,557,067	0	41,557,067
4	南行徳図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	昭和58年	借地	市有	360	閲覧室・書庫・事務室	火～日曜日 午前9時30分～午後5時	3	1	2	直営	31,853	30,566	46,131,667	37,790	46,093,877
5	平田図書室	鉄骨鉄筋コンクリート造	昭和62年	市有	市有	256	閲覧室・事務室	火～日曜日 午前9時30分～午後5時	2	1	1	直営	24,409	25,040	40,070,995	0	40,070,995
6	市川駅南口図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	平成21年	市有	市有	573	閲覧室・事務室	火～金 午前9時30分～午後9時 土・日・祝日 午前9時30分～午後6時	9	0	9	指定管理	190,177	200,824	106,461,834	0	106,461,834

## 概要施設一覧(駐輪場)

資料5-2

### 1. グループ施設概要

設置の背景	駅周辺等の良好な環境を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るための放置対策として、駐輪場の整備と街頭指導などを行なうもの。		
設置目的	駅周辺等の良好な環境を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るため。		
事業内容	駅周辺等の放置自転車対策の一環として駐輪場の整備及び管理運営を行なうもの。		
事業成果	駐輪場を設けたことにより、駅周辺等の良好な環境の確保と自転車等の利用者の利便を図った。		
課題・懸案	駐輪場用地の半分以上が借地のため、いつ返還を求められる分からないのが実情で、恒久的利用を図る必要がある。		
運営手法	直営(業務委託)	職員数	正職員0人、再任用0人、非常勤0人

### 2. 個別施設概要

※コストは、H23年度の数値  
※利用者数は、収容台数×営業日数で算出

NO	施設名	構造	土地	建物	延床面積 (㎡)	利用時間	利用料金	事業内容	経営効率化にむけたこれまでの取組	課題・懸案	利用者数 H23(人)	利用者数 H24(人)	総行政コスト (A)(円)	経常業務収益 (B)(円)	総行政コスト- 経常業務収益 (A-B)(円)
1	市川第1駐輪場	立体2階層	借地	市有	2,926	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和49年度 2. 構造 JR高架下立体駐輪場(2F) 3. 施設 駐輪ラック 4. 用地 (株)JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第4種無料駐輪場 6. 駐輪台数 2,050台		1. 無料駐輪場の使用料見直し 2. 駐輪施設(供用開始S49年度)の老朽化	748,250	748,250	17,896,504	0	17,896,504
2	市川第4駐輪場	立体3階層	市有	市有	1,911	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円	1. 供用開始 昭和54年度 2. 構造 立体駐輪場(3F) 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地と一部国有地を賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 1,410台	市有地(一部国有地賃貸借)の有効利用を図るため、立体駐輪場(3F)にした。	駐輪施設の老朽化(S54年度供用開始)	514,650	514,650	13,476,463	21,929,770	-8,453,307
3	市川第6駐輪場	平置き式	借地	市有	1,385	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円 原付2,100円 一回利用 1日 一般100円 高校生以下50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成3年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車 820台、原付 220台		用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	379,600	379,600	40,636,298	21,259,650	19,376,648
4	市川第7駐輪場	平置き式	借地	市有	279	24時間	2時間まで無料、その後2時間ごとに100円	市川駅周辺の買物客等を対象とした機械管理駐輪場 1. 供用開始年度 平成18年度 2. 構造 屋根無し機械管理 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 210台	1. 機械管理としたことで、24時間課金を可能とした。 2. 機械管理としたことで、委託費の削減を行なった。	用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	76,650	76,650	13,083,223	5,310,000	7,773,223
5	市川第8駐輪場	平置き式	借地	市有	789	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成21年度 2. 構造 JR高架下 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 (株)JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 自転車 344台、原付 56台		使用料見直し(現行無料)	146,000	146,000	7,099,175	0	7,099,175
6	市川地下駐輪場	地下式2階層	市有	市有	1,900	午前4:30～ 翌午前1:30	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円 一回利用 1日 一般100円 高校生以下50円	1. 供用開始年度 平成5年度 2. 構造 地下式 3. 駐輪方式 2段ラック式 4. 用地 市有地 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 800台(定)・950台(1回)	1. 道路用地の地下部分を有効利用したもの。 2. 地下2層で2段式ラックを設置し、駐輪台数の確保を図った。	駐輪施設(供用開始H5年度)の老朽化	638,750	638,750	40,744,455	51,748,250	-11,003,795

7	市川アイ・リンクタウン地下駐輪場	地下式	市有	市有	1,566	午前4:30～ 翌午前1:30	定期利用 月 一般2,100円 高 校生以下1,050円	1. 供用開始年度 平成21年度 2. 構造 地下式 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 共有地(持分) 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 950台	再開発ビルの権利床(地下) を有効利用したもの	利用率(約50%)の向上	346,750	346,750	23,728,902	10,474,800	13,254,102
8	八幡第1駐輪場	立体2 階層	借地	市有	2,152	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高 校生以下500円 一回利用 1日 一般100円 高 校生以下50円	1. 供用開始年度 昭和49年度 2. 構造 JR高架下2層式 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 1,570台	2層にし、2段式ラックを設置 し、駐輪台数の確保を図っ た。	駐輪施設(供用開始S49年)の老 朽化	573,050	573,050	19,401,668	34,014,320	-14,612,652
9	八幡第2駐輪場	立体2 階層	借地	市有	1,764	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高 校生以下500円	1. 供用開始年度 昭和49年度 2. 構造 JR高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 1,150台	2層にし、2段式ラックを設置 し、駐輪台数の確保を図っ た。	駐輪施設の老朽化	419,750	419,750	10,621,430	20,449,250	-9,827,820
10	八幡第3駐輪場	立体2 階層	借地	市有	3,266	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和58年度 2. 構造 JR高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 2,800台	2層にし、駐輪台数の確保を 図った。	1. 駐輪施設の老朽化 2. 使用料見直し(現行無料)	1,022,000	1,022,000	19,805,312	0	19,805,312
11	八幡第4駐輪場	平置き 式	借地	市有	518	午前6:00～ 午後10:00	無料(登録制)	1. 供用開始年度 平成18年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 自転車 330台		1. 無料駐輪場の使用料見直し 2. 用地が、個人からの賃貸借で あるため、相続等発生時に返還 を求めたときの代替駐輪場の 確保。	120,450	120,450	10,535,680	0	10,535,680
12	八幡第5駐輪場	平置き 式	借地	市有	1,119	24時間	定期利用 月 一般1,050円 原付2,100 円 一回利用 1日 一般100円 高 校生以下50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成3年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車 630台、原付 170台		用地が、個人からの賃貸借であ るため、相続等発生時に返還を 求めたときの代替駐輪場の確 保。	292,000	292,000	32,499,493	26,850,720	5,648,773
13	八幡第6駐輪場	平置き 式	借地	市有	364	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高 校生以下500円	1. 供用開始年度 平成6年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車280台		用地が、個人からの賃貸借であ るため、相続等発生時に返還を 求めたときの代替駐輪場の確 保。	102,200	102,200	7,377,057	4,835,760	2,541,297
14	八幡第7駐輪場	平置き 式	借地	市有	1,040	24時間	定期利用 一般1,050円 高校 500円	1. 供用開始年度 昭和62年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車820台		用地が、個人からの賃貸借であ るため、相続等発生時に返還を 求めたときの代替駐輪場の確 保。	299,300	299,300	23,310,812	14,197,030	9,113,782
15	八幡第8駐輪場	平置き 式	借地	市有	733	24時間	一回利用 一般100円 原付210 円	1. 供用開始年度 平成10年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 自転車582台、原付38台	1. H23年度機械管理とした ことで、24時間課金を可能と した。 2. 機械管理としたことで、委 託費の削減を行なった。	用地が、個人からの賃貸借であ るため、相続等発生時に返還を 求めたときの代替駐輪場の確 保。	237,250	226,300	24,161,987	22,198,940	1,963,047
16	八幡第9駐輪場	平置き 式	市有	市有	310	24時間	定期利用 一般1,050円 高校 500円 原付2,100円	1. 供用開始年度 平成11年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車50台、原付100台	市有地の有効利用		54,750	54,750	2,206,515	4,219,235	-2,012,720

17	八幡第10駐輪場	平置き式	借地	市有	608	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成19年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人賃貸借 5. 種別 第3種・第5種 6. 駐輪台数 自転車294(定)・126台(1回)	1回利用については、機械管理とし、24時間課金可能としたこと	用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	153,300	153,300	19,689,971	14,259,670	5,430,301
18	八幡地下駐輪場	地下式	市有	市有	1,377	午前4:30～ 翌午前1:30	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成5年度 2. 構造 地下1階 3. 駐輪方式 2段ラック式 4. 用地 市有地 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 自転車1050台	1. 公共用地(道路)の地下を有効利用した。 2. 2段ラックにより、駐輪台数を確保した。	駐輪施設の老朽化	383,250	383,250	25,610,786	33,568,650	-7,957,864
19	八幡第2地下駐輪場	地下式	市有	市有	704	午前4:30～ 翌午前1:30	一回利用 一般100円 高校50円	1. 供用開始年度 平成11年度 2. 構造 地下1階 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地(持分) 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 自転車530台(1回)	再開発ビルの権利床(地下)を有効利用した。		193,450	193,450	12,788,052	14,787,200	-1,999,148
20	八幡第3地下駐輪場	地下式	市有	市有	449	午前4:30～ 翌午前1:30	定期利用 一般2,100円 高校1,050円	1. 供用開始年度 平成14年度 2. 構造 地下1階 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 再開発機構からの間借り 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 自転車340台(定)			124,100	124,100	8,973,717	9,812,250	-838,533
21	下総中山駐輪場	立体2階層	借地	市有	1,620	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和56年度 2. 構造 JR高架下2層式 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 JR東日本都市開発(株) 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1000台(定)・400台(1回)	立体化(2階)し、ラックも2段式を設置したことにより、駐輪台数を確保した。	駐輪施設の老朽化	511,000	511,000	12,936,584	17,861,640	-4,925,056
22	大野第1駐輪場	平置き式	借地	市有	1,528	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和54年度 2. 構造 JR高架下2層式 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 JR東日本都市開発(株) 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1000台(定)・400台(1回)			529,250	511,000	14,210,011	19,149,800	-4,939,789
23	大野第2駐輪場	平置き式	市有	市有	667	24時間	定期利用 一般1,575円 高校785円	1. 供用開始年度 平成19年度(平成23年度増設) 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車350台(定)・170台(1回)	大野第2駐輪場隣地の用地を取得し、恒久的利用を図るとともに、同駅周辺の2駐輪場を廃止し、借地料などの軽減を行なった。		47,450	189,800	4,743,605	8,163,180	-3,419,575
24	大野第3駐輪場	平置き式	借地	市有	367	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円		平成23年度廃止		98,550		4,667,518	393,750	4,273,768
25	大野第4駐輪場	平置き式	借地	市有	341	24時間	一回利用 一般100円 高校50円 原付210円		平成23年度廃止		109,500		13,541,143	9,596,350	3,944,793
26	大野第5駐輪場	平置き式	市有	市有	174	24時間	定期利用 一般1,575円 高校785円	1. 供用開始年度 平成6年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第2種 6. 駐輪台数 自転車160台(定)			58,400	58,400	1,953,255	3,753,140	-1,799,885
27	行徳第1駐輪場	立体2階層	借地	市有	3,641	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和50年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 東京地下鉄(株) 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車3200台(定)・600台(1回)	立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。	駐輪施設の老朽化	1,387,000	1,387,000	22,146,616	33,161,270	-11,014,654

28	行徳第2駐輪場	立体2階層	借地	市有	1,931	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和50年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1280台(定)・100台(1回)	立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。	駐輪施設の老朽化	503,700	503,700	15,161,961	21,786,090	-6,624,129
29	行徳第3駐輪場	平置き式	借地	市有	595	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和53年度 2. 構造 メトロ高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車500台・30台(原)		無料駐輪場の使用料見直し	182,500	182,500	3,799,624	0	3,799,624
30	行徳第4駐輪場	平置き式	借地	市有	771	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和57年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車700台・20台		無料駐輪場の使用料見直し	255,500	255,500	3,903,459	0	3,903,459
31	南行徳第1駐輪場	立体2階層	借地	市有	942	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和55年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車780台	立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。	駐輪施設の老朽化	284,700	284,700	9,980,177	0	9,980,177
32	南行徳第2駐輪場	立体2階層	借地	市有	825	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和56年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1280台(定)・100台(1回)	2層にし、駐輪台数を確保した。	駐輪施設の老朽化	208,050	208,050	10,445,385	9,461,420	983,965
33	南行徳第3駐輪場	平置き式	借地	市有	1,015	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和56年度 2. 構造 メトロ高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車870台・30台(原)		無料駐輪場の使用料見直し	328,500	328,500	7,930,252	0	7,930,252
34	南行徳第4駐輪場	平置き式	借地	市有	345	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成16年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車230台(定)・70台(1回)	市有地の有効利用	用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	109,500	109,500	13,644,108	6,372,130	7,271,978
35	南行徳第5駐輪場	平置き式	市有	市有	764	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成17年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車395台(定)・225台(1回)		市有地の有効利用(立体化)	226,300	226,300	9,713,050	14,202,610	-4,489,560
36	市川塩浜第1駐輪場	平置き式	市有	市有	1,233	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車400台(定)・ 台(原)	市有地の有効利用		292,000	292,000	12,343,756	10,273,164	2,070,592
37	市川塩浜第2駐輪場	平置き式	市有	市有	504	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車500台(定)・300台(1回)		無料駐輪場の使用料見直し	146,000	146,000	2,348,889	0	2,348,889

38	原木中山駐輪場	立体2階層	借地	市有	1,419	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和53年度 2. 構造 JR高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車880台	立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。	無料駐輪場の使用料見直し	321,200	321,200	4,370,250	0	4,370,250
39	国府台第1駐輪場	平置き式	借地	市有	221	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和57年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車170台	京成ストアの屋上を使用貸借したもの。	無料駐輪場の使用料見直し	62,050	62,050	3,935,467	0	3,935,467
40	国府台第2駐輪場	平置き式	借地	市有	186	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和62年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 京成電鉄(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車180台		無料駐輪場の使用料見直し	65,700	65,700	1,304,553	0	1,304,553
41	二俣新町第1駐輪場	平置き式	市有	市有	455	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車880台	市有地の有効利用	無料駐輪場の使用料見直し	127,750	127,750	1,955,179	0	1,955,179
42	二俣新町第2駐輪場	平置き式	借地	市有	567	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東日本旅客鉄道(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車400台		無料駐輪場の使用料見直し	164,250	164,250	1,688,189	0	1,688,189
43	北国分駐輪場	平置き式	借地	市有	807	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成9年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人賃貸借 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車500台		1. 無料駐輪場の使用料見直し 2. 用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	182,500	182,500	5,901,879	0	5,901,879
44	国分高校バス停駐輪場	平置き式	借地	市有	153	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成12年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 京成バス(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車80台			29,200	29,200	1,193,359	0	1,193,359
45	国分バス停駐輪場	平置き式	借地	市有	299	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和57年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車170台			58,400	58,400	1,020,049	0	1,020,049
46	一本松バス停駐輪場	平置き式	借地	市有	39	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成14年度(H25年度移設) 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 NEXCO使用貸借 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車40台			10,950	10,950	711,569	0	711,569

## 概要施設一覧(公民館)

資料5-3

### 1. グループ施設概要

※裏面有り

設置の背景	社会教育法に基づき設置 概ね中学校区に1館を目安に設置され市内に16館が設置されている。		
設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術および文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
事業内容	社会教育法に基づきさまざまな主催事業を実施するとともに、公民館の部屋をサークルや地域の団体へ貸し出す。		
事業成果	平成24年度利用状況 利用者数:1,175,309人(主催事業71,824人 貸室事業827,157人 付帯施設276,328人) 主催事業:講座数297 実施回数893回 定員6,041人 応募者数11,983人 受講決定者数6,710人 倍率1.79倍 受講率90.3% 受講後のサークル化数28 アンケートの満足度99.0% 貸室事業:登録サークル数2,208(1館あたり平均138) 登録人数46,861人(2,929人)		
経営効率化に向けたこれまでの取り組み	平成13年度に組織のスリム化と業務の効率化を図る目的で、「センター制」が導入された。これに伴い公民館に配置される正規職員が削減となり、平成22年度には正規職員の配置は無くなった。現在の公民館は社会教育課による事務取りまとめのもと再任用職員と非常勤職員による運営となっている。		
課題・懸案	菅野公民館を除く各公民館は老朽化が顕著となってきており、安全・安心かつ快適な状態で施設を利用に供するには、計画的・継続的な営繕が必要となっているが、財政状況を踏まえその費用をどのように捻出していくのかということが課題となっている。また、利用者の面では若年層を公民館活動へどのように呼び込んでいくかが課題となっている。		
休館日	毎月の最終月曜日、祝日、 年末年始(12月29日～1月3日)	利用時間	午前9時～午後9時

2. 個別施設概要

※コストは、H23年度の数値

NO	施設名	構造	設置年月	土地	建物	延床面積(m <sup>2</sup> )	設備	利用料金	職員数(人)			運営手法	利用者数H23(人)	利用者数H24(人)	総行政コスト(A)(円)	経常業務収益(B)(円)	総行政コスト-経常業務収益(A-B)(円)
									正職	再任用	非常勤						
1	中央公民館	木造	平成2年	借地	市有	602	和室5、会議室3、茶室、駐車場	第1和室 13.22㎡ 50円、第2和室 13.22㎡ 50円、第3和室 16.52㎡ 50円、第4和室 14.87㎡ 50円、第5和室 56.18㎡ 170円、第1会議室 81.80㎡ 250円、第2会議室 38.00㎡ 120円、第3会議室 34.70㎡ 100円、茶室 32.22㎡ 100円	0	1	7	直営	44,272	46,537	29,101,411	1,491,762	27,609,649
2	鬼高公民館	RC	昭和53年	市有	市有	424	和室3、研修室1、会議室2	研修室 40.50㎡ 150円、会議室 24.30㎡ 100円、大会議室 97.20㎡ 270円、第1和室 20.25㎡ 50円、第2和室 16.20㎡ 50円、第3和室 16.20㎡ 50円、	0	0	8	直営	28,958	28,947	19,050,100	810,180	18,239,920
3	信篤公民館	RC	昭和57年	市有	市有	1,393	研修室1、視聴覚室1、調理実習室1、会議室3、和室3、老人集会所1、駐車場、ミニプール 併設施設…信篤図書館、信篤体育館、地域ケア、こども館	研修室 65.00㎡ 200円、視聴覚室 97.50㎡ 270円、調理実習室 60.00㎡ 200円、第1会議室 51.28㎡ 150円、第2会議室 150.00㎡ 450円、第3会議室 42.66㎡ 120円、第1和室 32.50㎡ 100円、第2和室 32.50㎡ 100円、第3和室 42.66㎡ 150円	0	1	7	直営	64,401	65,732	30,511,547	2,612,932	27,898,615
4	東部公民館	RC	昭和54年	市有	市有	2,633	研修室3、会議室2、和室3、視聴覚室1、調理実習室1、レクリエーションホール1、図書室、老人集会所、駐車場 併設施設…地域ケア、こども館	第1研修室 60.13㎡ 200円、第2研修室 36.89㎡ 100円、第3研修室 33.97㎡ 100円、第1会議室 34.80㎡ 100円、第2会議室 24.00㎡ 70円、第1和室 40.80㎡ 150円、第2和室 40.80㎡ 150円、第3和室 48.00㎡ 150円、視聴覚室 100.70㎡ 300円、調理実習室 55.10㎡ 150円、レクリエーションホール 356.68㎡ 1,100円	0	0	10	直営	77,161	76,765	51,820,031	3,170,115	48,649,916
5	柏井公民館	RC	昭和55年	借地	市有	630	会議室3、調理実習室1、視聴覚室1、老人集会所、駐車場 併設施設…こども館	第1会議室 19.00㎡ 50円、第2会議室 28.00㎡ 100円、第3会議室(和室) 31.00㎡ 100円、調理実習室 57.00㎡ 150円、視聴覚室 78.00㎡ 200円	0	0	8	直営	16,004	17,786	23,956,824	526,818	23,430,006
6	大野公民館	RC	昭和56年	市有	市有	1,094	研修室5、視聴覚室1、調理実習室1、和室1、多目的ホール1、図書室、老人集会所、駐車場 ※平成25年11月5日現在(研修室2室増設) 併設施設…大柏出張所、地域ケア	第1研修室 45.18㎡ 150円、第2研修室 54.84㎡ 150円、第3研修室 41.56㎡ 120円、第4研修室 54.84㎡ 170円、第5研修室 33.47㎡ 100円、視聴覚室 87.33㎡ 270円、調理実習室 65.14㎡ 200円、和室 32.17㎡ 100円、多目的ホール 93.50㎡ 290円	0	1	9	直営	94,738	58,421 ※12月～工事休館	34,505,223	1,902,920	32,602,303
7	若宮公民館	RC	昭和62年	市有	市有	600	和室2、研修室2、会議室1、調理実習室1、老人集会所、児童室	第1和室 20.00㎡ 50円、第2和室 17.90㎡ 50円、第1研修室 31.95㎡ 100円、第2研修室 31.95㎡ 100円、会議室 93.00㎡ 270円、調理実習室 48.00㎡ 150円	0	0	8	直営	31,603	27,164	21,967,404	897,927	21,069,477
8	市川公民館	RC	平成3年	市有	市有	1,944	研修室3、工作室1、調理実習室1、会議室3、和室3(茶室1)、視聴覚室1、多目的ホール1、図書室1	第1研修室 36.30㎡ 120円、第2研修室 45.35㎡ 150円、第3研修室 47.17㎡ 150円、工芸室 75.20㎡ 220円、調理実習室 71.37㎡ 220円、第1会議室 71.68㎡ 170円、第2会議室 52.66㎡ 150円、第3会議室 47.74㎡ 150円、第1和室 73.42㎡ 220円、第2和室 46.93㎡ 150円、第3和室(茶室) 35.68㎡ 100円、視聴覚室 99.80㎡ 300円、多目的ホール 128.58㎡ 400円	0	2	10	直営	116,698	118,197	44,716,517	4,858,992	39,857,525
9	西部公民館	RC	昭和49年	市有	市有	2,386	研修室1、会議室4、工芸室1、和室2、茶室1、調理実習室1、体育館1、老人集会所、図書室、駐車場、ミニプール 併設施設…地域ケア、こども館	研修室 72.00㎡ 200円、第1会議室 49.50㎡ 150円、第2会議室 40.00㎡ 150円、第3会議室 27.00㎡ 100円、第4会議室 17.50㎡ 50円、工芸室 30.00㎡ 100円、第1和室 72.00㎡ 300円、第2和室 48.00㎡ 200円、茶室 24.75㎡ 100円、調理実習室 70.50㎡ 200円、体育館 336.00㎡ 1,000円	0	1	9	直営	67,422	54,401 ※9月～1月まで本館のみ工事休館	41,215,320	2,946,682	38,268,638
10	市川駅南公民館	RC	昭和56年	市有	市有	1,690	研修室3、視聴覚室1、会議室1、和室1、調理実習室1、レクリエーションホール1、図書室、駐車場 併設施設…こども発達センター、こども館、いきいきセンター	第1研修室 78.96㎡ 200円、第2研修室 48.39㎡ 150円、第3研修室 50.87㎡ 150円、視聴覚室 127.35㎡ 350円、会議室 44.55㎡ 150円、和室 45.63㎡ 150円、調理実習室 80.13㎡ 270円、レクリエーションホール 396.66㎡ 1,200円	0	0	10	直営	75,230	74,649	42,325,313	4,328,710	37,996,603
11	曾谷公民館	RC	昭和58年	市有	市有	2,784	研修室3、会議室1、視聴覚室1、和室2、調理実習室1、レクリエーションホール1、弓道場、図書室、老人集会所、駐車場 併設施設…地域ケア、こども館	第1研修室 72.00㎡ 200円、第2研修室 72.00㎡ 200円、第3研修室 72.00㎡ 200円、会議室 144.00㎡ 400円、視聴覚室 144.00㎡ 400円、第1和室 49.00㎡ 150円、第2和室 49.00㎡ 150円、調理実習室 48.00㎡ 150円、レクリエーションホール 442.00㎡ 1,350円、弓道場 375.35㎡(貸切一般)750円(貸切学生)370円(一般)150円(学生)70円、	0	1	8	直営	137,937	136,448	40,611,886	6,077,683	34,534,203
12	行徳公民館	RC	昭和53年	市有	市有	3,142	会議室3、研修室5、調理実習室1、茶室1、和室2、学習室6、多目的ホール1、レクリエーションホール1、駐車場 併設施設…行徳支所、行徳図書館	第1会議室 25.34㎡ 70円、第2会議室 29.10㎡ 90円、第3会議室 29.10㎡ 90円、第1研修室 61.36㎡ 200円、第2研修室 69.87㎡ 200円、第3研修室 32.37㎡ 100円、第4研修室 62.62㎡ 190円、第5研修室 59.40㎡ 180円、調理実習室 96.42㎡ 270円、茶室 40.51㎡ 120円、第1和室 63.55㎡ 200円、第2和室 63.55㎡ 200円、第1学習室 63.00㎡ 200円、第2学習室 63.00㎡ 200円、第3学習室 63.00㎡ 200円、第4学習室 59.00㎡ 170円、第5学習室 36.00㎡ 100円、第6学習室 67.53㎡ 200円、多目的ホール 96.02㎡ 270円、レクリエーションホール 226.83㎡ 700円	0	2	10	直営	115,772 ※4月末まで本館のみ工事休館	125,789	77,128,617	4,384,100	72,744,517
13	本行徳公民館	RC	昭和55年	市有	市有	959	会議室1、和室1、研修室1、図書室、老人集会所、駐車場、プール 併設施設…こども館	会議室 65.00㎡ 200円、和室 26.00㎡ 100円、研修室 48.75㎡ 150円	0	0	9	直営	20,873	19,331	28,362,622	470,256	27,892,366
14	幸公民館	RC	平成元年	市有	市有	694	研修室2、会議室1、調理実習室1、老人集会所、駐車場 併設施設…保育クラブ	第1研修室 35.00㎡ 100円、第2研修室 35.00㎡ 100円、会議室 95.25㎡ 300円、調理実習室 57.30㎡ 170円	0	0	8	直営	29,276	26,990	22,545,523	866,356	21,679,167
15	南行徳公民館	RC	平成2年	市有	市有	1,987	展示室1、会議室2、和室2、視聴覚室1、調理実習室1、研修室2、工芸室1、多目的ホール1、駐車場 併設施設…地域ケア、こども館、保育クラブ	展示室 80.50㎡ 250円、第1会議室 43.55㎡ 120円、第2会議室 75.00㎡ 220円、第1和室 16.02㎡ 50円、第2和室 19.37㎡ 50円、視聴覚室 137.20㎡ 420円、調理実習室 80.50㎡ 250円、第1研修室 45.00㎡ 150円、第2研修室 45.00㎡ 150円、工芸室 62.20㎡ 200円、多目的ホール 350.60㎡ 1,100円	0	0	8	直営	73,338	72,070	35,723,818	4,250,442	31,473,376
16	菅野公民館	RC	平成23年	市有	市有	477	多目的ホール1、和室1、学習室3、公民館広場、駐車場 併設施設…地域ケア	多目的ホール 86.19㎡ 260円、和室 27.90㎡ 80円、第1学習室 35.79㎡ 110円、第2学習室 35.79㎡ 110円、第3学習室 35.79㎡ 110円	0	0	8	直営	26,235	32,130	28,114,202	699,420	27,414,782

## 概要施設一覧 いきいきセンター(老人いこいの家)

資料5-4

### 1. グループ施設概要

設置の背景	昭和40年に、当時の厚生省より「老人憩いの家の設置運営要綱」が定められ、老人福祉を増進するための施設として「老人憩いの家」を積極的に整備する通知が出された。		
設置目的	高齢者の心身の健康保持と福祉の増進に寄与するため、教養の向上、レクリエーション等の施設として設置し、生きがいがづくりや仲間づくりを支援するもの。		
事業内容	①市主催教養講座の開催(平成24年度 18講座 参加者数 350名 ) (民謡、健康吹き矢、ヨガ、絵手紙太極拳等) ②健康相談を各施設月1回の実施(看護師による血圧測定、健康に関する相談) ③いきいきセンターまつりの開催(年1回)		
事業成果	①利用者数 平成22年度147,517人、平成23年度146,176人、平成24年度147,768人 ②登録者数 平成22年度3,084人、平成23年度人3,617人、平成24年度4,312人 ③健康相談受診者数 平成22年度1,769人、平成23年度1,943人、平成24年度1,931人 ④教養講座 平成24年度 実施回数延292回、受講者数延4,226人 ⑤いきいきセンターまつり 参加者約2,500人、入場者数(参加者含む):延べ約3,500人		
経営効率化に向けたこれまでの取り組み	①医師が行っていた健康相談を平成23年度より看護師が行うことにより費用を削減。(平成22年度勤務医師報償金3,378,500円→平成23年度非常勤職員等雇上料:634,719円) ②看護師の配置の見直しにより旅費を削減。(平成23年度47,800円→平成24年度35,470円)		
課題・懸案	①建物の老朽化(13施設のうち、築30年程度の施設が8施設) ②利用者数の横ばい		
休館日	月曜日、祝日及び年末年始	使用料	無料

### 2. 個別施設概要

※コストは、H23年度の数値

NO	施設名	構造	設置年月	土地	建物	延床面積(m <sup>2</sup> )	設備	利用時間	職員数(人)			運営手法	利用者数H23(人)	利用者数H24(人)	総行政コスト(A)(円)	経常業務収益(B)(円)	総行政コスト-経常業務収益(A-B)(円)
									正職	再任用	非常勤						
1	いきいきセンター本館	鉄筋コンクリート	昭和57年	市有	市有	160.19	浴室、休養室、和室、和室集会室	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は水・金・土の午後1時30分から午後3時30分まで。	0	1	2	直営	7,821	8,552	8,318,553	26,113	8,292,440
2	いきいきセンター分館	鉄筋コンクリート	昭和44年	市有	市有	170	浴室、和室、集会室2	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時30分から午後3時30分まで。	0	1	2	直営	9,968	9,986	6,245,614	26,113	6,219,501
3	いきいきセンター北国分	木造	平成5年	市有	市有	97.75	集会室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	5,232	4,977	8,816,293	26,113	8,790,180
4	いきいきセンター塩浜	鉄筋コンクリート	昭和61年	市有	市有	133.97	娯楽室、集会室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	2,802	2,410	5,260,575	26,113	5,234,462
5	いきいきセンター日之出	木造	昭和60年	市有	市有	134.68	会議室、和室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	5,143	5,442	4,474,953	26,114	4,448,839
6	いきいきセンター福栄	鉄筋コンクリート	昭和59年	借地	借地	473.1	浴室、静養室、娯楽室、集会室	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時30分から午後3時30分まで。	0	2	2	直営	23,220	22,435	12,057,237	26,114	12,031,123
7	いきいきセンター鬼越	軽量鉄骨	平成21年	借地	借地	181.26	集会室、和室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	6,009	6,210	13,625,921	26,114	13,599,807
8	いきいきセンター宮久保	軽量鉄骨	昭和58年	借地	市有	285.12	浴室、和室3	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時30分から午後3時30分まで。	0	1	3	直営	16,164	15,514	10,195,159	26,114	10,169,045
9	いきいきセンター田尻	軽量鉄骨	平成23年	借地	市有	193.77	集会室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	5,789	5,987	10,290,893	26,114	10,264,779
10	いきいきセンター南行徳	鉄骨	平成16年	市有	市有	406.01	浴室、集会室、和室、マッサージ室、多目的ルーム	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は水・金・土の午後1時15分から3時15分まで。				指定管理	21,202	22,090	13,565,704	26,114	13,539,590
11	いきいきセンター北方	軽量鉄骨	平成22年	市有	借地	228.66	休憩室、控え室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	8,518	8,540	9,444,232	26,114	9,418,118
12	いきいきセンター市川	鉄筋コンクリート	昭和49年	市有	市有	351.63	集会室、研修室、会議室、談話室、大広間	午前9時から午後5時まで。	0	1	3	直営	11,790	13,653	12,730,373	26,114	12,704,259
13	いきいきセンター大洲(老人福祉センター)	鉄筋コンクリート	昭和56年	市有	市有	572.99	浴室、和室、工作室、娯楽室、集会室	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時15分から3時15分	0	0	5	直営	22,518	21,972	23,013,780	26,115	22,987,665

## 概要施設一覧(図書館)

資料5-1

### 1. グループ施設概要

設置の背景	市川市の図書館は、昭和25年市川小に併設した形で開設され、昭和32年に、葛飾八幡宮境内に独立した館となる。昭和39年に行徳分館開館。昭和43年、新館が本館に隣接し開館。昭和50年移動図書館開設。昭和54年信篤図書館開館。昭和56年行徳図書館、新館開館。昭和58年南行徳図書館開設。昭和62年平田図書室開館。平成6年、中央図書館・こどもとよかん市川市生涯学習センター内に開館。平成21年市川駅南口図書館開館。		
設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、図書館を設置する。また、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。		
事業内容	図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望にそい、さらに学校教育を援助し得るよう留意し、次の事項の実施に努める。郷土資料、地方行政資料等の収集に留意し、必要な資料を収集し、一般公衆の利用に供する。図書館資料の分類配列を適切にし目録の整備をする。職員が図書館資料について十分な知識を持ち利用のための相談に応じる。他の図書館等と連携し相互貸借を行う。分館等を設置し、自動車図書館の巡回を行う。学校・物館等と連携し協力する。		
事業成果	1. 市内図書館合計延開館日1,855日 2. 市内図書館延利用者数843,849人 3. 市内図書館延貸出冊数3,105,327点 4. 市内図書館延予約受付数449,687点 5. 市内図書館延参考業務受付数64,334件 6. 市内図書館延蔵書点数1,152,412点 7. 購入雑誌タイトル数424点 8. 新聞タイトル数36点 (平成24年度の実績)		
経営効率化に向けたこれまでの取り組み	平成15年に図書館CTIサーバを導入。中央図書館の督促業務の自動化開始。中央図書館の予約連絡業務の自動化開始。中央図書館の電話応答案内システム稼働開始。これらにより、人件費の抑制および通信費の節減など業務の効率化を図る。 平成16年に図書館連絡車による市内物流使用務を全面委託。		
課題・懸案	市北部地域が図書館未設置地区となっている。 また、職員の年齢構成に歪みが生じており、適正な管理による規則的な採用がされていないために、若手職員が数少ない。また、専門職採用がされていないために、図書館職員としての知識・技能の伝達に欠落が生じると思われる将来の図書館運営が懸念される。		
休館日	月曜日(祝日と重なった場合は開館、翌火曜日は休館)、館内整理日(月曜以外の毎月最終平日)、蔵書点検期間、年末年始(12月28日～1月4日) なお、信篤図書館、南行徳図書館、平田図書室は、祝日(日曜日と重なった場合は開館 翌月曜日と火曜日は休館)も休館となる。	利用料	無料

### 2. 個別施設概要

※コストは、H23年度の数値

NO	施設名	構造	設置年月	土地	建物	延床面積(m <sup>2</sup> )	設備	利用時間	職員数(人)			運営手法	利用者数H23(人)	利用者数H24(人)	総行政コスト(A)(円)	経常業務収益(B)(円)	総行政コスト-経常業務収益(A-B)(円)
									正職	再任用	非常勤						
1	中央図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	平成6年	市有	市有	6,411	障害者サービス室・対面朗読室・書庫・事務室・おはなし室・自動車図書館車庫・閲覧室	中央図書館 火～金 午前10時～午後7時30分 土・日・祝日 午前10時～午後6時 こどもとよかん火～金 午前10時～午後6時 土・日・祝日 午前10時～午後5時	32	0	53	直営	395,956	385,515	739,042,848	4,397,224	734,645,624
2	行徳図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	昭和56年	市有	市有	2,223	閲覧室・書庫・会議室・お話し室・事務室	火～金 午前10時～午後7時30分 土・日・祝日 午前10時～午後5時	8	2	16	直営	166,914	168,605	160,111,461	16,473	160,094,988
3	信篤図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	昭和54年	市有	市有	912	閲覧室・事務室・書庫・おはなし室	火～日曜日 午前9時30分～午後5時	2	2	3	直営	34,609	33,299	41,557,067	0	41,557,067
4	南行徳図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	昭和58年	借地	市有	360	閲覧室・書庫・事務室	火～日曜日 午前9時30分～午後5時	3	1	2	直営	31,853	30,566	46,131,667	37,790	46,093,877
5	平田図書室	鉄骨鉄筋コンクリート造	昭和62年	市有	市有	256	閲覧室・事務室	火～日曜日 午前9時30分～午後5時	2	1	1	直営	24,409	25,040	40,070,995	0	40,070,995
6	市川駅南口図書館	鉄骨鉄筋コンクリート造	平成21年	市有	市有	573	閲覧室・事務室	火～金 午前9時30分～午後9時 土・日・祝日 午前9時30分～午後6時	9	0	9	指定管理	190,177	200,824	106,461,834	0	106,461,834

## 平成23年度施設別行政コスト計算書

施設区分： 図書館

(単位:円)

施設名称	開設年月日	行政サービスを提供するのにかかるコスト										行政サービスに対する収益		
		総行政コスト 【A】=【B】+【C】	単位あたりの総行政コスト			経常業務経費 【B】	人件費 職員給与や臨時職員賃金、退職給付引当金繰入など	物件費 光熱水費や施設修繕料、減価償却費など	経費 委託料や賃借料など	業務関連経費 市債の償還利子など	移転支出 【C】 消費税や補助金など	経常業務収益		
			利用者 1人あたり	開館 1日あたり	施設 1㎡あたり							業務収益 使用料や手数料、分担金や負担金など	業務関連収益収入 雑入など	
1 中央図書館	1994年11月1日(平成6年)	739,042,848	1,866	2,584,066	115,277	739,042,848	421,398,626	179,617,410	109,244,062	28,782,750	0	4,397,224	2,946,992	1,450,232
2 行徳図書館	1981年10月1日(昭和56年)	160,111,461	959	565,765	72,025	160,111,461	93,713,147	35,320,574	31,077,740	0	0	16,473	7,272	9,201
3 信篤図書館	1979年2月1日(昭和54年)	41,557,067	1,201	152,224	45,567	41,557,067	24,666,956	13,231,392	3,658,719	0	0	0	0	0
4 南行徳図書館	1983年10月1日(昭和58年)	46,131,667	1,448	168,980	128,144	46,131,667	29,677,425	9,400,339	7,053,903	0	0	37,790	1,250	36,540
5 平田図書室	1987年10月11日(昭和62年)	40,070,995	1,642	146,780	156,527	40,070,995	29,692,521	6,866,510	3,511,964	0	0	0	0	0
6 市川駅南口図書館	2009年4月30日(平成21年)	106,461,834	560	372,244	185,797	94,428,234	0	18,412,398	74,431,698	1,584,138	12,033,600	0	0	0
図書館合計		1,133,375,872	7,676	3,990,059	703,337	1,121,342,272	599,148,675	262,848,623	228,978,086	30,366,888	12,033,600	4,451,487	2,955,514	1,495,973
図書館平均		188,895,979	1,279	665,010	117,223	186,890,379	99,858,113	43,808,104	38,163,014	5,061,148	2,005,600	741,915	492,586	249,329



# 平成23年度施設別行政コスト計算書

施設区分： 自転車等駐輪場

(単位:円)

施設名称	開設年月日	行政サービスを提供するのにかかるコスト										行政サービスに対する収益		
		総行政コスト 【A】=【B】+【C】	単位あたりの総行政コスト			経常業務経費 【B】	人件費 職員給与や臨時職員賃金、退職給付引当金繰入など	物件費 光熱水費や施設修繕料、減価償却費など	経費 委託料や賃借料など	業務関連経費 市債の償還利子など	移転支出 【C】 消費税や補助金など	経常業務収益	業務収益	
			利用者 1人あたり	開館 1日あたり	施設 1㎡あたり								業務収益 使用料や手数料、分担金や負担金など	業務関連収益 雑入など
1 市川第1駐輪場	1974年4月1日(昭和49年)	17,896,504	24	49,032	6,116	17,896,504	704,261	4,084,128	13,108,115	0	0	0	0	0
2 市川第4駐輪場	1977年2月1日(昭和52年)	13,476,463	26	36,922	7,052	13,476,463	1,010,998	4,327,691	7,964,524	173,250	0	21,929,770	21,929,770	0
3 市川第6駐輪場	1992年6月8日(平成4年)	40,636,298	107	111,332	29,336	40,636,298	930,506	912,229	38,657,063	136,500	0	21,259,650	21,259,650	0
4 市川第7駐輪場	2007年2月1日(平成19年)	13,083,223	171	35,844	46,930	13,083,223	749,945	673,868	11,659,410	0	0	5,310,000	5,310,000	0
5 市川第8駐輪場	2009年2月1日(平成21年)	7,099,175	49	19,450	8,998	7,099,175	704,261	485,545	5,909,369	0	0	0	0	0
6 市川地下駐輪場	1994年2月1日(平成6年)	40,744,455	64	111,629	21,444	40,744,455	1,084,962	14,484,644	24,973,249	201,600	0	51,748,250	51,748,250	0
7 市川アイ・リンクタウン地下駐輪場	2009年4月1日(平成21年)	23,728,902	68	65,011	15,156	17,623,062	910,927	2,791,995	13,805,690	114,450	6,105,840	10,474,800	10,474,800	0
8 八幡第1駐輪場	1974年4月1日(昭和49年)	19,401,668	34	53,155	9,014	19,401,668	1,045,805	3,163,091	14,998,602	194,170	0	34,014,320	34,014,320	0
9 八幡第2駐輪場	1974年4月1日(昭和49年)	10,621,430	25	29,100	6,020	10,621,430	954,436	2,799,884	6,607,230	259,880	0	20,449,250	20,449,250	0
10 八幡第3駐輪場	1983年4月1日(昭和58年)	19,805,312	19	54,261	6,064	19,805,312	704,261	3,787,962	15,313,089	0	0	0	0	0
11 八幡第4駐輪場	2006年5月1日(平成18年)	10,535,680	87	28,865	20,430	10,535,680	704,261	253,409	9,578,010	0	0	0	0	0
12 八幡第5駐輪場	2001年10月1日(平成13年)	32,499,493	111	89,040	29,043	32,499,493	878,296	677,537	30,832,360	111,300	0	26,850,720	26,850,720	0
13 八幡第6駐輪場	1994年4月1日(平成6年)	7,377,057	72	20,211	20,287	7,377,057	765,173	191,754	6,394,920	25,210	0	4,835,760	4,835,760	0
14 八幡第7駐輪場	1987年4月1日(昭和62年)	23,310,812	78	63,865	22,417	23,310,812	882,647	945,665	21,405,320	77,180	0	14,197,030	14,197,030	0
15 八幡第8駐輪場	1998年10月10日(平成10年)	24,161,987	102	66,197	32,973	24,161,987	845,664	646,554	22,669,769	0	0	22,198,940	22,198,940	0
16 八幡第9駐輪場	1999年6月1日(平成11年)	2,206,515	40	6,045	7,108	2,206,515	736,893	314,872	1,084,400	70,350	0	4,219,235	4,180,050	39,185
17 八幡第10駐輪場	2009年3月1日(平成21年)	19,689,971	128	53,945	32,400	19,689,971	795,629	508,860	18,341,382	44,100	0	14,259,670	14,259,670	0
18 八幡地下駐輪場	1993年5月25日(平成5年)	25,610,786	67	70,167	18,599	25,610,786	932,682	9,409,739	15,022,665	245,700	0	33,568,650	33,568,650	0
19 八幡第2地下駐輪場	1999年12月1日(平成11年)	12,788,052	66	35,036	18,178	12,069,492	819,559	3,709,033	7,540,900	0	718,560	14,787,200	14,787,200	0
20 八幡第3地下駐輪場	2002年5月1日(平成14年)	8,973,717	72	24,586	19,994	6,995,517	778,226	1,216,751	4,906,040	94,500	1,978,200	9,812,250	9,812,250	0
21 下総中山駐輪場	1981年4月1日(昭和56年)	12,936,584	25	35,443	7,986	12,936,584	1,008,822	3,015,717	8,733,005	179,040	0	17,861,640	17,861,640	0
22 大野第1駐輪場	1979年4月1日(昭和54年)	14,210,011	27	38,932	9,300	14,210,011	1,008,822	2,340,851	10,774,758	85,580	0	19,149,800	19,149,800	0
23 大野第2駐輪場	2007年4月1日(平成19年)	4,743,605	100	12,996	22,488	4,743,605	732,542	811,863	3,169,270	29,930	0	8,163,180	8,163,180	0
24 大野第3駐輪場	1990年4月1日(平成2年)	4,667,518	47	12,788	12,718	4,667,518	762,998	316,740	3,485,930	101,850	0	393,750	393,750	0
25 大野第4駐輪場	2003年7月1日(平成15年)	13,541,143	124	37,099	39,768	13,541,143	769,524	212,969	12,558,650	0	0	9,596,350	9,596,350	0
26 大野第5駐輪場	1994年12月1日(平成6年)	1,953,255	33	5,351	5,736	1,953,255	739,068	127,827	1,017,040	69,320	0	3,753,140	3,753,140	0
27 行徳第1駐輪場	1975年4月1日(昭和50年)	22,146,616	16	60,676	6,083	22,146,616	1,530,927	4,624,418	15,872,621	118,650	0	33,161,270	33,161,270	0
28 行徳第2駐輪場	1975年4月1日(昭和50年)	15,161,961	30	41,540	7,852	15,161,961	1,004,471	2,568,132	11,511,658	77,700	0	21,786,090	21,786,090	0
29 行徳第3駐輪場	1978年4月1日(昭和53年)	3,799,624	21	10,410	6,381	3,799,624	704,261	167,963	2,927,400	0	0	0	0	0
30 行徳第4駐輪場	1982年4月1日(昭和57年)	3,903,459	15	10,694	5,064	3,903,459	704,261	185,398	3,013,800	0	0	0	0	0
31 南行徳第1駐輪場	1980年4月1日(昭和55年)	9,980,177	35	27,343	10,595	9,980,177	704,261	2,206,846	7,069,070	0	0	0	0	0
32 南行徳第2駐輪場	1980年4月1日(昭和55年)	10,445,385	50	28,617	12,661	10,445,385	828,261	763,960	8,806,964	46,200	0	9,461,420	9,461,420	0
33 南行徳第3駐輪場	1981年4月1日(昭和56年)	7,930,252	24	21,727	7,816	7,930,252	704,261	545,151	6,680,840	0	0	0	0	0
34 南行徳第4駐輪場	2004年7月1日(平成16年)	13,644,108	125	37,381	39,514	13,644,108	769,524	315,664	12,542,120	16,800	0	6,372,130	6,372,130	0
35 南行徳第5駐輪場	2005年7月1日(平成17年)	9,713,050	43	26,611	12,707	9,713,050	839,138	446,197	8,346,335	81,380	0	14,202,610	14,202,610	0
36 市川塩浜第1駐輪場	1988年4月1日(昭和63年)	12,343,756	42	33,819	10,014	12,343,756	878,297	615,034	10,827,325	23,100	0	10,273,164	10,235,920	37,244
37 市川塩浜第2駐輪場	1988年4月1日(昭和63年)	2,348,889	16	6,435	4,660	2,348,889	704,261	103,928	1,540,700	0	0	0	0	0
38 原木中山駐輪場	1978年4月1日(昭和53年)	4,370,250	14	11,973	3,079	4,370,250	704,261	1,494,021	2,171,968	0	0	0	0	0

施設名称	開設年月日	行政サービスを提供するのにかかるコスト										行政サービスに対する収益			
		総行政コスト 【A】=【B】+【C】	単位あたりの総行政コスト			経常業務経費 【B】	人件費 職員給与や臨時職員賃金、退職給付引当金繰入など	物件費 光熱水費や施設修繕料、減価償却費など	経費 委託料や賃借料など	業務関連経費 市債の償還利子など	移転支出 【C】 消費税や補助金など	経常業務収益			
			利用者 1人あたり	開館 1日あたり	施設 1㎡あたり							業務収益		業務関連収益収入 雑入など	
												使用料や手数料、分担金や負担金など			
39 国府台第1駐輪場	1982年4月1日(昭和57年)	3,935,467	63	10,782	17,808	3,935,467	704,261	141,906	3,089,300	0	0	0	0	0	0
40 国府台第2駐輪場	1987年4月1日(昭和62年)	1,304,553	20	3,574	7,024	1,304,553	704,261	95,347	504,945	0	0	0	0	0	0
41 二俣新町第1駐輪場	1988年4月1日(昭和63年)	1,955,179	15	5,357	4,297	1,955,179	704,261	220,191	1,030,727	0	0	0	0	0	0
42 二俣新町第2駐輪場	1988年4月1日(昭和63年)	1,688,189	10	4,625	2,977	1,688,189	704,261	193,228	790,700	0	0	0	0	0	0
43 北国分駐輪場	1997年12月1日(平成9年)	5,901,879	32	16,170	7,313	5,901,879	704,261	65,098	5,132,520	0	0	0	0	0	0
44 国分高校バス停駐輪場	2000年6月5日(平成12年)	1,193,359	41	3,269	7,782	1,193,359	704,261	35,498	453,600	0	0	0	0	0	0
45 国分バス停駐輪場	2010年4月1日(平成22年)	1,020,049	17	2,795	3,417	1,020,049	704,261	256,988	58,800	0	0	0	0	0	0
46 一本松バス停駐輪場	2002年4月10日(平成14年)	711,569	65	1,950	18,269	711,569	704,261	7,308	0	0	0	0	0	0	0
自転車等駐輪場合計		559,197,407	2,460	1,532,050	670,868	550,394,807	37,671,460	77,263,454	432,882,153	2,577,740	8,802,600	464,090,039	464,013,610	76,429	
自転車等駐輪場平均		12,156,465	53	33,305	14,584	11,965,104	818,945	1,679,640	9,410,482	56,038	191,361	10,088,914	10,087,252	1,662	

# 平成23年度施設別行政コスト計算書

施設区分： 公民館

(単位:円)

施設名称	開設年月日	行政サービスを提供するのにかかるコスト										行政サービスに対する収益			
		総行政コスト 【A】=【B】+【C】	単位あたりの総行政コスト			経常業務経費 【B】	人件費	物件費	経費	業務関連経費	移転支出 【C】	経常業務収益	業務収益	業務関連収益収入	
			利用者 1人あたり	開館 1日あたり	施設 1㎡あたり		職員給与や臨時 職員賃金、退職 給付引当金繰入 など	光熱水費や施設 修繕料、減価償 却費など	委託料や賃借料 など	市債の償還利子 など			消費税や補助金 など	使用料や手数 料、分担金や負 担金など	雑入など
1 中央公民館	1990年5月1日(平成2年)	29,101,412	652	87,130	48,324	29,085,162	11,766,854	13,704,799	3,613,509	0	16,250	1,491,762	1,414,110	77,652	
2 鬼高公民館	1978年10月20日(昭和53年)	19,050,101	636	57,036	44,901	19,033,851	11,632,766	4,283,896	3,117,189	0	16,250	810,180	807,630	2,550	
3 信篤公民館	1982年4月1日(昭和57年)	30,511,548	386	91,352	21,905	30,495,298	11,766,854	13,249,854	5,478,590	0	16,250	2,612,932	2,551,670	61,262	
4 東部公民館	1979年4月1日(昭和54年)	51,820,032	543	155,150	19,679	51,803,782	12,836,712	30,968,140	7,674,645	324,285	16,250	3,170,115	3,082,810	87,305	
5 柏井公民館	1980年3月27日(昭和55年)	23,956,825	971	71,727	38,027	23,940,575	11,632,765	9,041,003	3,266,807	0	16,250	526,818	481,630	45,188	
6 大野公民館	1981年9月8日(昭和56年)	34,505,224	353	103,309	31,536	34,488,974	13,906,569	16,079,260	4,503,145	0	16,250	1,902,920	1,891,530	11,390	
7 若宮公民館	1987年5月1日(昭和62年)	21,967,405	549	65,771	36,612	21,951,155	11,632,765	6,495,518	3,822,872	0	16,250	897,927	819,480	78,447	
8 市川公民館	1991年5月1日(平成3年)	44,716,518	383	133,882	22,997	44,700,268	17,270,515	21,564,373	5,865,380	0	16,250	4,858,992	4,783,690	75,302	
9 西部公民館	1974年11月1日(昭和49年)	41,215,321	432	123,399	17,657	41,199,071	13,906,569	20,521,901	6,397,826	372,775	16,250	2,946,682	2,876,690	69,992	
10 市川駅南公民館	1981年5月1日(昭和56年)	42,325,314	563	126,722	25,045	42,309,064	12,836,711	22,276,497	7,195,856	0	16,250	4,328,710	4,312,560	16,150	
11 曾谷公民館	1983年5月1日(昭和58年)	40,611,887	252	121,592	14,589	40,595,637	13,736,711	20,301,671	6,557,255	0	16,250	6,077,683	5,950,290	127,393	
12 行徳公民館	1978年9月12日(昭和53年)	77,128,618	589	230,924	24,544	77,112,368	16,365,218	27,030,154	33,716,996	0	16,250	4,384,100	4,384,100	0	
13 本行徳公民館	1980年4月1日(昭和55年)	28,362,623	829	84,918	29,579	28,346,373	12,702,623	9,005,620	6,602,331	35,799	16,250	470,256	401,270	68,986	
14 幸公民館	1989年5月2日(平成元年)	22,545,524	498	67,502	32,503	22,529,274	11,632,764	7,306,234	3,590,276	0	16,250	866,356	807,340	59,016	
15 南行徳公民館	1990年5月1日(平成2年)	35,723,819	322	106,958	17,981	35,707,569	11,766,852	18,916,940	5,023,777	0	16,250	4,250,442	4,171,900	78,542	
16 菅野公民館	2011年4月15日(平成23年)	28,114,203	1,046	87,857	58,900	28,097,953	10,562,906	11,613,799	5,921,248	0	16,250	699,420	692,850	6,570	
公民館合計		571,656,370	9,004	1,715,229	484,779	571,396,370	205,956,150	252,359,659	112,347,702	732,859	260,000	40,295,295	39,429,550	865,745	
公民館平均		35,728,523	563	107,202	30,299	35,712,273	12,872,259	15,772,479	7,021,731	45,804	16,250	2,518,456	2,464,347	54,109	

※中央公民館は、改築後の開設年月日

## 平成23年度施設別行政コスト計算書

施設区分： いきいきセンター(老人いこいの家)

(単位:円)

施設名称	開設年月日	行政サービスを提供するのにかかるコスト										行政サービスに対する収益			
		総行政コスト 【A】=【B】+【C】	単位あたりの総行政コスト			経常業務経費 【B】	人件費 職員給与や臨時職員賃金、退職給付引当金繰入など	物件費 光熱水費や施設修繕料、減価償却費など	経費 委託料や賃借料など	業務関連経費 市債の償還利子など	移転支出 【C】 消費税や補助金など	経常業務収益			
			利用者 1人あたり	開館 1日あたり	施設 1㎡あたり							業務収益 使用料や手数料、分担金や負担金など	業務関連収益収入 雑入など		
														業務収益	業務関連収益収入
1	いきいきセンター大洲 (老人福祉センター)	1981年5月1日(昭和56年)	23,013,780	1,022	78,545	40,164	23,013,780	11,483,875	9,103,663	2,426,242	0	0	26,115	504	25,611
2	いきいきセンター市川 (市川老人いこいの家)	1974年4月1日(昭和49年)	12,730,373	1,080	49,923	36,204	12,730,373	6,899,710	4,888,034	942,629	0	0	26,114	503	25,611
3	いきいきセンター北方 (北方老人いこいの家)	2010年2月9日(平成22年)	9,444,232	1,109	32,233	41,303	9,444,232	4,601,610	548,131	4,294,491	0	0	26,114	503	25,611
4	いきいきセンター南行徳 (南行徳老人いこいの家)	2004年10月2日(平成16年)	13,565,704	640	46,299	33,412	13,565,704	1,158,472	4,375,599	7,773,827	257,806	0	26,114	503	25,611
5	いきいきセンター田尻 (田尻老人いこいの家)	2011年4月1日(平成23年)	10,290,893	1,778	35,123	53,109	10,290,893	3,456,572	907,756	5,926,565	0	0	26,114	503	25,611
6	いきいきセンター宮久保 (宮久保老人いこいの家)	1983年6月1日(昭和58年)	10,195,159	631	34,796	35,757	10,195,159	6,899,710	2,444,432	851,017	0	0	26,114	503	25,611
7	いきいきセンター鬼越 (鬼越老人いこいの家)	2009年4月1日(平成21年)	13,625,921	2,268	46,505	75,173	13,625,921	3,456,572	440,195	9,729,154	0	0	26,114	503	25,611
8	いきいきセンター福栄 (福栄老人いこいの家)	1984年5月1日(昭和59年)	12,057,237	519	41,151	25,486	12,057,237	8,044,747	2,749,301	1,263,189	0	0	26,114	503	25,611
9	いきいきセンター日之出 (日之出老人いこいの家)	1985年2月1日(昭和60年)	4,474,953	870	15,273	33,227	4,474,953	3,456,571	423,842	594,540	0	0	26,114	503	25,611
10	いきいきセンター塩浜 (塩浜老人いこいの家)	1986年4月1日(昭和61年)	5,260,575	1,877	17,954	39,267	5,260,575	3,456,571	1,199,161	604,843	0	0	26,113	503	25,610
11	いきいきセンター北国分 (北国分老人いこいの家)	1993年4月1日(平成5年)	8,816,293	1,685	30,090	90,192	8,816,293	3,456,571	4,922,792	436,930	0	0	26,113	503	25,610
12	いきいきセンター本館 (勤労福祉センター本館老人ホーム)	1982年4月1日(昭和57年)	8,318,553	1,064	28,391	48,933	8,318,553	5,750,659	1,738,061	829,833	0	0	26,113	503	25,610
13	いきいきセンター分館 (勤労福祉センター分館老人ホーム)	1969年6月1日(昭和44年)	6,245,614	627	21,316	38,989	6,245,614	4,605,621	1,063,511	576,482	0	0	26,113	503	25,610
いきいきセンター(老人いこいの家)合計			138,039,291	15,170	477,599	591,216	138,039,291	66,727,265	34,804,478	36,249,742	257,806	0	339,479	6,540	332,939
いきいきセンター(老人いこいの家)平均			10,618,407	1,167	36,738	45,478	10,618,407	5,132,867	2,677,268	2,788,442	19,831	0	26,114	503	25,611

※いきいきセンター北方及びいきいきセンター田尻は、改築後の開設年月日

概要施設一覧(駐輪場)

1. グループ施設概要

設置の背景	駅周辺等の良好な環境を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るための放置対策として、駐輪場の整備と街頭指導などを行なうもの。		
設置目的	駅周辺等の良好な環境を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るため。		
事業内容	駅周辺等の放置自転車対策の一環として駐輪場の整備及び管理運営を行なうもの。		
事業成果	駐輪場を設けたことにより、駅周辺等の良好な環境の確保と自転車等の利用者の利便を図った。		
課題・懸案	駐輪場用地の半分以上が借地のため、いつ返還を求められる分からないのが実情で、恒久的利用を図る必要がある。		
運営手法	直営(業務委託)	職員数	正職員0人、再任用0人、非常勤0人

2. 個別施設概要

※コストは、H23年度の数値  
※利用者数は、収容台数×営業日数で算出

NO	施設名	構造	土地	建物	延床面積 (㎡)	利用時間	利用料金	事業内容	経営効率化にむけたこれまでの取組	課題・懸案	利用者数 H23(人)	利用者数 H24(人)	総行政コスト (A)(円)	経常業務収益 (B)(円)	総行政コスト- 経常業務収益 (A-B)(円)
1	市川第1駐輪場	立体2階層	借地	市有	2,926	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和49年度 2. 構造 JR高架下立体駐輪場(2F) 3. 施設 駐輪ラック 4. 用地 (株)JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第4種無料駐輪場 6. 駐輪台数 2,050台		1. 無料駐輪場の使用料見直し 2. 駐輪施設(供用開始S49年度)の老朽化	748,250	748,250	17,896,504	0	17,896,504
2	市川第4駐輪場	立体3階層	市有	市有	1,911	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円	1. 供用開始 昭和54年度 2. 構造 立体駐輪場(3F) 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地と一部国有地を賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 1,410台	市有地(一部国有地賃貸借)の有効利用を図るため、立体駐輪場(3F)にした。	駐輪施設の老朽化(S54年度供用開始)	514,650	514,650	13,476,463	21,929,770	-8,453,307
3	市川第6駐輪場	平置き式	借地	市有	1,385	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円 原付2,100円 一回利用 1日 一般100円 高校生以下50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成3年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車 820台、原付 220台		用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	379,600	379,600	40,636,298	21,259,650	19,376,648
4	市川第7駐輪場	平置き式	借地	市有	279	24時間	2時間まで無料、その後2時間ごとに100円	市川駅周辺の買物客等を対象とした機械管理駐輪場 1. 供用開始年度 平成18年度 2. 構造 屋根無し機械管理 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 210台	1. 機械管理としたことで、24時間課金を可能とした。 2. 機械管理としたことで、委託費の削減を行なった。	用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	76,650	76,650	13,083,223	5,310,000	7,773,223
5	市川第8駐輪場	平置き式	借地	市有	789	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成21年度 2. 構造 JR高架下 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 (株)JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 自転車 344台、原付 56台		使用料見直し(現行無料)	146,000	146,000	7,099,175	0	7,099,175
6	市川地下駐輪場	地下式2階層	市有	市有	1,900	午前4:30～翌午前1:30	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円 一回利用 1日 一般100円 高校生以下50円	1. 供用開始年度 平成5年度 2. 構造 地下式 3. 駐輪方式 2段ラック式 4. 用地 市有地 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 800台(定)・950台(1回)	1. 道路用地の地下部分を有効利用したもの。 2. 地下2層で2段式ラックを設置し、駐輪台数の確保を図った。	駐輪施設(供用開始H5年度)の老朽化	638,750	638,750	40,744,455	51,748,250	-11,003,795

7	市川アイ・リンクタウン地下駐輪場	地下式	市有	市有	1,566	午前4:30～ 翌午前1:30	定期利用 月 一般2,100円 高 校生以下1,050円	1. 供用開始年度 平成21年度 2. 構造 地下式 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 共有地(持分) 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 950台	再開発ビルの権利床(地下) を有効利用したもの	利用率(約50%)の向上	346,750	346,750	23,728,902	10,474,800	13,254,102
8	八幡第1駐輪場	立体2 階層	借地	市有	2,152	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高 校生以下500円 一回利用 1日 一般100円 高 校生以下50円	1. 供用開始年度 昭和49年度 2. 構造 JR高架下2層式 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 1,570台	2層にし、2段式ラックを設置 し、駐輪台数の確保を図っ た。	駐輪施設(供用開始S49年)の老 朽化	573,050	573,050	19,401,668	34,014,320	-14,612,652
9	八幡第2駐輪場	立体2 階層	借地	市有	1,764	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高 校生以下500円	1. 供用開始年度 昭和49年度 2. 構造 JR高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 1,150台	2層にし、2段式ラックを設置 し、駐輪台数の確保を図っ た。	駐輪施設の老朽化	419,750	419,750	10,621,430	20,449,250	-9,827,820
10	八幡第3駐輪場	立体2 階層	借地	市有	3,266	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和58年度 2. 構造 JR高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 2,800台	2層にし、駐輪台数の確保を 図った。	1. 駐輪施設の老朽化 2. 使用料見直し(現行無料)	1,022,000	1,022,000	19,805,312	0	19,805,312
11	八幡第4駐輪場	平置き 式	借地	市有	518	午前6:00～ 午後10:00	無料(登録制)	1. 供用開始年度 平成18年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 自転車 330台		1. 無料駐輪場の使用料見直し 2. 用地が、個人からの賃貸借で あるため、相続等発生時に返還 を求めらたときの代替駐輪場の 確保。	120,450	120,450	10,535,680	0	10,535,680
12	八幡第5駐輪場	平置き 式	借地	市有	1,119	24時間	定期利用 月 一般1,050円 原付2,100 円 一回利用 1日 一般100円 高 校生以下50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成3年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車 630台、原付 170台		用地が、個人からの賃貸借であ るため、相続等発生時に返還を 求めらたときの代替駐輪場の確 保。	292,000	292,000	32,499,493	26,850,720	5,648,773
13	八幡第6駐輪場	平置き 式	借地	市有	364	24時間	定期利用 月 一般1,050円 高 校生以下500円	1. 供用開始年度 平成6年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車280台		用地が、個人からの賃貸借であ るため、相続等発生時に返還を 求めらたときの代替駐輪場の確 保。	102,200	102,200	7,377,057	4,835,760	2,541,297
14	八幡第7駐輪場	平置き 式	借地	市有	1,040	24時間	定期利用 一般1,050円 高校 500円	1. 供用開始年度 昭和62年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車820台		用地が、個人からの賃貸借であ るため、相続等発生時に返還を 求めらたときの代替駐輪場の確 保。	299,300	299,300	23,310,812	14,197,030	9,113,782
15	八幡第8駐輪場	平置き 式	借地	市有	733	24時間	一回利用 一般100円 原付210 円	1. 供用開始年度 平成10年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 自転車582台、原付38台	1. H23年度機械管理とした ことで、24時間課金を可能と した。 2. 機械管理としたことで、委 託費の削減を行なった。	用地が、個人からの賃貸借であ るため、相続等発生時に返還を 求めらたときの代替駐輪場の確 保。	237,250	226,300	24,161,987	22,198,940	1,963,047
16	八幡第9駐輪場	平置き 式	市有	市有	310	24時間	定期利用 一般1,050円 高校 500円 原付2,100円	1. 供用開始年度 平成11年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車50台、原付100台	市有地の有効利用		54,750	54,750	2,206,515	4,219,235	-2,012,720

17	八幡第10駐輪場	平置き式	借地	市有	608	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成19年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人賃貸借 5. 種別 第3種・第5種 6. 駐輪台数 自転車294(定)・126台(1回)	1回利用については、機械管理とし、24時間課金可能としたこと	用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	153,300	153,300	19,689,971	14,259,670	5,430,301
18	八幡地下駐輪場	地下式	市有	市有	1,377	午前4:30～ 翌午前1:30	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成5年度 2. 構造 地下1階 3. 駐輪方式 2段ラック式 4. 用地 市有地 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 自転車1050台	1. 公共用地(道路)の地下を有効利用した。 2. 2段ラックにより、駐輪台数を確保した。	駐輪施設の老朽化	383,250	383,250	25,610,786	33,568,650	-7,957,864
19	八幡第2地下駐輪場	地下式	市有	市有	704	午前4:30～ 翌午前1:30	一回利用 一般100円 高校50円	1. 供用開始年度 平成11年度 2. 構造 地下1階 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地(持分) 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 自転車530台(1回)	再開発ビルの権利床(地下)を有効利用した。		193,450	193,450	12,788,052	14,787,200	-1,999,148
20	八幡第3地下駐輪場	地下式	市有	市有	449	午前4:30～ 翌午前1:30	定期利用 一般2,100円 高校1,050円	1. 供用開始年度 平成14年度 2. 構造 地下1階 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 再開発機構からの間借り 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 自転車340台(定)			124,100	124,100	8,973,717	9,812,250	-838,533
21	下総中山駐輪場	立体2階層	借地	市有	1,620	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和56年度 2. 構造 JR高架下2層式 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 JR東日本都市開発(株) 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1000台(定)・400台(1回)	立体化(2階)し、ラックも2段式を設置したことにより、駐輪台数を確保した。	駐輪施設の老朽化	511,000	511,000	12,936,584	17,861,640	-4,925,056
22	大野第1駐輪場	平置き式	借地	市有	1,528	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和54年度 2. 構造 JR高架下2層式 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 JR東日本都市開発(株) 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1000台(定)・400台(1回)			529,250	511,000	14,210,011	19,149,800	-4,939,789
23	大野第2駐輪場	平置き式	市有	市有	667	24時間	定期利用 一般1,575円 高校785円	1. 供用開始年度 平成19年度(平成23年度増設) 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車350台(定)・170台(1回)	大野第2駐輪場隣地の用地を取得し、恒久的利用を図るとともに、同駅周辺の2駐輪場を廃止し、借地料などの軽減を行なった。		47,450	189,800	4,743,605	8,163,180	-3,419,575
24	大野第3駐輪場	平置き式	借地	市有	367	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円		平成23年度廃止		98,550		4,667,518	393,750	4,273,768
25	大野第4駐輪場	平置き式	借地	市有	341	24時間	一回利用 一般100円 高校50円 原付210円		平成23年度廃止		109,500		13,541,143	9,596,350	3,944,793
26	大野第5駐輪場	平置き式	市有	市有	174	24時間	定期利用 一般1,575円 高校785円	1. 供用開始年度 平成6年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第2種 6. 駐輪台数 自転車160台(定)			58,400	58,400	1,953,255	3,753,140	-1,799,885
27	行徳第1駐輪場	立体2階層	借地	市有	3,641	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和50年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 東京地下鉄(株) 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車3200台(定)・600台(1回)	立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。	駐輪施設の老朽化	1,387,000	1,387,000	22,146,616	33,161,270	-11,014,654

28	行徳第2駐輪場	立体2階層	借地	市有	1,931	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和50年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1280台(定)・100台(1回)	立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。	駐輪施設の老朽化	503,700	503,700	15,161,961	21,786,090	-6,624,129
29	行徳第3駐輪場	平置き式	借地	市有	595	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和53年度 2. 構造 メトロ高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車500台・30台(原)		無料駐輪場の使用料見直し	182,500	182,500	3,799,624	0	3,799,624
30	行徳第4駐輪場	平置き式	借地	市有	771	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和57年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車700台・20台		無料駐輪場の使用料見直し	255,500	255,500	3,903,459	0	3,903,459
31	南行徳第1駐輪場	立体2階層	借地	市有	942	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和55年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車780台	立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。	駐輪施設の老朽化	284,700	284,700	9,980,177	0	9,980,177
32	南行徳第2駐輪場	立体2階層	借地	市有	825	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 昭和56年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1280台(定)・100台(1回)	2層にし、駐輪台数を確保した。	駐輪施設の老朽化	208,050	208,050	10,445,385	9,461,420	983,965
33	南行徳第3駐輪場	平置き式	借地	市有	1,015	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和56年度 2. 構造 メトロ高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車870台・30台(原)		無料駐輪場の使用料見直し	328,500	328,500	7,930,252	0	7,930,252
34	南行徳第4駐輪場	平置き式	借地	市有	345	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成16年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車230台(定)・70台(1回)	市有地の有効利用	用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	109,500	109,500	13,644,108	6,372,130	7,271,978
35	南行徳第5駐輪場	平置き式	市有	市有	764	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成17年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車395台(定)・225台(1回)		市有地の有効利用(立体化)	226,300	226,300	9,713,050	14,202,610	-4,489,560
36	市川塩浜第1駐輪場	平置き式	市有	市有	1,233	24時間	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円	1. 供用開始年度 平成63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車400台(定)・ 台(原)	市有地の有効利用		292,000	292,000	12,343,756	10,273,164	2,070,592
37	市川塩浜第2駐輪場	平置き式	市有	市有	504	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車500台(定)・300台(1回)		無料駐輪場の使用料見直し	146,000	146,000	2,348,889	0	2,348,889

38	原木中山駐輪場	立体2階層	借地	市有	1,419	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和53年度 2. 構造 JR高架下2階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車880台	立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。	無料駐輪場の使用料見直し	321,200	321,200	4,370,250	0	4,370,250
39	国府台第1駐輪場	平置き式	借地	市有	221	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和57年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車170台	京成ストアの屋上を使用貸借したもの。	無料駐輪場の使用料見直し	62,050	62,050	3,935,467	0	3,935,467
40	国府台第2駐輪場	平置き式	借地	市有	186	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和62年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 京成電鉄(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車180台		無料駐輪場の使用料見直し	65,700	65,700	1,304,553	0	1,304,553
41	二俣新町第1駐輪場	平置き式	市有	市有	455	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車880台	市有地の有効利用	無料駐輪場の使用料見直し	127,750	127,750	1,955,179	0	1,955,179
42	二俣新町第2駐輪場	平置き式	借地	市有	567	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 東日本旅客鉄道(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車400台		無料駐輪場の使用料見直し	164,250	164,250	1,688,189	0	1,688,189
43	北国分駐輪場	平置き式	借地	市有	807	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成9年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 個人賃貸借 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車500台		1. 無料駐輪場の使用料見直し 2. 用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。	182,500	182,500	5,901,879	0	5,901,879
44	国分高校バス停駐輪場	平置き式	借地	市有	153	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成12年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 京成バス(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車80台			29,200	29,200	1,193,359	0	1,193,359
45	国分バス停駐輪場	平置き式	借地	市有	299	24時間	無料	1. 供用開始年度 昭和57年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車170台			58,400	58,400	1,020,049	0	1,020,049
46	一本松バス停駐輪場	平置き式	借地	市有	39	24時間	無料	1. 供用開始年度 平成14年度(H25年度移設) 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 NEXCO使用貸借 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車40台			10,950	10,950	711,569	0	711,569

## 概要施設一覧(公民館)

資料5-3

### 1. グループ施設概要

※裏面有り

設置の背景	社会教育法に基づき設置 概ね中学校区に1館を目安に設置され市内に16館が設置されている。		
設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術および文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
事業内容	社会教育法に基づきさまざまな主催事業を実施するとともに、公民館の部屋をサークルや地域の団体へ貸し出す。		
事業成果	平成24年度利用状況 利用者数:1,175,309人(主催事業71,824人 貸室事業827,157人 付帯施設276,328人) 主催事業:講座数297 実施回数893回 定員6,041人 応募者数11,983人 受講決定者数6,710人 倍率1.79倍 受講率90.3% 受講後のサークル化数28 アンケートの満足度99.0% 貸室事業:登録サークル数2,208(1館あたり平均138) 登録人数46,861人(2,929人)		
経営効率化に向けたこれまでの取り組み	平成13年度に組織のスリム化と業務の効率化を図る目的で、「センター制」が導入された。これに伴い公民館に配置される正規職員が削減となり、平成22年度には正規職員の配置は無くなった。現在の公民館は社会教育課による事務取りまとめのもと再任用職員と非常勤職員による運営となっている。		
課題・懸案	菅野公民館を除く各公民館は老朽化が顕著となってきており、安全・安心かつ快適な状態で施設を利用に供するには、計画的・継続的な営繕が必要となっているが、財政状況を踏まえその費用をどのように捻出していくのかということが課題となっている。また、利用者の面では若年層を公民館活動へどのように呼び込んでいくかが課題となっている。		
休館日	毎月の最終月曜日、祝日、 年末年始(12月29日～1月3日)	利用時間	午前9時～午後9時

2. 個別施設概要

※コストは、H23年度の数値

NO	施設名	構造	設置年月	土地	建物	延床面積(m <sup>2</sup> )	設備	利用料金	職員数(人)			運営手法	利用者数H23(人)	利用者数H24(人)	総行政コスト(A)(円)	経常業務収益(B)(円)	総行政コスト-経常業務収益(A-B)(円)
									正職	再任用	非常勤						
1	中央公民館	木造	平成2年	借地	市有	602	和室5、会議室3、茶室、駐車場	第1和室 13.22㎡ 50円、第2和室 13.22㎡ 50円、第3和室 16.52㎡ 50円、第4和室 14.87㎡ 50円、第5和室 56.18㎡ 170円、第1会議室 81.80㎡ 250円、第2会議室 38.00㎡ 120円、第3会議室 34.70㎡ 100円、茶室 32.22㎡ 100円	0	1	7	直営	44,272	46,537	29,101,411	1,491,762	27,609,649
2	鬼高公民館	RC	昭和53年	市有	市有	424	和室3、研修室1、会議室2	研修室 40.50㎡ 150円、会議室 24.30㎡ 100円、大会議室 97.20㎡ 270円、第1和室 20.25㎡ 50円、第2和室 16.20㎡ 50円、第3和室 16.20㎡ 50円、	0	0	8	直営	28,958	28,947	19,050,100	810,180	18,239,920
3	信篤公民館	RC	昭和57年	市有	市有	1,393	研修室1、視聴覚室1、調理実習室1、会議室3、和室3、老人集会所1、駐車場、ミニプール 併設施設…信篤図書館、信篤体育館、地域ケア、こども館	研修室 65.00㎡ 200円、視聴覚室 97.50㎡ 270円、調理実習室 60.00㎡ 200円、第1会議室 51.28㎡ 150円、第2会議室 150.00㎡ 450円、第3会議室 42.66㎡ 120円、第1和室 32.50㎡ 100円、第2和室 32.50㎡ 100円、第3和室 42.66㎡ 150円	0	1	7	直営	64,401	65,732	30,511,547	2,612,932	27,898,615
4	東部公民館	RC	昭和54年	市有	市有	2,633	研修室3、会議室2、和室3、視聴覚室1、調理実習室1、レクリエーションホール1、図書室、老人集会所、駐車場 併設施設…地域ケア、こども館	第1研修室 60.13㎡ 200円、第2研修室 36.89㎡ 100円、第3研修室 33.97㎡ 100円、第1会議室 34.80㎡ 100円、第2会議室 24.00㎡ 70円、第1和室 40.80㎡ 150円、第2和室 40.80㎡ 150円、第3和室 48.00㎡ 150円、視聴覚室 100.70㎡ 300円、調理実習室 55.10㎡ 150円、レクリエーションホール 356.68㎡ 1,100円	0	0	10	直営	77,161	76,765	51,820,031	3,170,115	48,649,916
5	柏井公民館	RC	昭和55年	借地	市有	630	会議室3、調理実習室1、視聴覚室1、老人集会所、駐車場 併設施設…こども館	第1会議室 19.00㎡ 50円、第2会議室 28.00㎡ 100円、第3会議室(和室) 31.00㎡ 100円、調理実習室 57.00㎡ 150円、視聴覚室 78.00㎡ 200円	0	0	8	直営	16,004	17,786	23,956,824	526,818	23,430,006
6	大野公民館	RC	昭和56年	市有	市有	1,094	研修室5、視聴覚室1、調理実習室1、和室1、多目的ホール1、図書室、老人集会所、駐車場 ※平成25年11月5日現在(研修室2室増設) 併設施設…大柏出張所、地域ケア	第1研修室 45.18㎡ 150円、第2研修室 54.84㎡ 150円、第3研修室 41.56㎡ 120円、第4研修室 54.84㎡ 170円、第5研修室 33.47㎡ 100円、視聴覚室 87.33㎡ 270円、調理実習室 65.14㎡ 200円、和室 32.17㎡ 100円、多目的ホール 93.50㎡ 290円	0	1	9	直営	94,738	58,421 ※12月～工事休館	34,505,223	1,902,920	32,602,303
7	若宮公民館	RC	昭和62年	市有	市有	600	和室2、研修室2、会議室1、調理実習室1、老人集会所、児童室	第1和室 20.00㎡ 50円、第2和室 17.90㎡ 50円、第1研修室 31.95㎡ 100円、第2研修室 31.95㎡ 100円、会議室 93.00㎡ 270円、調理実習室 48.00㎡ 150円	0	0	8	直営	31,603	27,164	21,967,404	897,927	21,069,477
8	市川公民館	RC	平成3年	市有	市有	1,944	研修室3、工作室1、調理実習室1、会議室3、和室3(茶室1)、視聴覚室1、多目的ホール1、図書室1	第1研修室 36.30㎡ 120円、第2研修室 45.35㎡ 150円、第3研修室 47.17㎡ 150円、工芸室 75.20㎡ 220円、調理実習室 71.37㎡ 220円、第1会議室 71.68㎡ 170円、第2会議室 52.66㎡ 150円、第3会議室 47.74㎡ 150円、第1和室 73.42㎡ 220円、第2和室 46.93㎡ 150円、第3和室(茶室) 35.68㎡ 100円、視聴覚室 99.80㎡ 300円、多目的ホール 128.58㎡ 400円	0	2	10	直営	116,698	118,197	44,716,517	4,858,992	39,857,525
9	西部公民館	RC	昭和49年	市有	市有	2,386	研修室1、会議室4、工芸室1、和室2、茶室1、調理実習室1、体育館1、老人集会所、図書室、駐車場、ミニプール 併設施設…地域ケア、こども館	研修室 72.00㎡ 200円、第1会議室 49.50㎡ 150円、第2会議室 40.00㎡ 150円、第3会議室 27.00㎡ 100円、第4会議室 17.50㎡ 50円、工芸室 30.00㎡ 100円、第1和室 72.00㎡ 300円、第2和室 48.00㎡ 200円、茶室 24.75㎡ 100円、調理実習室 70.50㎡ 200円、体育館 336.00㎡ 1,000円	0	1	9	直営	67,422	54,401 ※9月～1月まで本館のみ工事休館	41,215,320	2,946,682	38,268,638
10	市川駅南公民館	RC	昭和56年	市有	市有	1,690	研修室3、視聴覚室1、会議室1、和室1、調理実習室1、レクリエーションホール1、図書室、駐車場 併設施設…こども発達センター、こども館、いきいきセンター	第1研修室 78.96㎡ 200円、第2研修室 48.39㎡ 150円、第3研修室 50.87㎡ 150円、視聴覚室 127.35㎡ 350円、会議室 44.55㎡ 150円、和室 45.63㎡ 150円、調理実習室 80.13㎡ 270円、レクリエーションホール 396.66㎡ 1,200円	0	0	10	直営	75,230	74,649	42,325,313	4,328,710	37,996,603
11	曾谷公民館	RC	昭和58年	市有	市有	2,784	研修室3、会議室1、視聴覚室1、和室2、調理実習室1、レクリエーションホール1、弓道場、図書室、老人集会所、駐車場 併設施設…地域ケア、こども館	第1研修室 72.00㎡ 200円、第2研修室 72.00㎡ 200円、第3研修室 72.00㎡ 200円、会議室 144.00㎡ 400円、視聴覚室 144.00㎡ 400円、第1和室 49.00㎡ 150円、第2和室 49.00㎡ 150円、調理実習室 48.00㎡ 150円、レクリエーションホール 442.00㎡ 1,350円、弓道場 375.35㎡(貸切一般)750円(貸切学生)370円(一般)150円(学生)70円、	0	1	8	直営	137,937	136,448	40,611,886	6,077,683	34,534,203
12	行徳公民館	RC	昭和53年	市有	市有	3,142	会議室3、研修室5、調理実習室1、茶室1、和室2、学習室6、多目的ホール1、レクリエーションホール1、駐車場 併設施設…行徳支所、行徳図書館	第1会議室 25.34㎡ 70円、第2会議室 29.10㎡ 90円、第3会議室 29.10㎡ 90円、第1研修室 61.36㎡ 200円、第2研修室 69.87㎡ 200円、第3研修室 32.37㎡ 100円、第4研修室 62.62㎡ 190円、第5研修室 59.40㎡ 180円、調理実習室 96.42㎡ 270円、茶室 40.51㎡ 120円、第1和室 63.55㎡ 200円、第2和室 63.55㎡ 200円、第1学習室 63.00㎡ 200円、第2学習室 63.00㎡ 200円、第3学習室 63.00㎡ 200円、第4学習室 59.00㎡ 170円、第5学習室 36.00㎡ 100円、第6学習室 67.53㎡ 200円、多目的ホール 96.02㎡ 270円、レクリエーションホール 226.83㎡ 700円	0	2	10	直営	115,772 ※4月末まで本館のみ工事休館	125,789	77,128,617	4,384,100	72,744,517
13	本行徳公民館	RC	昭和55年	市有	市有	959	会議室1、和室1、研修室1、図書室、老人集会所、駐車場、プール 併設施設…こども館	会議室 65.00㎡ 200円、和室 26.00㎡ 100円、研修室 48.75㎡ 150円	0	0	9	直営	20,873	19,331	28,362,622	470,256	27,892,366
14	幸公民館	RC	平成元年	市有	市有	694	研修室2、会議室1、調理実習室1、老人集会所、駐車場 併設施設…保育クラブ	第1研修室 35.00㎡ 100円、第2研修室 35.00㎡ 100円、会議室 95.25㎡ 300円、調理実習室 57.30㎡ 170円	0	0	8	直営	29,276	26,990	22,545,523	866,356	21,679,167
15	南行徳公民館	RC	平成2年	市有	市有	1,987	展示室1、会議室2、和室2、視聴覚室1、調理実習室1、研修室2、工芸室1、多目的ホール1、駐車場 併設施設…地域ケア、こども館、保育クラブ	展示室 80.50㎡ 250円、第1会議室 43.55㎡ 120円、第2会議室 75.00㎡ 220円、第1和室 16.02㎡ 50円、第2和室 19.37㎡ 50円、視聴覚室 137.20㎡ 420円、調理実習室 80.50㎡ 250円、第1研修室 45.00㎡ 150円、第2研修室 45.00㎡ 150円、工芸室 62.20㎡ 200円、多目的ホール 350.60㎡ 1,100円	0	0	8	直営	73,338	72,070	35,723,818	4,250,442	31,473,376
16	菅野公民館	RC	平成23年	市有	市有	477	多目的ホール1、和室1、学習室3、公民館広場、駐車場 併設施設…地域ケア	多目的ホール 86.19㎡ 260円、和室 27.90㎡ 80円、第1学習室 35.79㎡ 110円、第2学習室 35.79㎡ 110円、第3学習室 35.79㎡ 110円	0	0	8	直営	26,235	32,130	28,114,202	699,420	27,414,782

## 概要施設一覧 いきいきセンター(老人いこいの家)

資料5-4

### 1. グループ施設概要

設置の背景	昭和40年に、当時の厚生省より「老人憩いの家の設置運営要綱」が定められ、老人福祉を増進するための施設として「老人憩いの家」を積極的に整備する通知が出された。		
設置目的	高齢者の心身の健康保持と福祉の増進に寄与するため、教養の向上、レクリエーション等の施設として設置し、生きがいがづくりや仲間づくりを支援するもの。		
事業内容	①市主催教養講座の開催(平成24年度 18講座 参加者数 350名 ) (民謡、健康吹き矢、ヨガ、絵手紙太極拳等) ②健康相談を各施設月1回の実施(看護師による血圧測定、健康に関する相談) ③いきいきセンターまつりの開催(年1回)		
事業成果	①利用者数 平成22年度147,517人、平成23年度146,176人、平成24年度147,768人 ②登録者数 平成22年度3,084人、平成23年度人3,617人、平成24年度4,312人 ③健康相談受診者数 平成22年度1,769人、平成23年度1,943人、平成24年度1,931人 ④教養講座 平成24年度 実施回数延292回、受講者数延4,226人 ⑤いきいきセンターまつり 参加者約2,500人、入場者数(参加者含む):延べ約3,500人		
経営効率化に向けたこれまでの取り組み	①医師が行っていた健康相談を平成23年度より看護師が行うことにより費用を削減。(平成22年度勤務医師報償金3,378,500円→平成23年度非常勤職員等雇上料:634,719円) ②看護師の配置の見直しにより旅費を削減。(平成23年度47,800円→平成24年度35,470円)		
課題・懸案	①建物の老朽化(13施設のうち、築30年程度の施設が8施設) ②利用者数の横ばい		
休館日	月曜日、祝日及び年末年始	使用料	無料

### 2. 個別施設概要

※コストは、H23年度の数値

NO	施設名	構造	設置年月	土地	建物	延床面積(m <sup>2</sup> )	設備	利用時間	職員数(人)			運営手法	利用者数H23(人)	利用者数H24(人)	総行政コスト(A)(円)	経常業務収益(B)(円)	総行政コスト-経常業務収益(A-B)(円)
									正職	再任用	非常勤						
1	いきいきセンター本館	鉄筋コンクリート	昭和57年	市有	市有	160.19	浴室、休養室、和室、和室集会室	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は水・金・土の午後1時30分から午後3時30分まで。	0	1	2	直営	7,821	8,552	8,318,553	26,113	8,292,440
2	いきいきセンター分館	鉄筋コンクリート	昭和44年	市有	市有	170	浴室、和室、集会室2	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時30分から午後3時30分まで。	0	1	2	直営	9,968	9,986	6,245,614	26,113	6,219,501
3	いきいきセンター北国分	木造	平成5年	市有	市有	97.75	集会室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	5,232	4,977	8,816,293	26,113	8,790,180
4	いきいきセンター塩浜	鉄筋コンクリート	昭和61年	市有	市有	133.97	娯楽室、集会室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	2,802	2,410	5,260,575	26,113	5,234,462
5	いきいきセンター日之出	木造	昭和60年	市有	市有	134.68	会議室、和室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	5,143	5,442	4,474,953	26,114	4,448,839
6	いきいきセンター福栄	鉄筋コンクリート	昭和59年	借地	借地	473.1	浴室、静養室、娯楽室、集会室	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時30分から午後3時30分まで。	0	2	2	直営	23,220	22,435	12,057,237	26,114	12,031,123
7	いきいきセンター鬼越	軽量鉄骨	平成21年	借地	借地	181.26	集会室、和室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	6,009	6,210	13,625,921	26,114	13,599,807
8	いきいきセンター宮久保	軽量鉄骨	昭和58年	借地	市有	285.12	浴室、和室3	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時30分から午後3時30分まで。	0	1	3	直営	16,164	15,514	10,195,159	26,114	10,169,045
9	いきいきセンター田尻	軽量鉄骨	平成23年	借地	市有	193.77	集会室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	5,789	5,987	10,290,893	26,114	10,264,779
10	いきいきセンター南行徳	鉄骨	平成16年	市有	市有	406.01	浴室、集会室、和室、マッサージ室、多目的ルーム	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は水・金・土の午後1時15分から3時15分まで。				指定管理	21,202	22,090	13,565,704	26,114	13,539,590
11	いきいきセンター北方	軽量鉄骨	平成22年	市有	借地	228.66	休憩室、控え室	午前9時から午後5時まで。	0	0	2	直営	8,518	8,540	9,444,232	26,114	9,418,118
12	いきいきセンター市川	鉄筋コンクリート	昭和49年	市有	市有	351.63	集会室、研修室、会議室、談話室、大広間	午前9時から午後5時まで。	0	1	3	直営	11,790	13,653	12,730,373	26,114	12,704,259
13	いきいきセンター大洲(老人福祉センター)	鉄筋コンクリート	昭和56年	市有	市有	572.99	浴室、和室、工作室、娯楽室、集会室	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時15分から3時15分	0	0	5	直営	22,518	21,972	23,013,780	26,115	22,987,665

行政サービスを提供するコスト等 他市比較一覧表

※各市HPで公開されている平成23年度の施設別のコスト計算書から引用

NO	カテゴリー	施設グループ名称	【市川市】							【神奈川県藤沢市】							【東京都豊島区】						
			総行政コスト(A)	使用料の収益(B)	総利用者数※図書館は総貸出冊数(C)	コスト算出施設数	実質行政コスト			コスト算出施設数	総行政コスト(A)	使用料の収益(B)	総利用者数※図書館は総貸出冊数(C)	実質行政コスト			コスト算出施設数	総行政コスト(A)	使用料の収益(B)	総利用者数※図書館は総貸出冊数(C)	実質行政コスト		
							A-B	利用者1人あたり又は貸出数1冊あたり(A-B)÷C	住民1人あたり(A-B)÷472,811人					A-B	利用者1人あたり又は貸出数1冊あたり(A-B)÷C	住民1人あたり(A-B)÷411,332人					A-B	利用者1人あたり又は貸出数1冊あたり(A-B)÷C	住民1人あたり(A-B)÷246,800人
1	教育施設	図書館	1,133,375,872	0	3,205,000	6	1,133,375,872	354	2,397	藤沢市の施設コスト計算書は、使用料・手数料を徴収している施設に限られるため、図書館は計算対象外。							7	973,146,000	0	2,212,000	973,146,000	440	3,943
2	都市基盤施設	駐輪場	559,197,407	464,013,610	13,125,400	46	95,183,797	7	201	15	294,184,000	271,715,000	3,593,113	22,469,000	6	55	31	363,538,000	226,852,000	1,873,740	136,686,000	73	554
3	貸館施設	公民館	571,656,374	39,429,550	1,208,135	16	532,226,824	441	1,126	3	92,649,000	5,851,000	415,766	86,798,000	209	211	公民館の施設コスト計算書は、計算対象外。						
4	福祉施設	いきいきセンター(老人いこいの家)	138,039,287	6,540	146,176	13	138,032,747	944	292	藤沢市の施設コスト計算書は、使用料・手数料を徴収している施設に限られるため、いこいの家は計算対象外。							いこいの家に該当する施設がないため、対象外。						

※駐輪場の利用人数の算出方法について

市川市は、有料駐輪場及び無料駐輪場の収容台数×営業日数で算出しています。  
藤沢市は、有料駐輪場(15箇所)のみの利用人数で算出しています。  
豊島区は、有料及び無料の駐輪場の利用人数で算出しています。

※いきいきセンターについて

いきいきセンター(老人いこいの家)は、いきいきセンターグループの12施設と、老人福祉センターグループの1施設(いきいきセンター大洲)を併せて算出しています。

※参考 図書館比較

自治体名	蔵書数(千冊)	専任職員	司書資格	非常勤(委託派遣)
市川市	1,255	69	49	41(4)
藤沢市	1,225	22	11	60(53)
豊島区	740	25	6	76

# 公 共 施 設

## 概 要 説 明 書

- ・ 図 書 館 ..... P2～P8
- ・ 駐 輪 場 ..... P9～P55
- ・ 公 民 館 ..... P56～P72
- ・ 老人いこいの家 ..... P73～P87

平成25年11月

市 川 市

グループ施設票(概要説明書)						
部名	生涯学習部	課名	中央図書館	課コード	803040	
グループ施設名称	図書館	施設数	6			
総合計画分類	大分類	①	3	1 生涯学習		
	中分類	① 生涯学習を通して学び続けられる学習環境の実現				
	小分類	図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進				
	事業	1	図書館運営事業	事業コード	1	300040
		2	図書館維持管理事業		2	300020
		3	図書等整備事業		3	300030
4		図書館施設整備事業	4		300070	
5		市川駅南口図書館運営事業	5		300100	
設置の背景	市川市の図書館は、昭和25年市川小に併設した形で開設され、昭和32年に、葛飾八幡宮境内に独立した館となる。昭和39年に行徳分館開館。昭和43年、新館が本館に隣接し開館。昭和50年移動図書館開設。昭和54年信篤図書館開館。昭和56年行徳図書館、新館開館。昭和58年南行徳図書館開設。昭和62年平田図書室開館。平成6年、中央図書館・こどもとしょかん市川市生涯学習センター内に開館。平成21年市川駅南口図書館開館。					
設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、図書館を設置する。 また、市民が生涯にわたって学習する機会を広く提供することにより、市民の生涯学習の振興及び普及を図るため、生涯学習センターを設置する。					
法または条例に必置の規定があるか	有	必置の根拠法令	図書館法	設置条例名	市川市立図書館の設置及び管理に関する条例・市川市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例	
施設の概要	対象者 (利用することができる者等)	市川市に住所を有し、勤務し、又は通学する者及びこれらの者で構成される団体であって読書会等を主催するものとする。				
	事業内容	図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望にそい、さらに学校教育を援助し得るよう留意し、次の事項の実施に努める。郷土資料、地方行政資料等の収集に留意し、必要な資料を収集し、一般公衆の利用に供する。図書館資料の分類配列を適切にし目録の整備をする。職員が図書館資料について十分な知識を持ち利用のための相談に応じる。他の図書館等と連携し相互貸借を行う。分館等を設置し、自動車図書館の巡回を行う。学校・物館等と連携し協力する。				
	事業成果	1. 市内図書館合計延開館日1,855日 2. 市内図書館延利用者数843,849人 3. 市内図書館延貸出冊数3,105,327点 4. 市内図書館延予約受付数449,687点 5. 市内図書館延参考業務受付数64,334件 6. 市内図書館延蔵書点数1,152,412点 7. 購入雑誌タイトル数424点 8. 新聞タイトル数36点 (平成24年度の実績)				
	経営効率化に向けたこれまでの取組	平成15年に図書館CTIサーバを導入。中央図書館の督促業務の自動化開始。中央図書館の予約連絡業務の自動化開始。中央図書館の電話応答案内システム稼働開始。これらにより、人件費の抑制および通信費の節減など業務の効率化を図る。 平成16年に図書館連絡車による市内物流使用務を全面委託。				
	課題・懸案	市北部地域が図書館未設置地区となっている。 また、職員の年齢構成に歪みが生じており、適正な管理による規則的な採用がされていないために、若手職員が数少ない。また、専門職採用がされていないために、図書館職員としての知識・技能の伝達に欠落が生じると思われ将来の図書館運営が懸念される。				
他団体の施設	近隣他市の施設状況	浦安市 中央館1 分館7 船橋市 4館 松戸市 本館1 大型分館4 小型分館15 鎌ヶ谷市 本館1 分館4				
	近隣の民間類似施設状況など					

個別施設票(概要説明書)											
部名	生涯学習部			課名	中央図書館			課コード	803040		
グループ施設名称	図書館			施設名	中央図書館						
所在地	鬼高1-1-4						施設NO	366			
施設概要	施設内容	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	6411		m <sup>2</sup>		
	設備	障害者サービス室・対面朗読室・書庫・事務室・おはなし室・自動車図書館車庫・閲覧室									
	施設の運営状況	休館日	月曜日(祝日と重なった場合は開館、翌火曜は休館)、館内整理日(月曜以外の毎月最終平日)、蔵書点検期間、年末年始(12月28日～1月4日)								
	利用時間	中央図書館 火～金 午前10時～午後7時30分 土・日・祝日 午前10時～午後6時 こどもとじょかん火～金 午前10時～午後6時 土・日・祝日 午前10時～午後5時									
使用料	無料										
職員数	正職	32	再任用	0	非常勤	53	運営手法	直営			
利用者数	平成23年度					平成24年度					
	395,956人					385,515人					
事業内容	グループ施設票記載事項の他に 市川図書館友の会のボランティア活用事業 学校図書館支援センター事業としての学校ネットワーク事業 市川図書館友の会との共催のリサイクルブック市事業										
事業成果	1. 開館日数 中央図書館 286日 自動車図書館 156日 2. 利用者数 中央図書館 378,081人 自動車図書館 7,434人 3. 貸出点数 中央図書館 1,535,588点 自動車図書館 33,747点 4. 予約受付数 中央図書館 146,823件 自動車図書館 3,706件 5. 参考業務受付数 中央図書館 34,913件 自動車図書館 410件 6. 蔵書点数 中央図書館 745,442点 自動車図書館 15,563点 7. 購入雑誌タイトル数110点 8. 新聞タイトル数11点 (平成24年度の実績)										
経営効率化に向けたこれまでの取組	平成15年に図書館の予約連絡・督促業務の自動化を開始する。 平成18年に自動車図書館の貸出・返却業務を委託し、全面委託となる。 市川図書館友の会がボランティア活動を利用し、図書館業務の一部を補助する。										
課題・懸案											
複合施設の名称	市川市生涯学習センター				複合施設のコスト按分方法						

個別施設票(概要説明書)											
部名	生涯学習部		課名	中央図書館			課コード	803040			
グループ施設名称	図書館		施設名	行徳図書館							
所在地	末広1-1-31					施設NO	367				
施設概要	施設内容	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有		
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	2223		m <sup>2</sup>		
	設備	閲覧室・書庫・会議室・お話し室・事務室									
	施設の運営状況	休館日	月曜日(祝日と重なった場合は開館、翌火曜は休館)、館内整理日(月曜以外の毎月最終平日)、蔵書点検期間、年末年始(12月28日~1月4日)								
		利用時間	火~金 午前10時~午後7時30分 土・日・祝日 午前10時~午後5時								
	使用料	無料									
職員数	正職	8	再任用	2	非常勤	16	運営手法	直営			
利用者数	平成23年度					平成24年度					
	166,914人					168,605人					
事業内容	グループ施設票記載事項の他に 市川図書館友の会との共催のリサイクルブック市事業										
事業成果	1. 開館日数284日 2. 利用者数168,605人 3. 貸出点数639,863点 4. 予約受付数114,872件 5. 参考業務受付数11,470件 6. 蔵書点数158,753点 7. 購入雑誌タイトル数110点 8. 新聞タイトル数11点 (平成24年度の実績)										
運営面での状況	経営効率化に向けたこれまでの取組	平成16年に図書館の予約連絡・督促業務の自動化を開始する。									
課題・懸案											
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法						

個別施設票(概要説明書)										
部名	生涯学習部		課名	中央図書館			課コード	803040		
グループ施設名称	図書館		施設名	信篤図書館						
所在地	高谷1-8-1					施設NO	368			
施設概要	施設内容	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	912 m <sup>2</sup>			
	設備	閲覧室・事務室・書庫・おはなし室								
	施設の運営状況	休館日	月曜日(祝日と重なった場合は翌火曜日も休館・祝日(日曜日と重なった場合は開館 翌月曜日と火曜日は休館)・館内整理日(月曜日以外の毎月最終平日)・蔵書点検日・年末年始(12月28日～1月4日)							
		利用時間	火～日曜日 午前9時30分～午後5時							
	使用料	無料								
	職員数	正職	2	再任用	2	非常勤	3	運営手法	直営	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		34,609人				33,299人				
	運営面での状況	事業内容								
事業成果		1. 開館日数278日 2. 利用者数33,299人 3. 貸出点数117,613点 4. 予約受付数21,176件 5. 参考業務受付数1,991件 6. 蔵書点数67,125点 7. 購入雑誌タイトル数34点 8. 新聞タイトル数5点 (平成24年度の実績)								
経営効率化に向けたこれまでの取組		平成16年に図書館の予約連絡・督促業務の自動化を開始する。								
課題・懸案										
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	生涯学習部			課名	中央図書館			課コード	803040		
グループ施設名称	図書館			施設名	南行徳図書館						
所在地	相之川1-2-4						施設NO	369			
施設概要	施設内容	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有		
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	360		m <sup>2</sup>		
	設備	閲覧室・書庫・事務室・									
	施設の運営状況	休館日	月曜日(祝日と重なった場合は翌火曜日にも休館・祝日(日曜日と重なった場合は開館 翌月曜日と火曜日は休館)・館内整理日(月曜日以外の毎月最終平日)・蔵書点検日・年末年始(12月28日～1月4日)								
		利用時間	火～日曜日 午前9時30分～午後5時								
使用料	無料										
職員数	正職	3	再任用	1	非常勤	2	運営手法	直営			
利用者数	平成23年度					平成24年度					
	31,853人					30,566人					
事業内容											
事業成果	1. 開館日数278日 2. 利用者数30,566人 3. 貸出点数119,334点 4. 予約受付数26,878件 5. 参考業務受付数3,685件 6. 蔵書点数46,336点 7. 購入雑誌タイトル数33点 8. 新聞タイトル数5点 (平成24年度の実績)										
運営面での状況	経営効率化に向けたこれまでの取組	平成16年に図書館の予約連絡・督促業務の自動化を開始する。									
課題・懸案											
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法						

個別施設票(概要説明書)										
部名	生涯学習部		課名	中央図書館			課コード	803040		
グループ施設名称	図書館		施設名	平田図書室						
所在地	平田1-20-16					施設NO	370			
施設概要	施設内容	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	256 m <sup>2</sup>			
	設備	閲覧室・事務室								
	施設の運営状況	休館日	月曜日(祝日と重なった場合は翌火曜日も休館・祝日(日曜日と重なった場合は開館 翌月曜日と火曜日は休館)・館内整理日(月曜日以外の毎月最終平日)・蔵書点検日・年末年始(12月28日～1月4日)							
		利用時間	火～日曜日 午前9時30分～午後5時							
	使用料	無料								
職員数	正職	2	再任用	1	非常勤	1	運営手法	直営		
利用者数	平成23年度				平成24年度					
	24、, 409人				25、040人					
事業内容										
事業成果	1. 開館日数278日 2. 利用者数25,040人 3. 貸出点数42,021点 4. 予約受付数18,067件 5. 参考業務受付数1,590件 6. 蔵書点数42,021点 7. 購入雑誌タイトル数35点 8. 新聞タイトル数5点 (平成24年度の実績)									
運営面での状況	経営効率化に向けたこれまでの取組	平成16年に図書館の予約連絡・督促業務の自動化を開始する。								
課題・懸案										
複合施設の名称	平田保育園			複合施設のコスト按分方法						

個別施設票(概要説明書)										
部名	生涯学習部		課名	中央図書館			課コード	803040		
グループ施設名称	図書館		施設名	市川駅南口図書館						
所在地	市川南1-10-1					施設NO	371			
施設概要	施設内容	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	573 m <sup>2</sup>			
	設備	閲覧室・事務室								
	施設の運営状況	休館日	月曜日(祝日と重なった場合は開館、翌火曜日は休館)、館内整理日(月曜以外の毎月最終平日)、蔵書点検期間、年末年始(12月28日～1月4日)							
		利用時間	火～金 午前9時30分～午後9時 土・日・祝日 午前9時30分～午後6時							
	使用料	無料								
	職員数	正職	9	再任用	0	非常勤	9	運営手法	指定管理	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		190,177人				200,824人				
	事業内容									
事業成果	1. 開館日数295日 2. 利用者数200,824人 3. 貸出点数568,646点 4. 予約受付数118,165件 5. 参考業務受付数10,275件 6. 蔵書点数77,172点 7. 購入雑誌タイトル数50点 8. 新聞タイトル数7点 (平成24年度の実績)									
運営面での状況	経営効率化に向けたこれまでの取組	運営形態を直営ではなく、指定管理者制度を導入。経費の削減を図る。 ICタグの導入・自動貸出機の導入による経費の削減を図る。 図書館の予約連絡・督促業務の自動化。								
課題・懸案										
複合施設の名称	I-linkタウンいちかわザタワーズウエ			複合施設の コスト按分 方法						

グループ施設票(概要説明書)								
部名	道路交通部		課名	自転車対策課		課コード	504050	
グループ施設名称	駐輪場				施設数	46		
総合計画分類	大分類	③	2.	(2) 道路・交通				
	中分類	③ 快適な歩行者自転車空間づくり						
	小分類	放置自転車対策の推進						
	事業	1	駐輪場管理事業			事業コード	1	205310
		2	放置自転車対策事業				2	205320
		3	自転車保管場所管理事業				3	205350
4					4			
5					5			
設置の背景	駅周辺等の良好な環境を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るための放置対策として、駐輪場の整備と街頭指導などを行なうもの。							
設置目的	駅周辺等の良好な環境を確保するとともに、自転車等の利用者の利便を図るため。							
法または条例に必置の規定があるか	有	必置の根拠法令	自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する	設置条例名	市川市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例			
施設の概要	対象者 (利用することができる者等)	自転車を利用する通勤、通学者等						
	事業内容	駅周辺等の放置自転車対策の一環として駐輪場の整備及び管理運営を行なうもの。						
	事業成果	駐輪場を設けたことにより、駅周辺等の良好な環境の確保と自転車等の利用者の利便を図った。						
	経営効率化に向けたこれまでの取組	個別シートによる						
	課題・懸案	駐輪場用地の半分以上が借地のため、いつ返還を求められる分からないのが実情で、恒久的利用を図る必要がある。						
他団体の施設	近隣他市の施設状況							
	近隣の民間類似施設状況など							

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	市川第1駐輪場						
所在地	市川市市川2丁目2326番2					施設NO	202			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1,859	m <sup>2</sup>	延床面積	2,926	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		748,250				750,300				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和49年度 2. 構造 JR高架下立体駐輪場(2F) 3. 施設 駐輪ラック 4. 用地 (株)JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第4種無料駐輪場 6. 駐輪台数 2,050台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し 2. 駐輪施設(供用開始S49年度)の老朽化								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	市川第4駐輪場						
所在地	市川市市川1丁目1089番14					施設NO	203			
施設概要	施設内容	構造	立体3階層		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	927	m <sup>2</sup>	延床面積	1,911	m <sup>2</sup>		
		設備	駐輪場							
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		514,650				516,060				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始 昭和54年度 2. 構造 立体駐輪場(3F) 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地と一部国有地を賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 1,410台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		市有地(一部国有地賃貸借)の有効利用を図るため、立体駐輪場(3F)にした。								
課題・懸案		駐輪施設の老朽化(S54年度供用開始)								
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	市川第6駐輪場						
所在地	市川市市川1丁目553番4					施設NO	204			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1,385	m <sup>2</sup>	延床面積	1,385 m <sup>2</sup>			
	設備	駐輪場								
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円 原付2,100円 一回利用 1日 一般100円 高校生以下50円 原付210円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		379,600				380,640				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成3年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車 820台、原付 220台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求められたときの代替駐輪場の確保。								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	市川第7駐輪場						
所在地	市川市市川1丁目1958番1					施設NO	205			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	279	m <sup>2</sup>	延床面積	279	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	2時間まで無料、その後2時間ごとに100円							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		76,650				76,860				
	運営面での状況	事業内容	市川駅周辺の買物客等を対象とした機械管理駐輪場 1. 供用開始年度 平成18年度 2. 構造 屋根無し機械管理 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 210台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		1. 機械管理としたことで、24時間課金を可能とした。 2. 機械管理としたことで、委託費の削減を行なった。								
課題・懸案		用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	市川第8駐輪場						
所在地	市川市新田5丁目1242番2					施設NO	206			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	789	m <sup>2</sup>	延床面積	789	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	無料							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
						146,400				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成24年度 2. 構造 メトロ高架下 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 (株)JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 自転車 344台、原付 56台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		1. 使用料見直し(現行無料)								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	市川地下駐輪場						
所在地	市川市市川1丁目1825番14					施設NO	207			
施設概要	施設内容	構造	地下式2階層		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	943	m <sup>2</sup>	延床面積	1,900	m <sup>2</sup>		
		設備	駐輪場							
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	午前4:30～翌午前1:30							
	使用料	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円 一回利用 1日 一般100円 高校生以下50円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		638,750				640,500				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成5年度 2. 構造 地下式 3. 駐輪方式 2段ラック式 4. 用地 市有地 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 800台(定)・950台(1回)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		1. 道路用地の地下部分を有効利用したもの。 2. 地下2層で2段式ラックを設置し、駐輪台数の確保を図った。								
課題・懸案		1. 駐輪施設(供用開始H5年度)の老朽化								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	市川アイ・リンクタウン地下駐輪場						
所在地	市川市市川南1丁目1番					施設NO	208			
施設概要	施設内容	構造	地下式		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	1,566 m <sup>2</sup>		延床面積	1,566 m <sup>2</sup>				
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	午前4:30～翌午前1:30							
		使用料	定期利用 月 一般2,100円 高校生以下1,050円							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		146,000				146,400				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成21年度 2. 構造 地下式 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 共有地(持分) 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 950台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		再開発ビルの権利床(地下)を有効利用したもの								
課題・懸案		利用率(約50%)の向上								
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡第1駐輪場						
所在地	市川市八幡3丁目622番2					施設NO	209			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	1,336	m <sup>2</sup>	延床面積	2,152	m <sup>2</sup>			
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円 一回利用 1日 一般100円 高校生以下50円							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		573,050				574,620				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和49年度 2. 構造 JR高架下2層式 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 1,570台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		2層にし、2段式ラックを設置し、駐輪台数の確保を図った。								
課題・懸案		駐輪施設(供用開始S49年)の老朽化								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡第2駐輪場						
所在地	市川市八幡1丁目37番3					施設NO	210			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1,109	m <sup>2</sup>	延床面積	1,764	m <sup>2</sup>		
	設備	駐輪場								
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		419,750				420,900				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和49年度 2. 構造 JR高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 1,150台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		2層にし、2段式ラックを設置し、駐輪台数の確保を図った。								
課題・懸案		駐輪施設の老朽化								
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	八幡第4駐輪場						
所在地	市川市南八幡5丁目586番						施設NO	212			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	518	m <sup>2</sup>	延床面積	518		m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
	施設の運営状況	利用時間	午前6:00～午後10:00								
		使用料	無料(登録制)								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		120,450					120,780				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成18年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 自転車 330台								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し 2. 用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求められたときの代替駐輪場の確保。									
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡第3駐輪場						
所在地	市川市八幡3丁目547番2					施設NO	211			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	2,218	m <sup>2</sup>	延床面積	3,266 m <sup>2</sup>			
	設備	駐輪場								
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		1,022,000				1,024,800				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和58年度 2. 構造 JR高架下 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 JR東日本都市開発からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 2,800台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		2層にし、駐輪台数の確保を図った。								
課題・懸案		1. 駐輪施設の老朽化 2. 使用料見直し(現行無料)								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡第5駐輪場						
所在地	市川市南八幡4丁目165番8					施設NO	213			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	1,119	m <sup>2</sup>	延床面積	1,119		m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円 原付2,100円 一回利用 1日 一般100円 高校生以下50円 原付210円							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		292,000				292,800				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成3年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車 630台、原付 170台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡第6駐輪場						
所在地	市川市八幡4丁目1766番2					施設NO	214			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	364	m <sup>2</sup>	延床面積	364	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 月 一般1,050円 高校生以下500円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		102,200				102,480				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成6年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車280台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡第7駐輪場						
所在地	市川市八幡2丁目1731番1					施設NO	215			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1,040	m <sup>2</sup>	延床面積	1,040 m <sup>2</sup>			
	設備	駐輪場								
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		299,300				300,120				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和62年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車820台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。								
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	八幡第8駐輪場						
所在地	市川市八幡2丁目121番2						施設NO	216			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	733	m <sup>2</sup>	延床面積	733		m <sup>2</sup>		
	設備	駐輪場									
	施設の運営状況	休館日	無し								
		利用時間	24時間								
使用料	一回利用 一般100円 原付210円										
職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)			
利用者数	平成23年度					平成24年度					
	237,250					226,920					
運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成10年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人からの賃貸借 5. 種別 第4種 6. 駐輪台数 自転車582台、原付38台									
	事業成果										
	経営効率化に向けたこれまでの取組	1. H23年度機械管理としたことで、24時間課金を可能とした。 2. 機械管理としたことで、委託費の削減を行なった。									
	課題・懸案	用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。									
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法						

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡第9駐輪場						
所在地	市川市八幡2丁目3391番2					施設NO	217			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	310	m <sup>2</sup>	延床面積	310	m <sup>2</sup>		
	設備	駐輪場								
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
利用者数	平成23年度				平成24年度					
	54,750				54,900					
運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成11年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車50台、原付100台								
	事業成果									
	経営効率化に向けたこれまでの取組	市有地の有効利用								
	課題・懸案									
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡第10駐輪場						
所在地	市川市八幡2丁目1673番16					施設NO	218			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	608	m <sup>2</sup>	延床面積	608	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		153,300				153,720				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成19年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人賃貸借 5. 種別 第3種・第5種 6. 駐輪台数 自転車294(定)・126台(1回)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		1回利用については、機械管理とし、24時間課金可能としたこと								
課題・懸案		用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡地下駐輪場						
所在地	市川市八幡3丁目1番4					施設NO	219			
施設概要	施設内容	構造	地下式		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1,377	m <sup>2</sup>	延床面積	1,377	m <sup>2</sup>		
	設備	駐輪場								
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	午前4:30～翌午前1:30							
	使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		383,250				384,300				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成5年度 2. 構造 地下1階 3. 駐輪方式 2段ラック式 4. 用地 市有地 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 自転車1050台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		1. 公共用地(道路)の地下を有効利用した。 2. 2段ラックにより、駐輪台数を確保した。								
課題・懸案		駐輪施設の老朽化								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	八幡第2地下駐輪場						
所在地	市川市八幡3丁目1343番7					施設NO	220			
施設概要	施設内容	構造	地下式		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	704	m <sup>2</sup>	延床面積	704	m <sup>2</sup>			
	設備	駐輪場								
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	午前4:30～翌午前1:30							
	使用料	一回利用 一般100円 高校50円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
利用者数	平成23年度				平成24年度					
	193,450				193,980					
運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成11度 2. 構造 地下1階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 市有地(持分) 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 自転車530台(1回)								
	事業成果									
	経営効率化に向けたこれまでの取組	再開発ビルの権利床(地下)を有効利用した。								
	課題・懸案									
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	八幡第3地下駐輪場						
所在地	市川市南八幡4丁目167番2						施設NO	221			
施設概要	施設内容	構造	地下式			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	449 m <sup>2</sup>		延床面積	449 m <sup>2</sup>				
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
	施設の運営状況	利用時間	午前4:30～翌午前1:30								
		使用料	定期利用 一般2,100円 高校1,050円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		124,100					124,440				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成14度 2. 構造 地下1階 3. 駐輪方式 平置き 4. 用地 再開発機構からの間借り 5. 種別 第1種 6. 駐輪台数 自転車340台(定)								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案											
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	下総中山駐輪場						
所在地	市川市高石神152番2					施設NO	222			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	913	m <sup>2</sup>	延床面積	1,620	m <sup>2</sup>		
		設備	駐輪場							
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		511,000				512,400				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和56年度 2. 構造 JR高架下2層式 3. 駐輪方式 平置式 4. 用地 JR東日本都市開発株 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1000台(定)・400台(1回)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		立体化(2階)し、ラックも2段式を設置したことにより、駐輪台数を確保した。								
課題・懸案		駐輪施設の老朽化								
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	大野第1駐輪場						
所在地	市川市大野町3丁目1435番5					施設NO	223			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	1,528	m <sup>2</sup>	延床面積	1,528	m <sup>2</sup>			
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		529,250				530,700				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和54年度 2. 構造 JR高架下2層式 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 JR東日本都市開発株 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1000台(定)・400台(1回)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案										
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	大野第2駐輪場						
所在地	市川市大野町2丁目272番					施設NO	224			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	667	m <sup>2</sup>	延床面積	667	m <sup>2</sup>			
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	定期利用 一般1,575円 高校785円							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		47,450				190,320				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成19年度(平成23年度増設) 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車350台(定)・170台(1回)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		大野第2駐輪場隣地の用地を取得し、恒久的利用を図るとともに、同駅周辺の2駐輪場を廃止し、借地料などの軽減を行なった。								
課題・懸案										
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	大野第3駐輪場						
所在地	市川市大野町2丁目219番						施設NO	225			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	367	m <sup>2</sup>	延床面積	367		m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
	施設の運営状況	利用時間	24時間								
		使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度				平成24年度					
		98,550				0					
	運営面での状況	事業内容	平成23年度廃止								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案											
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	大野第4駐輪場						
所在地	市川市大野町3丁目105番3					施設NO	226			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	341	m <sup>2</sup>	延床面積	341 m <sup>2</sup>			
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	一回利用 一般100円 高校50円 原付210円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		109,500				0				
	運営面での状況	事業内容	平成23年度廃止							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案										
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	大野第5駐輪場						
所在地	市川市大野町2丁目271番						施設NO	227			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	174 m <sup>2</sup>		延床面積	174 m <sup>2</sup>				
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
		利用時間	24時間								
	使用料	定期利用 一般1,575円 高校785円									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		58,400					58,560				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成6年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第2種 6. 駐輪台数 自転車160台(定)								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案											
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	行徳第1駐輪場						
所在地	市川市行徳駅前1丁目18番					施設NO	228			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	2,065	m <sup>2</sup>	延床面積	3,641	m <sup>2</sup>			
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		1,387,000				1,390,800				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和50年度 2. 構造 メト口高架下2階 3. 駐輪方式 平置式 4. 用地 東京地下鉄(株) 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車3200台(定)・600台(1回)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。								
課題・懸案		駐輪施設の老朽化								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	行徳第2駐輪場						
所在地	市川市行徳駅前2丁目24番					施設NO	229			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1,029	m <sup>2</sup>	延床面積	1,931	m <sup>2</sup>		
		設備	駐輪場							
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		503,700				505,080				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和50年度 2. 構造 メト口高架下2階 3. 駐輪方式 平置式 4. 用地 東京地下鉄(株) 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1280台(定)・100台(1回)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。								
課題・懸案		駐輪施設の老朽化								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	行徳第3駐輪場						
所在地	市川市湊新田1丁目16番1					施設NO	230			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	594	m <sup>2</sup>	延床面積	595	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	無料							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		182,500				183,000				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和53年度 2. 構造 メト高架下 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 東京地下鉄(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車500台・30台(原)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	行徳第4駐輪場						
所在地	市川市末広1丁目21番					施設NO	231			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	771	m <sup>2</sup>	延床面積	771	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		255,500				256,200				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和57年度 2. 構造 メトロ高架下2階 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 東京地下鉄(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車700台・20台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	南行徳第1駐輪場						
所在地	市川市欠真間2丁目30番					施設NO	232			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	545	m <sup>2</sup>	延床面積	942	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
	施設の運営状況	利用時間	24時間							
		使用料	無料							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		284,700				285,480				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和55年度 2. 構造 メト口高架下2階 3. 駐輪方式 平置式 4. 用地 東京地下鉄(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車780台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。								
課題・懸案		駐輪施設の老朽化								
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	南行徳第2駐輪場						
所在地	市川市相之川4丁目18番					施設NO	233			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	464	m <sup>2</sup>	延床面積	825 m <sup>2</sup>			
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		208,050				208,620				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和56年度 2. 構造 メト口高架下2階 3. 駐輪方式 平置式 4. 用地 東京地下鉄株 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車1280台(定)・100台(1回)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		2層にし、駐輪台数を確保した。								
課題・懸案		駐輪施設の老朽化								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	南行徳第3駐輪場						
所在地	市川市新井3丁目32番						施設NO	234			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1,015 m <sup>2</sup>		延床面積	1,015 m <sup>2</sup>				
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
	施設の運営状況	利用時間	24時間								
		使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		328,500					329,400				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和56年度 2. 構造 メト高架下 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 東京地下鉄(株) 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車870台・30台(原)								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し									
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	南行徳第4駐輪場						
所在地	市川市南行徳1丁目15番4					施設NO	235			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	345	m <sup>2</sup>	延床面積	345 m <sup>2</sup>			
	設備	駐輪場								
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
利用者数	平成23年度				平成24年度					
	109,500				109,800					
運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成16年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人賃貸借 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車230台(定)・70台(1回)								
	事業成果									
	経営効率化に向けたこれまでの取組	市有地の有効利用								
	課題・懸案	用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めらたときの代替駐輪場の確保。								
	複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	南行徳第5駐輪場						
所在地	市川市相之川4丁目6番11					施設NO	236			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	764	m <sup>2</sup>	延床面積	764	m <sup>2</sup>		
		設備	駐輪場							
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		226,300				226,920				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成17年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車395台(定)・225台(1回)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		市有地の有効利用(立体化)								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	市川塩浜第1駐輪場						
所在地	市川市塩浜2丁目1番1					施設NO	237			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1,233	m <sup>2</sup>	延床面積	1,233	m <sup>2</sup>		
		設備	駐輪場							
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	定期利用 一般1,050円 高校500円 原付2,100円 一回利用 一般100円 高校50円 原付210円								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		292,000				292,800				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車400台(定)・ 台(原)							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		市有地の有効利用								
課題・懸案										
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	市川塩浜第2駐輪場						
所在地	市川市塩浜2丁目1番7						施設NO	238			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	504 m <sup>2</sup>		延床面積	504 m <sup>2</sup>				
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
		利用時間	24時間								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		146,000					146,400				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第3種 6. 駐輪台数 自転車500台(定)・300台(1回)								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し									
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	原木中山駐輪場						
所在地	市川市高谷1丁目264番3					施設NO	239			
施設概要	施設内容	構造	立体2階層		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1,155	m <sup>2</sup>	延床面積	1,419	m <sup>2</sup>		
		設備	駐輪場							
	施設の運営状況	休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		321,200				322,080				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和53年度 2. 構造 JR高架下2階 3. 駐輪方式 平置式 4. 用地 JR東日本都市開発(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車880台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		立体化(2階)し、駐輪台数の確保を図った。								
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	国府台第1駐輪場						
所在地	市川市市川3丁目3番						施設NO	240			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	221	m <sup>2</sup>	延床面積	221		m <sup>2</sup>		
	設備	駐輪場									
	施設の運営状況	休館日	無し								
		利用時間	24時間								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		62,050					62,220				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和57年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車170台								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組		京成ストアの屋上を使用貸借したもの。									
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し									
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法						

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	国府台第2駐輪場						
所在地	市川市市川3丁目26番2						施設NO	241			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	186 m <sup>2</sup>		延床面積	186 m <sup>2</sup>				
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
		利用時間	24時間								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		65,700					65,880				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和62年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 京成電鉄株 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車180台								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し									
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	二俣新町第1駐輪場						
所在地	市川市二俣新町3番3					施設NO	242			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	455	m <sup>2</sup>	延床面積	455 m <sup>2</sup>			
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		127,750				128,100				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 市有地 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車880台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組		市有地の有効利用								
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	二俣新町第2駐輪場						
所在地	市川市二俣新町3番4						施設NO	243			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	567	m <sup>2</sup>	延床面積	567		m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
		利用時間	24時間								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		164,250					164,700				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和63年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 東日本旅客鉄道(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車400台								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し									
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	北国分駐輪場						
所在地	市川市堀之内3丁目3213番1					施設NO	244			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	807	m <sup>2</sup>	延床面積	807	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		182,500				183,000				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成9年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 個人賃貸借 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車500台							
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		1. 無料駐輪場の使用料見直し 2. 用地が、個人からの賃貸借であるため、相続等発生時に返還を求めたときの代替駐輪場の確保。								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	国分高校バス停駐輪場						
所在地	市川市稲越町308番						施設NO	245			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	153	m <sup>2</sup>	延床面積	153		m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
	施設の運営状況	利用時間	24時間								
		使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		29,200					29,280				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 平成12年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 京成バス(株) 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車80台								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案											
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	道路交通部			課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場			施設名	国分バス停駐輪場						
所在地	市川市国分2丁目1726番1						施設NO	246			
施設概要	施設内容	構造	平置き式			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	299 m <sup>2</sup>		延床面積	299 m <sup>2</sup>				
	施設の運営状況	設備	駐輪場								
		休館日	無し								
		利用時間	24時間								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		58,400					58,560				
	運営面での状況	事業内容	1. 供用開始年度 昭和57年度 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車170台								
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案											
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	道路交通部		課名	自転車対策課			課コード	504050		
グループ施設名称	駐輪場		施設名	一本松バス停駐輪場						
所在地	市川市大和田2丁目3番7					施設NO	247			
施設概要	施設内容	構造	平置き式		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	39	m <sup>2</sup>	延床面積	39	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	駐輪場							
		休館日	無し							
		利用時間	24時間							
	使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	0	運営手法	直営(業務委託)	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		10,950				10,980				
	事業内容	1. 供用開始年度 平成14年度(H25年度移設) 2. 構造 屋根無し 3. 駐輪方式 平置き式 4. 用地 NEXCO使用貸借 5. 種別 第5種 6. 駐輪台数 自転車40台								
事業成果										
運営面での状況	経営効率化に向けたこれまでの取組									
課題・懸案										
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

グループ施設票(概要説明書)							
部名	生涯学習部	課名	社会教育課	課コード	803030		
グループ施設名称	公民館			施設数	16		
総合計画分類	大分類	①	3.	(1) 生涯学習			
	中分類	① 生涯を通して学び続けられる学習環境の実現					
	小分類	公民館を活用した地域の学習拠点づくり					
	事業	1	公民館維持管理事業		事業コード	1	299010
		2	公民館運営事業			2	299050
		3	公民館主催講座活動事業			3	299040
4		公民館営繕事業		4		299070	
5				5			
設置の背景	社会教育法に基づき設置 概ね中学校区に1館を目安に設置され市内に16館が設置されている。						
設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術および文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。						
法または条例に必置の規定があるか	無	必置の根拠法令		設置条例名			
施設の概要	対象者 (利用することができる者等)	全市民および市内在住、在学、在勤者をもって構成する団体					
	事業内容	社会教育法に基づきさまざまな主催事業を実施するとともに、公民館の部屋をサークルや地域の団体へ貸し出す。					
	事業成果	平成24年度利用状況 利用者数:1,175,309人(主催事業71,824人 貸室事業827,157人 付帯施設276,328人) 主催事業:講座数297 実施回数893回 定員6,041人 応募者数11,983人 受講決定者数6,710人 倍率1.79倍 受講率90.3% 受講後のサークル化数28 アンケートの満足度99.0% 貸室事業:登録サークル数2,208(1館あたり平均138) 登録人数46,861人(2,929人)					
	経営効率化に向けたこれまでの取組	平成13年度に組織のスリム化と業務の効率化を図る目的で、「センター制」が導入された。これに伴い公民館に配置される正規職員が削減となり、平成22年度には正規職員の配置は無くなった。現在の公民館は社会教育課による事務取りまとめのもと再任用職員と非常勤職員による運営となっている。					
	課題・懸案	菅野公民館を除く各公民館は老朽化が顕著となってきており、安全・安心かつ快適な状態で施設を利用に供するには、計画的・継続的な営繕が必要となっているが、財政状況を踏まえその費用をどのように捻出していくのかということが課題となっている。 また、利用者の面では若年層を公民館活動へどのように呼び込んでいくかが課題となっている。					
他団体の施設	近隣他市の施設状況	船橋市 公民館数26 人口約61万人 浦安市 公民館数7 人口約16万人 松戸市 公民館数1 人口約48万人 習志野市 公民館数7 人口約16万人 千葉市 公民館数47 人口約96万人					
	近隣の民間類似施設状況など	主催事業・・・市行政各所管部署による講座、大学公開講座、カルチャーセンター、各種学習教室等 貸室事業・・・貸会議室					

個別施設票(概要説明書)										
部名	生涯学習部		課名	社会教育課			課コード	803030		
グループ施設名称	公民館		施設名	中央公民館						
所在地	市川市八幡4丁目2-1					施設NO	342			
施設概要	施設内容	構造	木造		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1289.77	m <sup>2</sup>	延床面積	602.21	m <sup>2</sup>		
	設備	和室5、会議室3、茶室、駐車場								
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)							
		利用時間	午前9時～午後9時							
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	第1和室 13.22m <sup>2</sup> 50円、第2和室 13.22m <sup>2</sup> 50円、第3和室 16.52m <sup>2</sup> 50円、第4和室 14.87m <sup>2</sup> 50円、第5和室 56.18m <sup>2</sup> 170円、第1会議室 81.80m <sup>2</sup> 250円、第2会議室 38.00m <sup>2</sup> 120円、第3会議室 34.70m <sup>2</sup> 100円、茶室 32.22m <sup>2</sup> 100円									
職員数	正職		再任用	1	非常勤	7	運営手法	直営		
利用者数	平成23年度				平成24年度					
	44,272人				46,537人					
運営面での状況	事業内容									
	事業成果									
	経営効率化に向けたこれまでの取組									
	課題・懸案									
	複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)								
部名	生涯学習部	課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館	施設名	鬼高公民館					
所在地	市川市鬼高2丁目12-23				施設NO	343		
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有	建物賃貸借区分	市有
			敷地面積	780	m <sup>2</sup>	延床面積	424.27	m <sup>2</sup>
	設備	和室3、研修室1、会議室2						
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)					
		利用時間	午前9時～午後9時					
	使用料 ※税抜き1時間当たりの額	研修室 40.50m <sup>2</sup> 150円、会議室 24.30m <sup>2</sup> 100円、大会議室 97.20m <sup>2</sup> 270円、第1和室 20.25m <sup>2</sup> 50円、第2和室 16.20m <sup>2</sup> 50円、第3和室 16.20m <sup>2</sup> 50円、						
職員数	正職		再任用		非常勤	8	運営手法	直営
利用者数	平成23年度				平成24年度			
	28,958人				28,947人			
運営面での状況	事業内容							
	事業成果							
	経営効率化に向けたこれまでの取組							
	課題・懸案							
	複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法			

個別施設票(概要説明書)									
部名	生涯学習部		課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館		施設名	信篤公民館					
所在地	市川市高谷1丁目8-1					施設NO	344		
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有
		敷地面積	5515.66 m <sup>2</sup>		延床面積	1392.91 m <sup>2</sup>			
	施設の運営状況	設備	研修室1、視聴覚室1、調理実習室1、会議室3、和室3、老人集会室1、駐車場、ミニプール 併設施設…信篤図書館、信篤体育館、地域ケア、こども館						
		休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)						
利用時間	午前9時～午後9時								
使用料	※税抜き1時間当たりの額 研修室 65.00m <sup>2</sup> 200円、視聴覚室 97.50m <sup>2</sup> 270円、調理実習室 60.00m <sup>2</sup> 200円、第1会議室 51.28m <sup>2</sup> 150円、第2会議室 150.00m <sup>2</sup> 450円、第3会議室 42.66m <sup>2</sup> 120円、第1和室 32.50m <sup>2</sup> 100円、第2和室 32.50m <sup>2</sup> 100円、第3和室 42.66m <sup>2</sup> 150円								
職員数	正職		再任用	1	非常勤	7	運営手法	直営	
利用者数	平成23年度				平成24年度				
	64,401人				65,732人				
運営面での状況	事業内容								
	事業成果								
	経営効率化に向けたこれまでの取組								
	課題・懸案								
複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)							
部名	生涯学習部	課名	社会教育課			課コード	803030
グループ施設名称	公民館	施設名	東部公民館				
所在地	市川市本北方3丁目19-16				施設NO	345	
施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有	建物賃貸借区分	市有
	設備	敷地面積 3562.16 m <sup>2</sup> 延床面積 2633.23 m <sup>2</sup> 研修室3、会議室2、和室3、視聴覚室1、調理実習室1、レクリエーションホール1、図書室、老人集会室、駐車場 併設施設・・・地域ケア、こども館					
施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)					
	利用時間	午前9時～午後9時					
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	第1研修室 60.13m <sup>2</sup> 200円、第2研修室 36.89m <sup>2</sup> 100円、第3研修室 33.97m <sup>2</sup> 100円、第1会議室 34.80m <sup>2</sup> 100円、第2会議室 24.00m <sup>2</sup> 70円、第1和室 40.80m <sup>2</sup> 150円、第2和室 40.80m <sup>2</sup> 150円、第3和室 48.00m <sup>2</sup> 150円、視聴覚室 100.70m <sup>2</sup> 300円、調理実習室 55.10m <sup>2</sup> 150円、レクリエーションホール 356.68m <sup>2</sup> 1,100円						
職員数	正職		再任用		非常勤	10	運営手法 直営
利用者数	平成23年度				平成24年度		
	77,161人				76,765人		
運営面での状況	事業内容						
	事業成果						
	経営効率化に向けたこれまでの取組						
	課題・懸案						
	複合施設の名称			複合施設のコスト按分方法			

個別施設票(概要説明書)								
部名	生涯学習部	課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館	施設名	柏井公民館					
所在地	市川市柏井町2丁目844				施設NO	346		
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	借地	建物賃貸借区分	市有
			敷地面積	3958.63	m <sup>2</sup>	延床面積	630	m <sup>2</sup>
	設備	会議室3、調理実習室1、視聴覚室1、老人集会室、駐車場併設施設・・・こども館						
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）					
		利用時間	午前9時～午後9時					
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	第1会議室 19.00m <sup>2</sup> 50円、第2会議室 28.00m <sup>2</sup> 100円、第3会議室(和室) 31.00m <sup>2</sup> 100円、調理実習室 57.00m <sup>2</sup> 150円、視聴覚室 78.00m <sup>2</sup> 200円							
職員数	正職		再任用		非常勤	8	運営手法	直営
利用者数	平成23年度				平成24年度			
	16,004人				17,786人			
運営面での状況	事業内容							
	事業成果							
	経営効率化に向けたこれまでの取組							
	課題・懸案							
	複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法			

個別施設票(概要説明書)									
部名	生涯学習部		課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館		施設名	大野公民館					
所在地	市川市南大野2丁目3-19					施設NO	347		
施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
	設備	研修室5、視聴覚室1、調理実習室1、和室1、多目的ホール1、図書室、老人集会室、駐車場 ※平成25年11月5日現在(研修室2室増設) 併設施設・・・大柏出張所、地域ケア							
施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)							
	利用時間	午前9時～午後9時							
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	第1研修室 45.18㎡ 150円、第2研修室 54.84㎡ 150円、第3研修室 41.56㎡ 120円、第4研修室 54.84㎡ 170円、第5研修室 33.47㎡ 100円、視聴覚室 87.33㎡ 270円、調理実習室 65.14㎡ 200円、和室 32.17㎡ 100円、多目的ホール 93.50㎡ 290円								
職員数	正職		再任用	1	非常勤	9	運営手法	直営	
利用者数	平成23年度				平成24年度				
	94,738人				58,421人 ※12月～工事休館				
事業内容									
事業成果									
経営効率化に向けたこれまでの取組									
課題・懸案									
複合施設の名称	大柏出張所			複合施設のコスト按分方法	面積按分				

施設概要

運営面での状況

個別施設票(概要説明書)								
部名	生涯学習部	課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館	施設名	若宮公民館					
所在地	市川市若宮2丁目15-8				施設NO	348		
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有	建物賃貸借区分	市有
			敷地面積	898.41	m <sup>2</sup>	延床面積	600	m <sup>2</sup>
	設備	和室2、研修室2、会議室1、調理実習室1、老人集会室、児童室						
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)					
		利用時間	午前9時～午後9時					
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	第1和室 20.00m <sup>2</sup> 50円、第2和室 17.90m <sup>2</sup> 50円、第1研修室 31.95m <sup>2</sup> 100円、第2研修室 31.95m <sup>2</sup> 100円、会議室 93.00m <sup>2</sup> 270円、調理実習室 48.00m <sup>2</sup> 150円							
職員数	正職		再任用		非常勤	8	運営手法	直営
利用者数	平成23年度				平成24年度			
	31,603人				27,164人			
運営面での状況	事業内容							
	事業成果							
	経営効率化に向けたこれまでの取組							
	課題・懸案							
	複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法			

個別施設票(概要説明書)									
部名	生涯学習部		課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館		施設名	市川公民館					
所在地	市川市市川2丁目33-2					施設NO	349		
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有
			敷地面積	970.93	m <sup>2</sup>	延床面積	1944.41	m <sup>2</sup>	
	設備	研修室3、工作室1、調理実習室1、会議室3、和室3(茶室1)、視聴覚室1、多目的ホール1、図書室1							
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)						
利用時間		午前9時~午後9時							
使用料	※税抜き1時間当たりの額 第1研修室 36.30m <sup>2</sup> 120円、第2研修室 45.35m <sup>2</sup> 150円、第3研修室 47.17m <sup>2</sup> 150円、工芸室 75.20m <sup>2</sup> 220円、調理実習室 71.37m <sup>2</sup> 220円、第1会議室 71.68m <sup>2</sup> 170円、第2会議室 52.66m <sup>2</sup> 150円、第3会議室 47.74m <sup>2</sup> 150円、第1和室 73.42m <sup>2</sup> 220円、第2和室 46.93m <sup>2</sup> 150円、第3和室(茶室) 35.68m <sup>2</sup> 100円、視聴覚室 99.80m <sup>2</sup> 300円、多目的ホール 128.58m <sup>2</sup> 400円								
職員数	正職		再任用	2	非常勤	10	運営手法	直営	
利用者数	平成23年度				平成24年度				
	116,698人				118,197人				
運営面での状況	事業内容								
	事業成果								
	経営効率化に向けたこれまでの取組								
	課題・懸案								
	複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)									
部名	生涯学習部		課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館		施設名	西部公民館					
所在地	市川市中国分2丁目13-8					施設NO	350		
施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
	設備	敷地面積 4803.5 m <sup>2</sup> 延床面積 2386.47 m <sup>2</sup> 研修室1、会議室4、工芸室1、和室2、茶室1、調理実習室1、体育館1、老人集会室、図書室、駐車場、ミニプール 併設施設・・・地域ケア、こども館							
施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)							
	利用時間	午前9時～午後9時							
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	研修室 72.00m <sup>2</sup> 200円、第1会議室 49.50m <sup>2</sup> 150円、第2会議室 40.00m <sup>2</sup> 150円、第3会議室 27.00m <sup>2</sup> 100円、第4会議室 17.50m <sup>2</sup> 50円、工芸室 30.00m <sup>2</sup> 100円、第1和室 72.00m <sup>2</sup> 300円、第2和室 48.00m <sup>2</sup> 200円、茶室 24.75m <sup>2</sup> 100円、調理実習室 70.50m <sup>2</sup> 200円、体育館 336.00m <sup>2</sup> 1,000円								
職員数	正職		再任用	1	非常勤	9	運営手法	直営	
利用者数	平成23年度				平成24年度				
	67,422人				54,401人 ※9月～1月まで本館のみ工事休館				
運営面での状況	事業内容								
	事業成果								
	経営効率化に向けたこれまでの取組								
	課題・懸案								
複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)								
部名	生涯学習部	課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館	施設名	市川駅南公民館					
所在地	市川市大洲4丁目18-3				施設NO	351		
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有	建物賃貸借区分	市有
		設備	研修室3、視聴覚室1、会議室1、和室1、調理実習室1、レクリエーションホール1、図書室、駐車場 併設施設・・・子ども発達センター、子ども館、いきいきセンター					
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)					
		利用時間	午前9時～午後9時					
使用料	※税抜き1時間当たりの額 第1研修室 78.96㎡ 200円、第2研修室 48.39㎡ 150円、第3研修室 50.87㎡ 150円、視聴覚室 127.35㎡ 350円、会議室 44.55㎡ 150円、和室 45.63㎡ 150円、調理実習室 80.13㎡ 270円、レクリエーションホール 396.66㎡ 1,200円							
職員数	正職		再任用		非常勤	10	運営手法	直営
利用者数	平成23年度				平成24年度			
	75,230人				74,649人			
運営面での状況	事業内容							
	事業成果							
	経営効率化に向けたこれまでの取組							
	課題・懸案							
複合施設の名称	子ども発達センター		複合施設のコスト按分方法	面積按分				

個別施設票(概要説明書)									
部名	生涯学習部		課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館		施設名	曾谷公民館					
所在地	市川市曾谷6丁目25-5					施設NO	352		
施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
	敷地面積	4084 m <sup>2</sup>		延床面積	2783.82 m <sup>2</sup>				
施設の運営状況	設備	研修室3、会議室1、視聴覚室1、和室2、調理実習室1、レクリエーションホール1、弓道場、図書室、老人集会室、駐車場 併設施設・・・地域ケア、こども館							
	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)							
	利用時間	午前9時～午後9時							
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	第1研修室 72.00m <sup>2</sup> 200円、第2研修室 72.00m <sup>2</sup> 200円、第3研修室 72.00m <sup>2</sup> 200円、会議室 144.00m <sup>2</sup> 400円、視聴覚室 144.00m <sup>2</sup> 400円、第1和室 49.00m <sup>2</sup> 150円、第2和室 49.00m <sup>2</sup> 150円、調理実習室 48.00m <sup>2</sup> 150円、レクリエーションホール 442.00m <sup>2</sup> 1,350円、弓道場 375.35m <sup>2</sup> (貸切一般)750円 (貸切学生)370円 (一般)150円 (学生)70円、								
職員数	正職		再任用	1	非常勤	8	運営手法	直営	
利用者数	平成23年度				平成24年度				
	137,937人				136,448人				
運営面での状況	事業内容								
	事業成果								
	経営効率化に向けたこれまでの取組								
	課題・懸案								
	複合施設の名称			複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)									
部名	生涯学習部		課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館		施設名	行徳公民館					
所在地	市川市末広1丁目1-31					施設NO	353		
施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	4958.73 m <sup>2</sup>		延床面積	3142.44 m <sup>2</sup>			
	設備	会議室3、研修室5、調理実習室1、茶室1、和室2、学習室6、多目的ホール1、レクリエーションホール1、駐車場 併設施設・・・行徳支所、行徳図書館							
施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）							
	利用時間	午前9時～午後9時							
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	第1会議室 25.34m <sup>2</sup> 70円、第2会議室 29.10m <sup>2</sup> 90円、第3会議室 29.10m <sup>2</sup> 90円、第1研修室 61.36m <sup>2</sup> 200円、第2研修室 69.87m <sup>2</sup> 200円、第3研修室 32.37m <sup>2</sup> 100円、第4研修室 62.62m <sup>2</sup> 190円、第5研修室 59.40m <sup>2</sup> 180円、調理実習室 96.42m <sup>2</sup> 270円、茶室 40.51m <sup>2</sup> 120円、第1和室 63.55m <sup>2</sup> 200円、第2和室 63.55m <sup>2</sup> 200円、第1学習室 63.00m <sup>2</sup> 200円、第2学習室 63.00m <sup>2</sup> 200円、第3学習室 63.00m <sup>2</sup> 200円、第4学習室 59.00m <sup>2</sup> 170円、第5学習室 36.00m <sup>2</sup> 100円、第6学習室 67.53m <sup>2</sup> 200円、多目的ホール 96.02m <sup>2</sup> 270円、レクリエーションホール 226.83m <sup>2</sup> 700円								
職員数	正職		再任用	2	非常勤	10	運営手法	直営	
利用者数	平成23年度					平成24年度			
	115,772人 ※4月末まで本館のみ工事休館					125,789人			
事業内容									
事業成果									
運営面での状況	経営効率化に向けたこれまでの取組								
	課題・懸案								
	複合施設の名称	行徳支所			複合施設のコスト按分方法	面積按分			

個別施設票(概要説明書)								
部名	生涯学習部		課名	社会教育課		課コード	803030	
グループ施設名称	公民館		施設名	本行徳公民館				
所在地	市川市本行徳12-8				施設NO	354		
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有	建物賃貸借区分	市有
			敷地面積	2599.67	m <sup>2</sup>	延床面積	958.89	m <sup>2</sup>
	設備	会議室1、和室1、研修室1、図書室、老人集会室、駐車場、プール併設施設・・・こども館						
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)					
		利用時間	午前9時～午後9時					
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	会議室 65.00m <sup>2</sup> 200円、和室 26.00m <sup>2</sup> 100円、研修室 48.75m <sup>2</sup> 150円							
職員数	正職		再任用		非常勤	9	運営手法	直営
利用者数	平成23年度				平成24年度			
	20,873人				19,331人			
運営面での状況	事業内容							
	事業成果							
	経営効率化に向けたこれまでの取組							
	課題・懸案							
	複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法			

個別施設票(概要説明書)								
部名	生涯学習部	課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館	施設名	幸公民館					
所在地	市川市幸1丁目16-18				施設NO	355		
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有	建物賃貸借区分	市有
			敷地面積	737.6	m <sup>2</sup>	延床面積	693.64	m <sup>2</sup>
	設備	研修室2、会議室1、調理実習室1、老人集会室、駐車場併設施設・・・保育クラブ						
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）					
		利用時間	午前9時～午後9時					
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	第1研修室 35.00m <sup>2</sup> 100円、第2研修室 35.00m <sup>2</sup> 100円、会議室 95.25m <sup>2</sup> 300円、調理実習室 57.30m <sup>2</sup> 170円							
職員数	正職		再任用		非常勤	8	運営手法	直営
利用者数	平成23年度				平成24年度			
	29,276人				26,990人			
運営面での状況	事業内容							
	事業成果							
	経営効率化に向けたこれまでの取組							
	課題・懸案							
	複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法			

個別施設票(概要説明書)								
部名	生涯学習部		課名	社会教育課		課コード	803030	
グループ施設名称	公民館		施設名	南行徳公民館				
所在地	市川市相之川1丁目3-7					施設NO	356	
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有	建物賃貸借区分	市有
		敷地面積	2362.29	m <sup>2</sup>	延床面積	1986.8	m <sup>2</sup>	
	設備	展示室1、会議室2、和室2、視聴覚室1、調理実習室1、研修室2、工芸室1、多目的ホール1、駐車場 併設施設・・・地域ケア、こども館、保育クラブ						
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）					
利用時間		午前9時～午後9時						
使用料	※税抜き1時間当たりの額 展示室 80.50m <sup>2</sup> 250円、第1会議室 43.55m <sup>2</sup> 120円、第2会議室 75.00m <sup>2</sup> 220円、第1和室 16.02m <sup>2</sup> 50円、第2和室 19.37m <sup>2</sup> 50円、視聴覚室 137.20m <sup>2</sup> 420円、調理実習室 80.50m <sup>2</sup> 250円、第1研修室 45.00m <sup>2</sup> 150円、第2研修室 45.00m <sup>2</sup> 150円、工芸室 62.20m <sup>2</sup> 200円、多目的ホール 350.60m <sup>2</sup> 1,100円							
職員数	正職		再任用		非常勤	8	運営手法	直営
利用者数	平成23年度				平成24年度			
	73,338人				72,070人			
運営面での状況	事業内容							
	事業成果							
	経営効率化に向けたこれまでの取組							
	課題・懸案							
複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)								
部名	生涯学習部	課名	社会教育課			課コード	803030	
グループ施設名称	公民館	施設名	菅野公民館					
所在地	市川市菅野3丁目24-2				施設NO	357		
施設概要	施設内容	構造	RC		土地賃貸借区分	市有	建物賃貸借区分	市有
			敷地面積	5824	m <sup>2</sup>	延床面積	477.32	m <sup>2</sup>
	設備	多目的ホール1、和室1、学習室3、公民館広場、駐車場 併設施設・・・地域ケア						
	施設の運営状況	休館日	毎月の最終月曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）					
		利用時間	午前9時～午後9時					
使用料 ※税抜き1時間当たりの額	多目的ホール 86.19m <sup>2</sup> 260円、和室 27.90m <sup>2</sup> 80円、第1学習室 35.79m <sup>2</sup> 110円、第2学習室 35.79m <sup>2</sup> 110円、第3学習室 35.79m <sup>2</sup> 110円							
職員数	正職		再任用		非常勤	8	運営手法	直営
利用者数	平成23年度				平成24年度			
	26,235人				32,130人			
運営面での状況	事業内容							
	事業成果							
	経営効率化に向けたこれまでの取組							
	課題・懸案							
	複合施設の名称				複合施設のコスト按分方法			

グループ施設票(概要説明書)							
部名	福祉部	課名	高齢者支援課		課コード	302010	
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いこいの家)			施設数	12		
総合計画分類	大分類	①	1.	(5) 高齢者福祉			
	中分類	① 介護予防と生きがいづくりの充実					
	小分類	学習活動・社会参加の推進					
	事業	1	老人いこいの家等維持管理事業		事業コード	1	74030
		2				2	
		3				3	
4				4			
5				5			
設置の背景	昭和40年に、当時の厚生省より「老人憩いの家の設置運営要綱」が定められ、老人福祉を増進するための施設として「老人憩いの家」を積極的に整備する通知が出された。						
設置目的	高齢者の心身の健康保持と福祉の増進に寄与するため、教養の向上、レクリエーション等の施設として設置し、生きがいづくりや仲間づくりを支援するもの。						
法または条例に必置の規定があるか	有	必置の根拠法令	老人福祉法	設置条例名	市川市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例、市川市老人いこいの家の設置及び管理に関する		
施設の概要	対象者 (利用することができる者等)	本市に住所を有する60歳以上の者					
	事業内容	①市主催教養講座の開催(平成24年度 18講座 参加者数 350名 ) (民謡、健康吹き矢、ヨガ、絵手紙太極拳等) ②健康相談を各施設月1回の実施(看護師による血圧測定、健康に関する相談) ③いきいきセンターまつりの開催(年1回)					
	事業成果	①利用者数 平成22年度147,517人、平成23年度146,176人、平成24年度147,768人 ②登録者数 平成22年度3,084人、平成23年度人3,617人、平成24年度4,312人 ③健康相談受診者数 平成22年度1,769人、平成23年度1,943人、平成24年度1,931人 ④教養講座 平成24年度 実施回数延292回、受講者数延4,226人 ⑤いきいきセンターまつり 参加者約2,500人、入場者数(参加者含む):延べ約3,500人					
	経営効率化に向けたこれまでの取組	①医師が行っていた健康相談を平成23年度より看護師が行うことにより費用を削減。 (平成22年度勤務医師報償金:3,378,500円→平成23年度非常勤職員等雇上料:634,719円) ②看護師の配置の見直しにより旅費を削減。 (平成23年度47,800円→平成24年度35,470円)					
	課題・懸案	①建物の老朽化(13施設のうち、築30年程度の施設が8施設) ②利用者数の横ばい					
他団体の施設	近隣他市の施設状況						
	近隣の民間類似施設状況など						

グループ施設票(概要説明書)								
部名	福祉部	課名	高齢者支援課		課コード	302010		
グループ施設名称	老人福祉センター(いきいきセンター大洲)				施設数	1		
総合計画分類	大分類	①	1.	(5) 高齢者福祉				
	中分類	① 介護予防と生きがいづくりの充実						
	小分類	学習活動・社会参加の推進						
	事業	1	老人いこいの家等維持管理事業			事業コード	1	74030
		2					2	
		3					3	
4					4			
5					5			
設置の背景	昭和40年に、当時の厚生省より「老人憩いの家の設置運営要綱」が定められ、老人福祉を推進するための施設として「老人憩いの家」を積極的に整備する通知が出された。							
設置目的	高齢者の心身の健康保持と福祉の増進に寄与するため、教養の向上、レクリエーション等の施設として設置し、生きがいづくりや仲間づくりを支援するもの。							
法または条例に必置の規定があるか	有	必置の根拠法令	老人福祉法	設置条例名	市川市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例、市川市老人いこいの家の設置及び管理に関する			
施設の概要	対象者 (利用することができる者等)	本市に住所を有する60歳以上の者						
	事業内容	①市主催教養講座の開催(平成24年度 18講座 参加者数 350名 ) (民謡、健康吹き矢、ヨガ、絵手紙太極拳等) ②健康相談を各施設月1回の実施(看護師による血圧測定、健康に関する相談) ③いきいきセンターまつりの開催(年1回)						
	事業成果	①利用者数 平成22年度147,517人、平成23年度146,176人、平成24年度147,768人 ②登録者数 平成22年度3,084人、平成23年度人3,617人、平成24年度4,312人 ③健康相談受診者数 平成22年度1,769人、平成23年度1,943人、平成24年度1,931人 ④教養講座 平成24年度 実施回数延292回、受講者数延4,226人 ⑤いきいきセンターまつり 参加者約2,500人、入場者数(参加者含む):延べ約3,500人						
	経営効率化に向けたこれまでの取組	①医師が行っていた健康相談を平成23年度より看護師が行うことにより費用を削減。 (平成22年度勤務医師報償金:3,378,500円→平成23年度非常勤職員等雇上料:634,719円) ②看護師の配置の見直しにより旅費を削減。 (平成23年度47,800円→平成24年度35,470円)						
	課題・懸案	①建物の老朽化(13施設のうち、築30年程度の施設が8施設) ②利用者数の横ばい						
他団体の施設	近隣他市の施設状況							
	近隣の民間類似施設状況など							

個別施設票(概要説明書)										
部名	福祉部		課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いこいの家)		施設名	いきいきセンター分館(勤労福祉センター分館)						
所在地	南八幡5-20-3					施設NO	51			
施設概要	施設内容	構造	鉄筋コンクリート		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	1818	m <sup>2</sup>	延床面積	170	m <sup>2</sup>		
	設備	浴室、和室、集会室2								
	施設の運営状況	休館日	月曜日、祝日及び年末年始							
		利用時間	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時30分から午後3時30分まで。							
	使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	1	非常勤	2	運営手法	直営	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		9968				9,986				
	運営面での状況	事業内容								
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		老朽化、利用者数の横ばい								
複合施設の名称		勤労福祉センター分館			複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いこいの家)			施設名	いきいきセンター本館(勤労福祉センター本館)						
所在地	南八幡2-20-1						施設NO	50			
施設概要	施設内容	構造	鉄筋コンクリート			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	3,231.01 m <sup>2</sup>		延床面積	160.19 m <sup>2</sup>					
	施設の運営状況	設備	浴室、休養室、和室、和室集会室								
		休館日	月曜日、祝日及び年末年始								
	利用時間	午前9時から午後5時まで。									
		入浴時間は水・金・土の午後1時30分から午後3時30分まで。									
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	1	非常勤	2	運営手法	直営		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		7821					8,552				
運営面での状況	事業内容										
	事業成果										
	経営効率化に向けたこれまでの取組										
	課題・懸案	老朽化、利用者数の横ばい									
	複合施設の名称	勤労福祉センター本館			複合施設のコスト按分方法						

個別施設票(概要説明書)											
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いこいの家)			施設名	いきいきセンター北国分(北国分老人いこいの)						
所在地	北国分1-12-32						施設NO	49			
施設概要	施設内容	構造	木造			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	97.75		m <sup>2</sup>		
	設備	集会室									
	施設の運営状況	休館日	月曜日、祝日及び年末年始								
		利用時間	午前9時から午後5時まで。								
	使用料	無料									
職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	2	運営手法	直営			
利用者数	平成23年度					平成24年度					
	5232					4,977					
運営面での状況	事業内容										
	事業成果										
	経営効率化に向けたこれまでの取組										
	課題・懸案	利用者数の横ばい									
	複合施設の名称	高齢者住宅				複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いきいきの家)			施設名	いきいきセンター塩浜(塩浜老人いきいきの家)						
所在地	塩浜4-3 ハイタウン塩浜1棟101						施設NO	48			
施設概要	施設内容	構造	鉄筋コンクリート			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	133.97		m <sup>2</sup>		
	設備	娯楽室、集会室									
	施設の運営状況	休館日	月曜日、祝日及び年末年始								
		利用時間	午前9時から午後5時まで。								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	2	運営手法	直営		
利用者数	平成23年度					平成24年度					
	2802					2,410					
運営面での状況	事業内容										
	事業成果										
	経営効率化に向けたこれまでの取組										
	課題・懸案	老朽化、利用者数の横ばい									
	複合施設の名称	ハイタウン塩浜1棟				複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いきいの家)			施設名	いきいきセンター日之出(日之出老人いきいの)						
所在地	日之出8-18						施設NO	47			
施設概要	施設内容	構造	木造			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	200 m <sup>2</sup>		延床面積	134.68 m <sup>2</sup>				
	設備	会議室、和室									
	施設の運営状況	休館日	月曜日、祝日及び年末年始								
		利用時間	午前9時から午後5時まで。								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	2	運営手法	直営		
利用者数	平成23年度					平成24年度					
	5143					5,442					
運営面での状況	事業内容										
	事業成果										
	経営効率化に向けたこれまでの取組										
	課題・懸案	老朽化									
	複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	福祉部		課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いきいきの家)		施設名	いきいきセンター福栄(福栄老人いきいきの家)						
所在地	福栄4-32-2 江戸川第2終末処理場内					施設NO	46			
施設概要	施設内容	構造	鉄筋コンクリート		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	借地	
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	473.1 m <sup>2</sup>			
	設備	浴室、静養室、娯楽室、集会室								
	施設の運営状況	休館日	月曜日、祝日及び年末年始							
		利用時間	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時30分から午後3時30分まで。							
使用料	無料									
職員数	正職	0	再任用	2	非常勤	2	運営手法	直営		
利用者数	平成23年度				平成24年度					
	23220				22,435					
運営面での状況	事業内容									
	事業成果									
	経営効率化に向けたこれまでの取組									
	課題・懸案	老朽化、利用者数の横ばい								
	複合施設の名称	江戸川第2終末処理場			複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)										
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010	
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いこいの家)			施設名	いきいきセンター鬼越(鬼越老人いこいの家)					
所在地	鬼越1-25-3						施設NO	45		
施設概要	施設内容	構造	軽量鉄骨		土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	借地	
			敷地面積	483.82	m <sup>2</sup>	延床面積	181.26	m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	集会室、和室							
		休館日	月曜日、祝日及び年末年始							
	施設の運営状況	利用時間	午前9時から午後5時まで。							
		使用料	無料							
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	2	運営手法	直営	
	利用者数	平成23年度				平成24年度				
		6009				6,210				
	運営面での状況	事業内容								
事業成果										
経営効率化に向けたこれまでの取組										
課題・懸案		利用者数の横ばい								
複合施設の名称						複合施設のコスト按分方法				

個別施設票(概要説明書)											
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いこいの家)			施設名	いきいきセンター宮久保(宮久保老人いこいの)						
所在地	宮久保4-2-4 白幡神社境内						施設NO	44			
施設概要	施設内容	構造	軽量鉄骨			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	151.47 m <sup>2</sup>		延床面積	285.12 m <sup>2</sup>					
	施設の運営状況	設備	浴室、和室3								
		休館日	月曜日、祝日及び年末年始								
	利用時間	午前9時から午後5時まで。									
		入浴時間は火・木・土の午後1時30分から午後3時30分まで。									
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	1	非常勤	3	運営手法	直営		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		16164					15,514				
運営面での状況	事業内容										
	事業成果										
	経営効率化に向けたこれまでの取組										
	課題・懸案	老朽化、利用者数の横ばい									
	複合施設の名称					複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いきいきの家)			施設名	いきいきセンター田尻(田尻老人いきいきの家)						
所在地	田尻4-13-3						施設NO	43			
施設概要	施設内容	構造	軽量鉄骨			土地賃貸借区分	借地		建物賃貸借区分	市有	
			敷地面積	495.9	m <sup>2</sup>	延床面積	193.77		m <sup>2</sup>		
	施設の運営状況	設備	集会室								
		休館日	月曜日、祝日及び年末年始								
		利用時間	午前9時から午後5時まで。								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	2	運営手法	直営		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		5789					5,987				
	運営面での状況	事業内容									
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案		利用者数の横ばい									
複合施設の名称		田尻こども館				複合施設のコスト按分方法	面積按分(193.77:193.77)				

個別施設票(概要説明書)									
部名	福祉部		課名	高齢者支援課		課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いこいの家)		施設名	いきいきセンター南行徳(南行徳老人いこいの)					
所在地	香取1-17-18				施設NO	42			
施設概要	施設内容	構造	鉄骨		土地賃貸借区分	市有	建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積	997.67	m <sup>2</sup>	延床面積	406.01	m <sup>2</sup>		
	設備	浴室、集会室、和室、マッサージ室、多目的ルーム							
	施設の運営状況	休館日	月曜日、祝日及び年末年始						
		利用時間	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は水・金・土の午後1時15分から3時15分まで。						
	使用料	無料							
	職員数	正職		再任用		非常勤		運営手法	指定管理
	利用者数	平成23年度			平成24年度				
		21202			22,090				
	運営面での状況	事業内容							
事業成果									
経営効率化に向けたこれまでの取組									
課題・懸案									
複合施設の名称		南行徳デイサービスセンター		複合施設のコスト按分方法	面積按分				

個別施設票(概要説明書)											
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	老人福祉センター(いきいきセンター大洲)			施設名	いきいきセンター北方(北方老人いこいの家)						
所在地	北方2-29-19						施設NO	41			
施設概要	施設内容	構造	軽量鉄骨			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	借地	
		敷地面積	366.09 m <sup>2</sup>		延床面積	228.66 m <sup>2</sup>					
	施設の運営状況	設備	休憩室、控え室								
		休館日	月曜日、祝日及び年末年始								
	利用時間	午前9時から午後5時まで。									
		使用料	無料								
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	2	運営手法	直営		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		8518					8,540				
	運営面での状況	事業内容									
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案		利用者数の横ばい									
複合施設の名称		障害者いこいの家			複合施設のコスト按分方法	障害者いこいの家については、①面積按分×障害者いこいの家使用日数÷北方老人いこいの家開館日数					

個別施設票(概要説明書)											
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	いきいきセンター(老人いきいきの家)			施設名	いきいきセンター市川(市川老人いきいきの家)						
所在地	市川2-33-6						施設NO	40			
施設概要	施設内容	構造	鉄筋コンクリート			土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有	
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	351.63		m <sup>2</sup>		
	設備	集会室、研修室、会議室、談話室、大広間									
	施設の運営状況	休館日	月曜日、祝日及び年末年始								
		利用時間	午前9時から午後5時まで。								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	1	非常勤	3	運営手法	直営		
	利用者数	平成23年度					平成24年度				
		11790					13,653				
	運営面での状況	事業内容									
事業成果											
経営効率化に向けたこれまでの取組											
課題・懸案		老朽化									
複合施設の名称		市川こども館				複合施設のコスト按分方法					

個別施設票(概要説明書)											
部名	福祉部			課名	高齢者支援課			課コード	302010		
グループ施設名称	老人福祉センター(いきいきセンター大洲)			施設名	老人福祉センター						
所在地	大洲4-18-3 こども発達センター内						施設NO	39			
施設概要	施設内容	構造	鉄筋コンクリート		土地賃貸借区分	市有		建物賃貸借区分	市有		
		敷地面積			m <sup>2</sup>	延床面積	572.99		m <sup>2</sup>		
	設備	浴室、和室、工作室、娛樂室、集会室									
	施設の運営状況	休館日	月曜日、祝日及び年末年始								
		利用時間	午前9時から午後5時まで。 入浴時間は火・木・土の午後1時15分から3時15分								
	使用料	無料									
	職員数	正職	0	再任用	0	非常勤	5	運営手法	直営		
	利用者数	平成23年度				平成24年度					
		22518				21,972					
運営面での状況	事業内容										
	事業成果										
	経営効率化に向けたこれまでの取組										
	課題・懸案	老朽化、利用者数の横ばい									
	複合施設の名称	こども発達センター			複合施設のコスト按分方法						

平成23年度グループ施設別コスト表（単位:円）

NO	カテゴリー	グループ施設名	施設数	総行政コスト	(A)の主な費目			経常業務収益(B)		総行政コスト- 経常業務収益 A-B
				(A)	人件費	物件費	委託料や賃借料等	業務収益	業務関連収益収入	
1	高齢者福祉施設	老人いこいの家(いきいきセンター)	12	115,025,507	55,243,386	25,700,815	33,823,500	6,036	307,328	114,712,143
2		デイサービスセンター	7	91,374,172	4,093,698	61,011,859	14,129,047	0	14,288,572	77,085,600
3		介護老人保健施設ゆうゆう	1	1,149,461,949	623,804,158	274,249,336	189,285,265	612,118,824	2,946,461	534,396,664
4		養護老人ホームいこい荘	1	137,642,531	8,622,773	11,047,034	117,972,724	15,320,826	1,260	122,320,445
6		老人福祉センター	1	23,013,780	11,483,875	9,103,663	2,426,242	504	25,611	22,987,665
7		障害者福祉施設	障害者地域生活支援センター	1	20,228,906	15,269,329	3,880,947	800,857	0	0
8	南八幡メンタルサポートセンター		1	43,394,159	39,126,276	2,626,695	1,636,188	0	330,450	43,063,709
9	身体障害者福祉センター		1	54,157,231	42,729,893	6,103,661	5,228,361	0	60,209	54,097,022
10	障害者いこいの家		1	541,009	0	44,682	496,327	0	0	541,009
11	松香園		1	208,130,109	157,734,749	23,351,918	25,004,010	361,505	88,263,890	119,504,714
12	梨香園		1	169,781,821	142,398,697	15,056,159	11,694,335	324,911	92,575,605	76,881,305
13	明松園		1	124,219,282	108,594,550	12,067,186	2,854,419	920,033	69,713,705	53,585,544
14	チャレンジ国分		1	68,573,894	60,325,236	3,701,501	3,939,470	2,566,501	42,170,569	23,836,824
15	フォルテ行徳		1	85,305,860	79,869,308	3,173,869	1,661,710	807,381	45,975,099	38,523,380
16	南八幡ワークス		1	44,809,094	246,948	1,884,490	41,453,046	864,893	30,387,821	13,556,380
17	子ども関連施設	こども館	15	323,914,783	230,482,016	64,589,960	28,807,857	0	35,223	323,879,560
18		知的障害児通園施設(あおぞらキッズ)	1	154,668,367	129,743,620	13,271,548	11,583,961	2,557,872	2,715,940	149,394,555
19		肢体不自由児通園施設(おひさまキッズ)	1	98,971,442	79,084,512	9,695,349	10,092,529	402,934	1,253,645	97,314,863
20		こども発達相談室	1	159,166,619	152,786,847	4,912,904	1,449,268	0	0	159,166,619
21		母子生活支援施設 曾谷寮	1	49,348,581	3,347,525	5,801,547	40,199,509	33,380,668	0	15,967,913
25		保育園	30	6,029,887,172	4,438,008,157	427,965,945	1,161,456,027	883,082,909	38,435,450	5,108,368,813
26		保育クラブ	43	923,055,794	37,651,758	43,506,321	835,152,115	227,647,000	0	695,408,794
27	教育施設	図書館	6	1,133,375,872	599,148,675	262,848,623	228,978,086	2,955,514	1,495,973	1,128,924,385
29		教育センター	1	229,234,231	159,022,483	36,378,438	18,754,045	0	0	229,234,231
30		幼稚園	8	603,497,863	519,456,825	72,188,421	11,513,327	138,965,000	133,000	464,399,863
31		菅平高原いちかわ村	1	52,760,455	17,247,126	16,023,205	18,879,324	4,576,010	3,209,915	44,974,530
32		少年自然の家	1	98,957,257	45,826,042	36,723,962	16,407,253	5,375,150	474,849	93,107,258
33		少年センター	1	47,240,871	44,294,260	1,959,685	986,926	0	0	47,240,871
34		博物館	3	215,308,445	148,593,912	41,211,143	25,363,390	24,436	862,150	214,421,859

平成23年度グループ施設別コスト表（単位:円）

NO	カテゴリー	グループ施設名	施設数	総行政コスト	(A)の主な費目			経常業務収益(B)		総行政コスト- 経常業務収益 A-B
				(A)	人件費	物件費	委託料や 賃借料等	業務収益	業務関連収益収入	
35	文化施設	文化会館	1	677,216,912	2,943,428	182,713,650	489,807,274	115,093,482	0	562,123,430
36		市民会館	1	62,625,853	2,372,479	2,004,944	57,999,000	7,675,170	0	54,950,683
37		行徳公会堂(行徳文化ホールI&I)	1	68,849,957	2,317,899	21,024,083	44,954,575	25,455,760	0	43,394,197
38		芳澤ガーデンギャラリー	1	32,723,357	1,040,863	8,347,958	23,334,536	267,490	366,760	32,089,107
39		木内ギャラリー	1	7,941,717	1,040,863	1,067,220	5,833,634	216,100	0	7,725,617
42		文学ミュージアム(H23映像文化センター)	1	178,650,938	53,609,657	51,348,653	73,558,428	2,849,927	2,668,957	173,132,054
44		東山魁夷記念館	1	160,230,494	58,227,859	60,434,383	32,380,367	13,940,860	12,806,330	133,483,304
46	保健 関連 施設	休日急病等歯科診療所・急病診療所	2	319,336,158	18,718,767	31,713,916	263,424,805	182,631,723	3,733,013	132,971,422
47		斎場	1	220,907,253	103,103,902	95,166,630	22,408,512	32,947,442	5,606,984	182,352,827
48		斎場塩浜式場	1	4,614,284	949,676	2,479,611	1,184,997	938,700	64,049	3,611,535
49		霊園	1	150,952,834	68,022,626	24,134,444	41,142,155	161,197,619	69,203	-10,313,988
50		健康増進センター	1	110,079,133	46,402,055	3,145,899	60,531,179	10,038,310	480,400	99,560,423
51	スポー ツ施設	体育館	4	347,017,256	76,745,948	197,326,490	69,532,679	42,719,860	2,434,779	301,862,617
52		スポーツ広場	2	29,912,937	15,262,890	8,057,112	6,592,935	987,490	36,101	28,889,346
61		市民プール	1	122,396,633	7,878,862	69,444,425	45,073,346	25,677,740	2,139,454	94,579,439
62		まちかど健康サロン	1	10,078,994	7,611,105	460,278	2,007,611	0	0	10,078,994
63	貸館 施設	市民談話室	2	77,133,901	30,179,715	31,868,665	15,084,931	6,548,171	0	70,585,730
64		アイ・リンクセンター	2	20,786,607	11,864,130	3,142,921	3,344,765	4,959,360	0	15,827,247
65		ふれあい館	13	67,403,051	38,693,249	13,439,380	15,270,422	3,207,200	1,171	64,194,680
66		急病診療・ふれあいセンター集会室	1	8,886,143	1,519,073	4,056,886	3,310,184	819,190	0	8,066,953
68		勤労福祉センター	2	59,546,532	13,519,200	24,349,369	21,526,484	5,052,994	222,124	54,271,414
69	公民館	16	571,656,358	205,956,138	252,359,659	112,347,702	39,429,550	865,745	531,361,063	
71	都市 基盤 施設	市営住宅	26	679,758,589	71,594,563	484,697,320	87,137,624	490,407,375	0	189,351,214
72		動植物園	1	531,833,179	212,205,381	133,706,678	184,454,881	60,865,960	2,816,963	468,150,256
74		駐輪場	46	559,197,387	37,671,440	77,263,454	432,882,153	464,013,610	76,429	95,107,348
81	その他	男女共同参画センター	1	117,519,967	64,260,606	32,118,170	20,015,191	4,309,872	30,350	113,179,745
82		本庁舎駐車場	3	11,587,000	1,920,711	279,289	9,387,000	8,605,600	0	2,981,400
83		行徳支所駐車場	1	19,411,779	162,833	1,319,500	17,929,446	4,547,700	0	14,864,079
84		地方卸売市場	1	131,387,645	47,949,349	53,492,881	21,540,790	73,768,736	17,424,685	40,194,224
85		アイ・リンクタウン展望施設	1	76,259,531	13,676,554	9,752,403	30,203,042	6,405	683,946	75,569,180
93		ふれあいセンター自動車駐車場	1	7,031,223	198,459	5,924,941	907,823	50,200	0	6,981,023
合計			283	17,814,689,904	9,157,981,901	3,361,044,734	5,046,026,724	3,721,431,898	488,190,168	13,605,751,784